

伊藤 泰明

送信者： “白石 邦彦” <shiraishi-kunihiko@pref.miyazaki.lg.jp>
宛先： “伊藤 泰明” <y-itou@kitagawa.city.nobeoka.miyazaki.jp>; “延岡市 農山村整備課” <nouson-s@city.nobeoka.miyazaki.jp>; “黒木 祐丞” <kurogi-yusuke@town.kadogawa.lg.jp>; “佐藤 文幸” <satou@town.miyazaki-misato.lg.jp>; “山内 大輔” <yamaut.dai@kitakata.city.nobeoka.miyazaki.jp>; “児玉 宗人” <muneto@town.miyazaki-misato.lg.jp>; “児島 利久” <toskojima@kitaura.city.nobeoka.miyazaki.jp>; “浅野 雅史” <vai-m-asano@hyugacity.jp>; “田口 博彦” <h-taguchi@town.miyazaki-misato.lg.jp>; “那須 彰徳” <nasu-akinori@vill.shiiba.miyazaki.jp>; “日吉 啓一朗” <k.hiyoshi@morotsuka.jp>
送信日時： 2012年5月1日 13:50
添付： 出先通知.pdf
件名： 森林土木事業(治山・林道)設計・積算要領の改正について

おつかれさまです。

東臼杵農林振興局 森林土木課 治山担当 白石です。

県の設計積算要領について一部改正がありましたのでお知らせします。(国基準変更に伴い現場管理費率を改正) PDFファイルの1ページ目は自然環境課から今日へのがみ文ですので無視してください。

標記要領については、5月1日以降の予算執行伺いから適用されます。

よろしくお願ひします。

=====
宮崎県 東臼杵農林振興局 森林土木課 治山担当
主任技師 白石 邦彦
〒882-0872
宮崎県延岡市愛宕町2丁目15番地
Tel (0982) 32-6266
Fax (0982) 22-9211
E-mail shiraishi-kunihiko@pref.miyazaki.lg.jp
=====

担当	課 員	係 長	補 佐	課 長
伊藤		白石	黒木	山内

24940-1133
平成24年4月23日

西臼杵支庁長
各農林振興局長 殿

環境森林部長

森林土木事業(治山・林道)設計・積算要領の改正について(通知)

このことについて、下記のとおり改正しましたので送付します。

なお、平成24年5月1日以降に予算執行伺いの決裁を受ける工事から適用しますので留意願います。

また、各市町村への周知及び指導も併せてお願いいたします。

記

1 改正趣旨

別紙改正の理由及び内容のとおり

2 改正内容

別添1改正対照表のとおり

3 その他

森林土木事業(治山・林道)設計・積算要領は公表しますので、フラットファイルに背表紙を貼付の上、5月1日以降の閲覧用として備え置いて下さい。

(文書取扱 自然環境課)

改正の理由及び内容

1 改正の内容

現場管理費率の改訂

2 改正の理由

法定福利費の確保に伴うもの

1. 経緯

○国土交通省では建設業の社会保険の加入徹底に向けた対策を検討。

・平成23年6月の「建設産業の再生と発展のための方策2011」

(国土交通省建設産業戦略会議)

・平成24年2月の「建設業における社会保険未加入問題への対策について」

(国土交通省社会保険未加入対策の具体化に関する検討会)



社会保険加入に必要な法定福利費(事業主負担分)については、「発注者が負担する工事価格に含まれる経費である」とされる。

○現場管理費率の改訂対応

国土交通省直轄工事における現在の積算では、実態調査による法定福利費の支払額に基づき現場管理費の一部として計上されているため、本来事業者が負担すべき法定福利費(事業主負担分)の額については予定価格に適切に反映できていない。

国土交通省においては、法定福利費の確保のための現場管理費率の見直しを実施(平成24年度国基準書に反映)

2. 現場管理費率の改訂による設計金額への影響

現場管理費率の改訂に伴う設計金額への影響は、

治山：設計金額3千万円のケース→21万円の増額(0.71%増)

林道開設：設計金額5千万円のケース→31万円の増額(0.63%増)

3. 関係する基準書(H24の国基準書で現場管理費率の改訂があったもの)

①森林整備保全事業設計積算要領(主管課：自然環境課)

②土木工事標準歩掛(主管課：技術企画課)

③港湾請負工事積算基準書(主管課：港湾課)

④農政水産部の国基準書においても現場管理費率の改訂が行われている。

4. 今回の対応について

①本来事業者が負担すべき法定福利費(事業主負担分)の額を、国においては、平成24年4月1日以降入札する工事に適用している

②森林土木工事における基準改訂は、積算システムの改訂作業により例年10月としているが、現場管理費率については5月1日のシステム改訂が可能

③県の公共三部とも、5月1日からの改訂で足並みをそろえることとしている。

以上の理由により、




平成24年5月1日の予算執行伺いの決裁をうけるものから適用したい。

なお、周知方法は、県や市町村の関係機関には改訂通知を行い、入札参加者については宮崎県公共事業情報サービスに掲載し対応したい。

別添1(1/2)

標準値表
工種別

対象額	700万円 以下	10億円を超え るもの	
		超え10億円以下	10億円を超え るもの
適用 区分	下記の率 とする	された率とする。た 算下記のよる だ	下記の率 とする (%)
工種区分	(%)	b	
河川工事	<u>36.78</u>	-0.1979	<u>14.28</u>
河川・道路構造物工事	<u>25.05</u>	-0.0276	<u>22.58</u>
治山・地すべり工事	<u>39.81</u>	-0.2019	<u>15.05</u>
海岸工事	<u>23.99</u>	-0.0735	<u>17.07</u>
森林整備	<u>37.38</u>	-0.1282	<u>20.58</u>
道路工事	<u>28.67</u>	-0.0426	<u>23.91</u>
鋼橋架設工事	<u>34.20</u>	-0.0518	<u>27.89</u>
P C 橋工事	<u>25.89</u>	-0.0732	<u>19.33</u>
舗装工事	<u>34.77</u>	-0.1639	<u>16.08</u>
公園用地造成工事	<u>37.38</u>	-0.1282	<u>20.58</u>

		課室名		北川町総合支所農林課			
起案日		平成24年9月21日		決裁日		平成24年9月21日	
課内		検討者				決裁者	
担当者	起案責任者					課長補佐	課長
	 農村整備係長 内線74426						
	係員	意見					
		合議者					
		意見					
広報のべおかへの掲載		要・ <input checked="" type="checkbox"/>		ホームページへの掲載		要・ <input checked="" type="checkbox"/>	

件名：平成23年度 道整備交付金事業(林道) 実績報告書の提出について ✓
平成23年度線 可愛岳線開設工事 ✓

標記の件につきまして、事業実績報告書を県へ提出します。

記

事業費	26,557,000円	補助金	17,335,000円(補助率68.0% 国:50% 県:18.0%)	H24.7.31完工
①可愛岳線(林道開設)	事業費	10,000,000円(内8,000,000円繰越)		
	補助対象事業費	9,600,000円	補助金	6,528,000円(内5,440,000円繰越)
①笠・上赤線(林道舗装)	事業費	6,000,000円		H24.3.7完工
	補助対象事業費	5,760,000円	補助金	3,916,000円
②俵野・黒原線(林道舗装)	事業費	10,557,000円		H24.3.29完工
	補助対象事業費	10,135,000円	補助金	6,891,000円

延北川農第135号
平成 年 月 日

宮崎県知事 河野俊嗣 殿

延岡市長 首藤正治

事業実績報告書

平成23年7月29日付け24955-1411で交付決定のあった平成23年度道整備交付金事業(林道)可愛岳線開設工事については、補助金等の交付に関する規則(昭和39年宮崎県規則第49号)第14条第1項の規定により、その実績を関係書類を添えて報告します。

記

【添付書類】

1. 事業実績書
2. 収支精算書

【文書取扱:北川町総合支所 農林課】

1 精算調書

単位:円

路線名	延長	補助事業費精算額	補助率	補助金精算額	備考
可愛岳線外2路線	1,131.0 m	25,495,000	68.0%	17,335,000	
		17,495,000		11,895,000	
		8,000,000		5,440,000	

2 収 入

区 分	予 算 額	精 算 額			差引増△減額	備 考
		収入済額	未収入額	計		
県 補 助 金	17,335,000	17,335,000	0	17,335,000	0	
	11,895,000	11,895,000	0	11,895,000	0	
	5,440,000	5,440,000	0	5,440,000	0	
市 町 村 負 担 金	8,160,000	8,160,000	0	8,160,000	0	
	5,600,000	5,600,000	0	5,600,000	0	
	2,560,000	2,560,000	0	2,560,000	0	
計	25,495,000	25,495,000	0	25,495,000	0	
	17,495,000	17,495,000	0	17,495,000	0	
	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000	0	

3 支 出

区 分	予 算 額	精 算 額			差引増△減額	備 考
		支払済額	未支払額	計		
請 負 工 事 費	23,391,000	23,391,000	0	23,391,000	0	
	15,391,000	15,391,000	0	15,391,000	0	
	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000	0	
測 量 及 び 試 験 費	2,104,000	2,104,000	0	2,104,000	0	
	2,104,000	2,104,000	0	2,104,000	0	
	0	0	0	0	0	
立 木 補 償 費	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
計	25,495,000	25,495,000	0	25,495,000	0	
	17,495,000	17,495,000	0	17,495,000	0	
	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000	0	
工 事 費	賃 金	0	0	0	0	
	需 用 費	0	0	0	0	
	役 務 費	0	0	0	0	
	報 酬	0	0	0	0	
	備 品 購 入 費	0	0	0	0	
	委 託 料	0	0	0	0	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	
計	0	0	0	0		
事 務 費	人 件 費 等	0	0	0	0	
	謝 金	0	0	0	0	
	旅 費	0	0	0	0	
	庁 費	賃 金	0	0	0	0
		需 用 費	0	0	0	0
	計	役 務 費	0	0	0	0
		使用料及び賃借料	0	0	0	0
計	0	0	0	0		
計	0	0	0	0		
総 合 計	25,495,000	25,495,000	0	25,495,000	0	
	17,495,000	17,495,000	0	17,495,000	0	
	8,000,000	8,000,000	0	8,000,000	0	

* ()うち書きは食糧費

担当	課員	係長	副主幹	副係長	係長
伊藤	伊藤	岡田		伊藤	伊藤

作業路生コン倉庫装についての交付決定
 原本は農山村整備管理

6007-2472
 平成25年 8月30日

延岡市長 殿

宮崎県東臼杵農林振興局長



平成25年度県単林道網総合整備事業補助金の交付決定について

平成25年8月30付け延農整第65-1号で交付申請のあった県単林道網総合整備事業補助金交付要綱に基づく平成25年度林道等改良事業補助金については、補助金等の交付に関する規則（昭和39年宮崎県規則第49号）第4条の規定により次のとおり交付することに決定したので、同規則第7条の規定により通知します。

1 交付決定額 1,190,000円

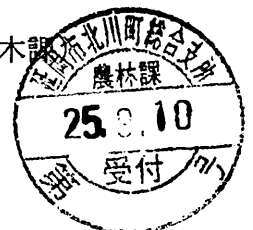
2 交付決定の内容

補助金の交付の対象となる事業は、平成25年8月30日付け延農整第65-1号で交付申請のあった補助事業とし、その内容は交付申請書のとおりとする。

3 交付決定に付した条件

- (1) この補助金にかかる法令、規則、要綱及び要領に従うこと。
- (2) 補助事業者は、補助事業により取得した財産については、補助事業完了後においても善良な管理者の注意を持って管理するとともに、補助金の交付の目的に従って使用し、その効率的な運用を図らなければならない。
- (3) 補助事業者は、関係書類を補助金の交付決定のあった日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。
- (4) 交付決定に付した条件に違反した場合は、県は補助事業者に対し補助金の交付決定の全部又は一部を取り消すことがある。

(文書取扱 森林土木課)



林道等舗装事業 北川配分無し

6007-2471

平成25年8月30日

延岡市長 殿

宮崎県東臼杵農林振興局長

平成25年度県単林道網総合整備事業補助金の交付決定について

平成25年8月30日付け延農整第65-2号で交付申請のあった県単林道網総合整備事業補助金交付要綱に基づく平成25年度県単林道網総合整備事業補助金（林道等舗装事業）については、補助金等の交付に関する規則（昭和39年宮崎県規則第49号）第4条の規定により次のとおり交付することに決定したので、同規則第7条の規定により通知します。

1 交付決定額 ¥1,920,000円

2 交付決定の内容

補助金の交付の対象となる事業は、平成25年8月30日付け延農整第65-2号で交付申請のあった補助事業とし、その内容は交付申請書のとおりとする。

3 交付決定に付した条件

- (1) この補助金にかかる法令、規則、要綱及び要領に従うこと。
- (2) 補助事業者は、補助事業により取得した財産については、補助事業完了後においても善良な管理者の注意を持って管理するとともに、補助金の交付の目的に従って使用し、その効率的な運用を図らなければならない。
- (3) 補助事業者は、関係書類を補助金の交付決定のあった日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。
- (4) 交付決定に付した条件に違反した場合は、県は補助事業者に対し補助金の交付決定の全部又は一部を取り消すことがある。

(文書取扱 森林土木課)

担当	員	係長	副主任	補佐	課長
伊藤		岡田		横山	藤田

6007-2333
平成25年8月20日

延岡市長 殿

宮崎県東臼杵農林振興局長
(公印省略)

平成25年度県単林道網総合整備事業補助金の内示について（通知）

このことについて、下記のとおり内示しますので、補助金交付申請書を平成25年8月30日（金）までに提出して下さい。

記

単位：円

事業区分	事業費	補助金額	補助率
林道等改良事業	3,975,000	1,190,000	3/10以内
林道等舗装事業	6,400,000	1,920,000	3/10以内
林道等安全施設設置事業	—	—	3/10以内
計	10,375,000	3,110,000	

(文書取扱 森林土木課)



IPKNOWLEDGE Office

Mail

受信メール: 県単林道網予算配分について

送信者: 木島 雄一郎
宛先: 伊藤 泰明
日付: 2013/08/06 10:35
状態: 開封済
添付ファイル: H25配分案【東臼杵→市町村】0805再修正.xls RE_H25県単林道網 再配分(案)について.eml

お疲れ様です。
標記の件について県より配分案が来ました。
改良（山村整備）については当初予算とおりに来る予定ですが、
舗装については補助金が0.9くらいでくるみたいです。
そこで北方で調整していますので、内示後の予算執行には注意が必要です（補正は12月とする予定）ので
発注時は気を付けてください。

☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆
延岡市農山村整備課
基盤整備係 木島 雄一郎
tel : 0982-22-7018
fax : 0982-22-9040
☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆≡☆

印刷者: 伊藤 泰明

2013/08/06 11:25

山村整備作業路 事業費
山下作業路 100m 800千円
下塚 200m 1,600千円

担当	課 員	係 長	副主幹	補 佐	課 長
伊藤		岡田		横山	伊藤

平成25年度事業計画一覧表（総括）（東臼杵農林振興局）

1. 山村整備作業路開設事業

市町村名	路線数	延長 (m)	補助金 (円)	事業費 (円)	備考
延岡市	-	-	-	-	
日向市	-	-	-	-	
門川町	-	-	-	-	
美郷町	-	-	-	-	
諸塚村	-	-	-	-	
椎葉村	-	-	-	-	
合計	-	-	-	-	

2. 林道等改良事業

市町村名	路線数	延長 (m)	補助金 (円)	事業費 (円)	備考
延岡市	4	500	1,190,000	3,975,000	
日向市	10	1,550	1,982,000	12,734,000	
門川町	-	-	-	-	
美郷町	5	500	1,140,000	3,810,000	
諸塚村	1	100	900,000	3,000,000	
椎葉村	6	670	1,573,000	5,251,000	
合計	26	3,320	6,785,000	28,770,000	

3. 林道等舗装事業

市町村名	路線数	延長 (m)	補助金 (円)	事業費 (円)	備考
延岡市	2	280	1,920,000	6,400,000	
日向市	1	500	2,236,000	10,000,000	
門川町	-	-	-	-	
美郷町	3	900	7,890,000	30,000,000	
諸塚村	5	1,500	9,074,000	34,500,000	
椎葉村	3	625	3,261,000	12,400,000	
合計	14	3,805	24,381,000	93,300,000	

4. 林道等安全施設設置事業

市町村名	路線数	GR延長 (m)	CM箇所数	区画線延長 (m)	補助金 (円)	事業費 (円)
延岡市	-	-	-	-	-	-
日向市	-	-	-	-	-	-
門川町	-	-	-	-	-	-
美郷町	-	-	-	-	-	-
諸塚村	2	150	23	-	1,347,000	4,490,000
椎葉村	1	-	10	-	354,000	1,180,000
合計	3	150	33	-	1,701,000	5,670,000

※GRはガードレール、CMはカーブミラー

林道等改良事業計画書

整理番号	路線名	開設年度	所在地	延長 m	事業区分	事業量 m	事業費 千円	補助金 千円	施行主体	備考
(延岡市)										
1	妙線	S60	延岡市妙町字妙	800	路盤工	100	775	230	妙線作業道管理組合	
2	又七線	S60	延岡市北方町早中巳	1,450	路盤工	100	800	240	早中区作業道管理組合	
3	山下作業路	S54	延岡市北川町長井	2,050	路盤工	100	800	240	本村生産森林組合	
4	下塚作業路	S47	延岡市北川町藤田長川内 ^丸	3,000	路盤工	200	1,600	480	北川町シキミ部会	
計	4路線			7,300		500	3,975	1,190		
県単/面 8,000円/m										
(日向市)										
1	鹿場北	H3	日向市美々津町字鹿場	350	路盤工	100	796	238	鹿場栗生産組合	
2	美山ヶ辻2号	H15	日向市美々津町字美山ヶ辻	400	路盤工	150	1,195	358	風原除間伐推進組合	
3	谷川	S44	日向市東郷町山陰字庭田	2,200	路盤工	200	1,653	495	寺迫生産森林組合	
4	新九郎	S44	日向市東郷町山陰字庭田	2,300	路盤工	200	1,653	495	寺迫生産森林組合	
5	鷺ノ巣	S60	日向市東郷町八重原迫野内字鷺ノ巣	300	路盤工	100	826	247	鷺ノ巣協業体	
6	荒内	S50	日向市東郷町八重原迫野内字荒内	500	路盤工	100	826	247	荒内協業体	
7	宝瀬ノ内	S50	日向市東郷町下三ヶ字宝瀬ノ内	1,000	路盤工	100	826	247	宝瀬ノ内協業体	
8	涼松	S50	日向市東郷町下三ヶ字涼松	500	路盤工	200	1,653	495	耳川広域森林組合	
9	田口原	H07	日向市東郷町下三ヶ字田口原	2,000	路盤工	200	1,653	495	田口原協業体	
10	田口原2号	S60	日向市東郷町下三ヶ字田口原	1,500	路盤工	200	1,653	495	上越表生産森林組合	
計	10路線			11,050		1,550	12,734	3,812		

林道等改良事業計画書

整理番号	路線名	開設年度	所在地	延長 m	事業区分	事業量 m	事業費 千円	補助金 千円	施行主体	備考
(美郷町)										
1	クニギマタ	H3	美郷町北郷区入下字クニギマタ	2,000	路盤工	100	762	228	クニギマタ作業路組合	
2	西野々	S51~H10	美郷町北郷区宇納間字西野々	1,650	路盤工	100	762	228	西野々作業路組合	
3	板屋	H2	美郷町北郷区宇納間字板屋	500	路盤工	100	762	228	板屋作業路組合	
4	土々呂内1号	S60	美郷町北郷区入下字土々呂内	1,000	路盤工	100	762	228	土々呂内1号作業路組合	
5	土々呂内2号	S59	美郷町北郷区入下字土々呂内	3,000	路盤工	100	762	228	土々呂内2号作業路組合	
計	5路線			8,150		500	3,810	1,140		
(諸塚村)										
1	川内線	S27	諸塚村大字七ツ山	100	路盤工	100	3,000	900	諸塚村	
計	1路線			100		100	3,000	900		
(椎葉村)										
1	大中尾4線	H15	椎葉村大字下福良字大中尾	100	路盤工	50	407	122	大中尾4線作業路組合	
2	小畑線	H21	椎葉村大字大河内字矢立	1,000	路盤工	200	1,511	453	小畑線作業路組合	
3	八久保線	S54	椎葉村大字下福良字十根川	300	路盤工	60	489	146	八久保線作業路組合	
4	丸野線	S58	椎葉村大字大河内字丸野	200	路盤工	150	1,133	339	丸野線作業路組合	
5	宮の谷線	H16	椎葉村大字松尾字上松尾	300	路盤工	70	570	171	宮の谷線作業路組合	
6	下松尾線	H19	椎葉村大字松尾字下松尾	400	路盤工	140	1,141	342	下松尾線作業路組合	
計	6路線			2,300		670	5,251	1,573		
合計	26路線			28,900		3,320	28,770	8,615		

林道等舗装事業計画書

東臼杵農林振興局

市町村	整理番号	路線名	所在地	事業量	事業費 千円	補助金 千円	施行主体	採択要件	備考
延岡市	1	松瀬～歌糸線	延岡市北浦町三川内	200m	3,000	900	延岡市		旧北浦町
	2	蔵田・下鹿川線	延岡市北方町戌大保下	80m	3,400	1,020	延岡市		旧北方町
細計		2路線		280m	6,400	1,920			
日向市	1	熊山線	日向市東郷町山陰	500m	10,000	3,000	日向市		
細計		1路線		500m	10,000	3,000			
美郷町	1	和田越・南川線	美郷町西郷区田代	300m	10,000	3,000	美郷町		
	2	長迫・小原線	美郷町南郷区水清谷	300m	10,000	3,000	美郷町		
	3	鹿猪谷・中山線	美郷町北郷区宇納間	300m	10,000	3,000	美郷町		
細計		3路線		900m	30,000	9,000			
諸塚村	1	紋原・万ヶ原線	諸塚村大字七ツ山	300m	6,900	2,070	諸塚村		
	2	古野線	諸塚村大字家代	300m	6,900	2,070	諸塚村		
	3	川内・奥村線	諸塚村大字七ツ山	300m	6,900	2,070	諸塚村		
	4	牧野線	諸塚村大字七ツ山	300m	6,900	2,070	諸塚村		
	5	紋原線	諸塚村大字七ツ山	300m	6,900	2,070	諸塚村		
細計		5路線		1500m	34,500	10,350			
椎葉村	1	渡川～大藪線	椎葉村大字大河内	125m	2,400	720	椎葉村		
	2	間柏原線	椎葉村大字下福良	250m	5,000	1,500	椎葉村		
	3	間柏原～中山線	椎葉村大字大河内	250m	5,000	1,500	椎葉村		
細計		3路線		625m	12,400	3,720			
合計		14路線		3805m	93,300	27,990			

注) 市町村ごとの細計をとる。

平成 25 年度 事業 計 画 書 (兼事務事業評価書)

様式2

経費
経費

前年当初P-23

① 事業名 県単林道網総合整備事業(補助金)(山村整備作業路開設事業)

部署名	農林水産部	課所室名	農山村整備課
細目名	林道整備単独事業	コード番号	06-02-02-005-04

実施予定事業一覧
No. 4228
(単位:千円)

総合計画における位置付け	⑩ 全体概要 (目的と概要を記載すること。)
第2部 多彩な産業が織り成す活力のある都市づくり	林業生産基盤としての作業路を改良(コンクリート舗装等)することにより、森林整備の低コスト化及び林業労働の軽減を図り、林業生産活動を促進し、併せて生活の利便性を高め、通行の安全を確保する。
生産基盤の整備	
近隣同地区森林組合 外	
平成 20 年度 ~ 毎年度	
単独 ⑨新・規 継続 一般 ⑩位置等 市内全域	
計画・関連事業・根拠法令等	
網総合整備事業	

状況……行政が行った活動の結果、どれだけ成果があがったのかを数字で示すものです。

作業道改良等件数	成果指標	作業道改良等延長
H23年度 H24年度	区分	H23年度 H24年度 H25年度(計画)
9件 7件 12件	目標	改良900m 改良700m 改良1,200m
6件	実績	改良400m
67%	目標達成率(%)	44%

……市民の社会的なニーズや、民間による代替ができないかどうかについての項目です。

は、重要な生産基盤施設であり、林業労働コストの削減に寄与しているが、降雨時には災害もなりかねないことから、コンクリート舗装など恒久的な路面整備が必要である。路面の洗掘が河川汚濁の原因であるとの厳しい意見もあり、作業路の開設後は、急勾配箇所コンクリート舗装は避けられない事業となっている。

有効性、効率性

の舗装により、除間伐等が積極的に推進でき、併せて林業経営の軽減、施業コストの低減が期待できる。

安全性……環境保全や環境負荷についての項目です。

影響 環境に与える負荷がある程度考えられる。
管理 環境保全上の取り組みは実施していない。
対策

事業を所管する課長の評価 (事務事業の1次評価) (平#・273)

5: 拡充	理由	作業道の舗装により、バイオマスの搬出など森林資源の有効活用ができる。また、降雨による洗掘防止となることから通行の安全性が確保できる。
-------	----	--

事業を所管する部長の評価 (事務事業の2次評価)

5: 拡充	理由	作業道の舗装により、バイオマスの搬出など森林資源の有効活用ができる。また、降雨による洗掘が河川汚濁の原因であるなどの厳しい意見もあることから、拡大すべき事業である。
-------	----	--

事業の最終評価(※記入不要)

理由	
----	--

⑨ 予算科目	予算見積書記載ページ					P17			
款: 農林水産事業費	25年度事業費	工事請負費	用地費	補償費	委託料	補助金	備品購入費	事務費	
項: 林業費	当初	1,982				1,982			
目: 林業振興費	決定								
⑩ 事業費等	総事業費	開始~平成23年度	平成24年度	入 入 P	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降	
	22,017	12,553	1,536		1,982	1,982	1,982	1,982	
財源内訳	国・県支出金	13,213	7,531	922	1,190	1,190	1,190	1,190	
	地方債	0							
	その他	0							
	一般財源	8,804	5,022	614	792	792	792	792	792
区分	国県補助制度(名称)	対象額	補助率	補助額	(計画内容・積算基礎)	(計画内容・積算基礎)	(計画内容・積算基礎)	(計画内容・積算基礎)	
	県単林道網総合整備事業(改良)	3,972	3 / 10	1,190					
	(森林経営課)								
	起 債	対象額	充当率	充当額					
			%						
	その他	名称	金額	進捗率	%	進捗率	%		

⑩ 25年度の事業内容 (具体的な事業内容と積算根拠等を記入。必要に応じて図面、見積書を添付) ※※※ 補助先・委託先は必ず記入すること ※※※

- 幅員3.0mの作業路を生コン舗装により改良する。
- 事業量 500m(内訳:延岡100m、北方100m、北川300m)

単位:円

地域名	事業量(m)	単価(円)	事業費	補助額	県費(3/10以内)		市費(2/10以内)	地元負担
					県費(3/10以内)	市費(2/10以内)		
旧延岡市	100m	7,736	773,600	386,800	232,000	155	154,000	387,600
北方町	100m	7,997	799,700	398,850	239,000	160	159,000	401,700
北川町	300m	7,997	2,399,100	1,198,550	719,000	80	479,000	1,201,100
合計	500m		3,972,400	1,982,000	1,190,000	795	792,000	1,990,400

160
320
480 積

- 市の補助率;県の補助額と合わせて事業費の5/10以内

積 34円不足となるが 農山村整備に 相当を行う。

(平成26・27年度新規事業は開始年度の事業内容を記載する)

⑪ 過年度実績

	延岡市	北方町	北川町	北川町	合計
平成19年度	3,151	10,408	2,139	907	16,605
平成20年度	358	4,652	716	1,611	7,337
平成21年度	1,573	3,769	629	377	6,348
平成22年度	382	394	412	395	1,583
平成23年度	382	394	412	395	1,583






⑫ 雇用見込み数

直接雇用	0 人
間接雇用	0 人
計	0 人

⑬ 法の拘束性 (事業の実施が法令に明確に定められているか)

4. 法令上、定めがない。

※24年度補正がある場合の当初予算額 (千円)

		課室名		北川町総合支所農林課			
起案日		平成25年8月22日		決裁日		平成25年8月22日	
課内		検討者				決裁者	
担当者	起案責任者					課長補佐	課長
	 農村整備係長 内線74426						
課員		意見					
							
		合議者					
		意見					
広報のべおかへの掲載		要・ <input type="radio"/> 否		ホームページへの掲載		要・ <input type="radio"/> 否	

件名：平成25年度県単林道網総合整備事業 補助金交付申請書の提出について

標記の件につきまして、東臼杵農林振興局長より内示がありました。

北川町管内で計画している事業につきまして、必要書類の作成を行い、農山村整備課へ報告します。

補助金交付申請書は、農山村整備課が取りまとめを行い東臼杵農林振興局長へ提出します。

記

1. 市事業名 山村整備作業路開設事業

【裏面へつづく】

県事業名		市事業名	事業概要	事業量 (m)	内示事業費 (千円)	県補助金 (千円)	備考
県単林道網 総合整備事業	林道等改良事業	山村整備作業路 開設事業	山下作業路 生コン舗装	100	800	240	
			下塚作業路 生コン舗装	200	1600	480	
			合計	300	2400	720	

事業費内訳

千円

路線名	事業費		県補助金		市補助金		地元負担金	
	事業計画	内示	事業計画	内示	事業計画	内示	事業計画	内示
山下作業路	799.7	800	240	240	160	160	399.7	400
下塚作業路	1599.4	1600	479	480	319	320	801.4	800
合計	2399.1	2400	719	720	479	480	1201.1	1200

※事業計画書に対して市の補預金額が1千円不足しますが、補正により対応します。

事業計画書 (林道等改良事業)

市町村名 延岡市

路線番号	路線名	施行箇所	事業区分	事業量(m)	事業費(円)	事業期間	施工方法
1	妙線	延岡市 妙町	路盤工	100	775,000	H25年10月1日 H26年2月28日	(直営) 請負 委託
2	又七線	延岡市 北方町早中巳	路盤工	100	800,000	H25年10月1日 H26年2月28日	(直営) 請負 委託
3	山下作業路	延岡市 北川町長井	路盤工	100	800,000	H25年10月1日 H26年2月28日	(直営) 請負 委託
4	下塚作業路	延岡市 北川町川内名	路盤工	200	1,600,000	H25年10月1日 H26年2月28日	(直営) 請負 委託
計				500	3,975,000		

- 注 1. 事業区分の欄は、横断排水溝・路側・側溝・拡幅・山止工・路盤工に区分し、事業量の単位は、横断排水溝については箇所数、路側については㎡、側溝・拡幅・山止工・路盤工についてはmとする。
2. 林道・作業路(路)ごとに小計を獲り、市町村ごとに計をとること。

平成25年度県単林道網総合整備事業収支予算書

1. 収 入

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
県 補 助 金	720,000 /	林道等改良事業
市 町 村 負 担 金	480,000 /	林道等改良事業
計	1,200,000 /	

2. 支 出

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
補助金	1,200,000 /	林道等改良事業
合 計	1,200,000 /	

平成25年度事業収支予算書

1. 収 入

区 分	予 算 額(円)	備 考
県補助金	720,000 /	
市町村費	480,000 /	地元 1,200,000 /
計	1,200,000 /	

2. 支 出





区 分	予 算 額	備 考
補助金	1,200,000 /	地元 1,200,000 /
計	1,200,000 /	1,200,000 /

事業費明細書

路線名	下塚作業路				
事業量(m)	200	単価(円)	8,004	事業費(円)	1,600,000
区分	金額(円)	積算基礎			
賃金	252,000	$20人 \times 12,600円 = 252,000円$			
材料費	1,165,500	生コン代 $19,425円 \times 200m \times 3m \times 0.1m = 1,165,500円$			
機械使用料	136,440	BH(0.35) $6,822円 \times 20h = 136,440円$			
雑費	46,060	事業費 $\times 3\%$ 以内			
計	1,600,000				

事業費明細書

路線名	山下作業路				
事業量(m)	100	単価(円)	8,004	事業費(円)	800,000
区分	金額(円)	積算基礎			
賃金	138,600	$11人 \times 12,600円 = 138,600円$			
材料費	582,750	生コン代 $\yen 19,425円 \times 100m \times 3m \times 0.1m = 582,750円$			
機械使用料	68,220	BH(0.35) $6,822円 \times 10h = 68,220円$			
雑費	10,430	事業費 $\times 3\%$ 以内			
計	800,000				

		課室名		北川町総合支所農林課			
起案日		平成24年8月1日		決裁日		平成24年8月2日	
課内		検討者				決裁者	
担当者	起案責任者					課長補佐	課長
	 農村整備係長 内線74426					後関	
課員		意見					
							
		合議者					
		意見					
広報のべおかへの掲載		要・ <input checked="" type="radio"/>		ホームページへの掲載		要・ <input checked="" type="radio"/>	

件名：平成24年度県単林道網総合整備事業 補助金交付申請書の提出について

標記の件につきまして、東白杵農林振興局長より内示がありました。

北川町管内で計画している事業につきまして、必要書類の作成を行い、農山村整備課へ報告します。

補助金交付申請書は、農山村整備課が取りまとめを行い東白杵農林振興局長へ提出します。

記

1. 市事業名 県単林道網総合整備事業
山村整備作業路開設事業

【裏面へつづく】

県事業名		市事業名	事業概要	計画事業費 (千円)	内示事業費 (千円)	県補助金 (千円)	備考
県単林道網 総合整備事業	林道等安全 施設設置事業	県単林道網総合 整備事業	竜子・下祝子線 ガードレール設置	1,200	1,200	360	
	林道等改良事業	山村整備作業路 開設事業	椎葉山線 生コン舗装	767.3	809	242	

※竜子・下祝子線ガードレール設置については、過疎災の対象とならないため市単費を補正予定。

※山村整備作業路開設事業は、単価の変更により事業費が変わっているが農山村整備課で事業量の調整を行うため予算措置は発生しない。

様式第2号
(第4条関係)

事業計画書 (林道等安全施設設置事業)

路線名	竜子・下祝子線 /			備考
施工箇所	延岡市北川町川内名 /			
施工主体	延岡市 (旧北川町) /			
林道の種類	自動車道 1 級 /			
事業区分	林道等安全施設設置事業 /			
幅員	5.0m			
事業量	安全施設 (Gr) 設置 L=100m /			
事業費	1, 200, 000円 /			
市場名・距離	延岡地区森林組合木材流通センター・L=25Km /			
利用区域 面積・蓄積	総計	針葉樹	広葉樹	
	面積1,575 h a /	889 h a /	686 h a /	
	蓄積411,704 h a /	296,104 h a /	115,600 h a /	
採択要件				

平成24年度 林道等安全施設設置事業収支予算書

1. 収入

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
県 補 助 金	360,000 /	
市 町 村 負 担 金	840,000 /	
計	1,200,000 /	

2. 支出

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
本工事費	1,200,000 /	
合 計	1,200,000 /	

事業計画書 (林道等改良事業)

市町村名 延岡市

路線番号	路線名	施行箇所	事業区分	事業量(m)	事業費(円)	事業期間	施工方法
1	椎葉山線	延岡市 北川町川内名字椎葉山	路盤工	100	809,000	H24年10月1日 H25年2月28日	(直営) 請負 委託
計				100	809,000		

注 1. 事業区分の欄は、横断排水溝・路側・側溝・拡幅・山止工・路盤工に区分し、事業量の単位は、横断排水溝については箇所数、路側については㎡、側溝・拡幅・山止工・路盤工についてはmとする。
 2. 林道・作業路(路)ごとに小計を獲り、市町村ごとに計をとること。

平成24年度 林道等改良事業収支予算書

1. 収入

区分	予算額(円)	備考
県補助金	242,000 /	
市町村費	161,000 /	
計	403,000 /	

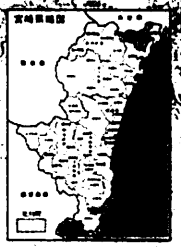
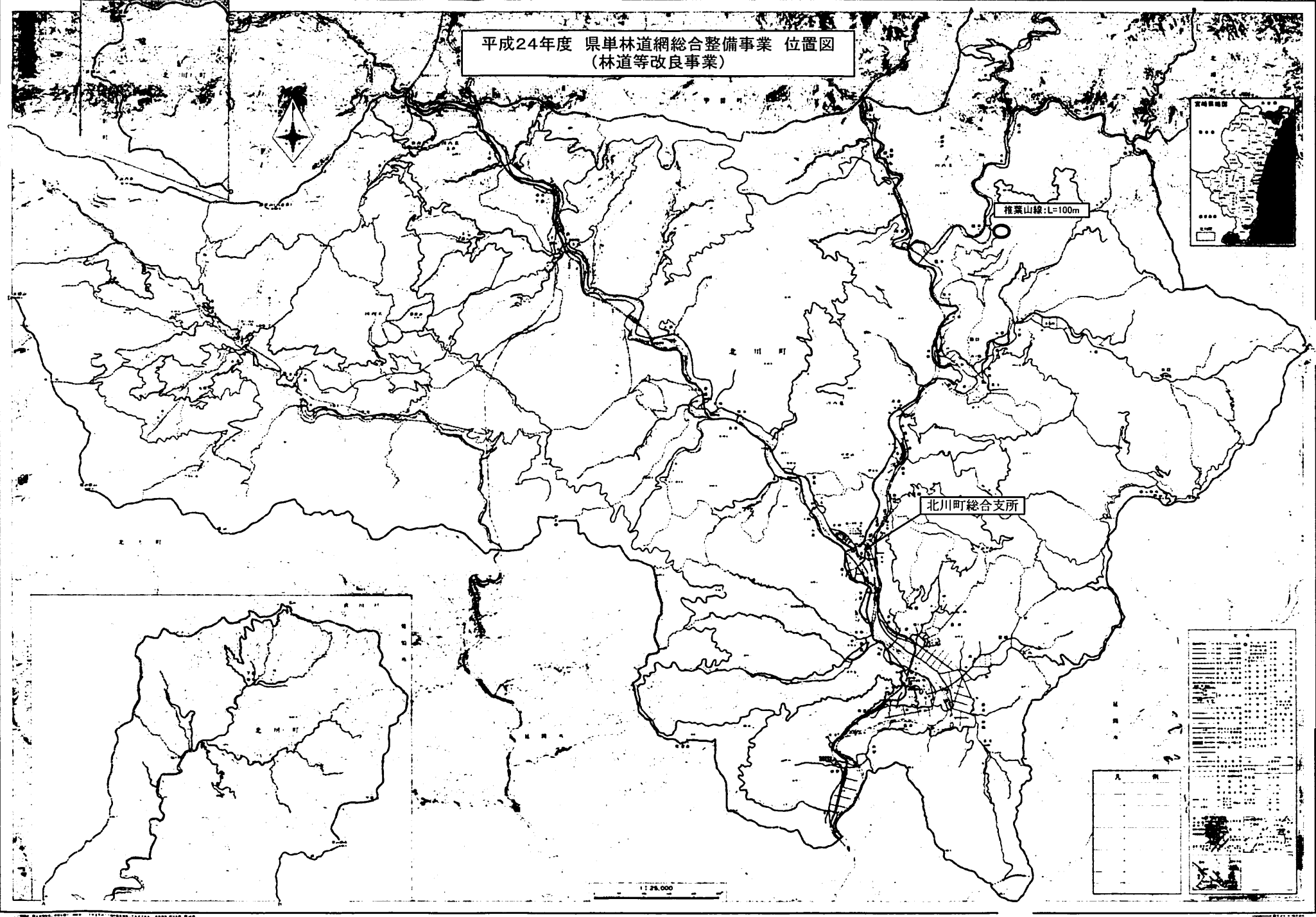
2. 支出

区分	予算額	備考
補助金	403,000 /	事業費809,000円 / 地元負担金406,000円 /
計	403,000 /	

事業費明細書

路線名	椎葉山線				
事業量(m)	100 /	単価(円)	8,095 /	事業費(円)	809,000 /
区分	金額(円)	積算基礎			
賃金	135,600 /	12人×11,300円=135,600円 /			
材料費	582,750 /	生コン代 19,425円×100m×3m×0.1m=582,750円 /			
機械使用料	68,220 /	BH(0.35) 6,822円×10h=68,220円 /			
雑費	22,430 /	事業費×3%以内 /			
計	809,000 /				

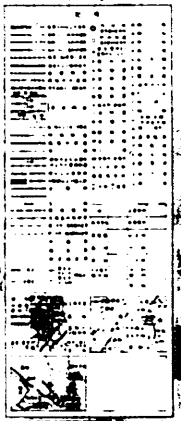
平成24年度 県単林道網総合整備事業 位置図
(林道等改良事業)



北川町総合支所

椎葉山線: L=100m

1:25,000



平成24年度県単林道網総合整備事業収支予算書

1. 収入

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
県 補 助 金	602,000	林道等安全施設設置事業 360,000 林道等改良事業 242,000
市 町 村 負 担 金	1,001,000	林道等安全施設設置事業 840,000 林道等改良事業 161,000
計	1,603,000	林道等安全施設設置事業 1,200,000 林道等改良事業 403,000

2. 支出

[単位：円]

区 分	予 算 額	備 考
本工事費	1,200,000	林道等 安全施設設置事業
補助金	403,000	林道等改良事業
合 計	1,603,000	

6007-5092
平成24年7月24日

延岡市長 殿

宮崎県東臼杵農林振興局長
(公 印 省 略)

平成24年度県単林道網総合整備事業補助金の内示について (通知)

このことについて、下記のとおり内示しますので、補助金交付申請書を平成24年8月6日(月)までに提出して下さい。

記

単位：円

事業区分	事業費	補助金額	補助率
山村整備作業路開設事業	—	—	—
林道等改良事業	3,076,000	922,000	3/10以内
林道等舗装事業	7,250,000	2,175,000	3/10以内
林道等安全施設設置事業	1,200,000	360,000	3/10以内
計	11,526,000	3,457,000	

(文書取扱 森林土木課)

事業費明細書

路線名	〇〇線				
事業量(m)	100	単価(円)	7,670	事業費(円)	767,000
区分	金額(円)	積算基礎			
賃金	生コン単価は別ワークシートの市契約単価のそれぞれの地区割増を足した金額を入れてください 現在使用している修繕から割り戻した金額を使います。今年は6,822円で統一します。	〇〇人×11,300円=〇〇円			
材料費		生コン代 17,535円 × 100m × 3m × 0.1m = 〇〇円			
機械使用料		BH(0.35) 6,822円 × 〇h = 〇〇円			
雑費	事業費×3%以内				
計					

平成24年度 建設資材等単価表(税込み)

◎ 砕石

宮崎県北地区砕石事業(協) 伊達町2丁目5828	TEL 21-5762
組合員名:大藤産業(株)、佐藤工業(株)、西日本土木(株)	

【単位:円】

品名	規格	単位	床渡し	現場渡し 市内持込 北川町含	現場渡し 市内持込 北方町地	現場渡し 市内持込 北浦町地
クラッシャーラン	C~40	m3	2,625	2,730	3,255	3,360
再生クラッシャーラン	RC~40	m3	1,890	1,995	2,205	2,415
粒調砕石	M~30	m3	2,730	2,835	3,360	3,465
割詰石	150~200	m3	3,045	3,150	3,570	3,675
割栗石	50~150	m3	2,730	2,835	3,255	3,360
生コン用砕石	5~25 5~40	m3	3,045	3,150	3,465	3,675
単粒度砕石	20~13	m3	3,045	3,150	3,465	3,675
〃	13~5	m3	3,045	3,150	3,465	3,675
〃	5~2.5	m3	3,045	3,150	3,465	3,675
Bラン		m3	1,785	1,890	2,100	2,310

※ 島野浦、鹿川方面、北川町遠隔地への配送は割増料金になりますので、別途見積が必要です。

※ 2トン車・4トン車使用は割増し加算。(距離に応じてその都度単価を決定する)

(有)川崎砂利 北方町南久保山子4690	TEL 47-2167
-------------------------	-------------

【単位:円】

品名	単位	床渡し	市内持込	4t車 市内持込	2t車 市内持込
砂(細粗)	m3	3,885	4,673	5,198	5,723
豆砂利	m3	6,720	7,508	8,033	8,558
生コン用砕石(20~40mm)	m3	3,360	4,148	4,673	5,198
クラッシャーラン	m3	2,835	3,623	4,148	4,673
粒調	m3	2,940	3,728	4,253	4,778
栗石	m3	3,098	3,886	4,411	4,936

※現場持込の場合m3当り2t車1,050円・4t車525円加算

旧北方町・旧北浦町・旧北川町及び島浦町については遠隔地につき別途協議し加算する。

◎ 加熱合材・アスファルト乳剤・ストックファルト

日新興業(株) 本小路74番地	TEL 33-2455
--------------------	-------------

【単位:円】

品名	規格	単位	単価
ストックファルト	30kg	袋	1,250
ストックファルト	バラ	t	17,800
合材	密粒度 13、20m/m	t	11,100
合材	細粒度 13m/m	t	12,000
アスファルト乳剤	浸透用 PK3,4	kg	120
アスファルト乳剤	浸透用 PK1,2	kg	取扱なし

◎ 生コンクリート

県北生コン協同組合 土々呂町6丁目2965番地	TEL 37-7111
----------------------------	-------------

【単位:円】

品名	規格	単位	単価	地区割増料金
生コンクリート	18-8-40BB	m3	17,010	須美江・熊野江 840
〃	18-8-40N	m3	17,220	北川町上 1,890
〃	18-8-20BB	m3	17,325	北川町下 840
〃	18-8-20N	m3	17,535	北方町上 1,890
〃	21-8-40BB	m3	17,325	北方町下 840
〃	21-8-40N	m3	17,535	北浦町上 3,150
〃	21-8-20BB	m3	17,640	北浦町下 1,890
〃	21-8-20N	m3	17,850	島野浦 5,250
生モルタル	500kgモルタルN	m3	24,150	工場渡し △ 2,100

※ 小型車(4t車)指定の場合m3当り1,050円加算

※ 試験代行料、夜間打設(20:00~5:00)は別途加算

※ 上記単価表の北川町上とは、上祝子・下赤・上赤・松瀬・葛葉・下塚・柚ヶ内を、北方町上とは、鹿川・板上・二股を、北浦町上とは、三川内より北部をそれぞれさし、それ以外が下地区である。

担当	課員	係長	補佐	課長
	牧野	岡	橋	

竜子・下祝子線
ガードレール設置

事業費 1,200千円
県費 360千円
市費 840千円

6007 - 5466
平成24年 8月31日

延岡市長 殿

宮崎県東臼杵農林振興局長



平成24年度県単林道網総合整備事業補助金の交付決定について

平成24年8月6日付け延農整第85号で交付申請のあった県単林道網総合整備事業補助金交付要綱に基づく平成24年度県単林道網総合整備事業（林道等安全施設設置事業）補助金については、補助金等の交付に関する規則（昭和39年宮崎県規則第49号）第4条の規定により次のとおり交付することに決定したので、同規則第7条の規定により通知します。

1 交付決定額 360,000円

2 交付決定の内容

補助金の交付の対象となる事業は、平成24年8月6日付け延農整第85号で交付申請のあった補助事業とし、その内容は交付申請書のとおりとする。

3 交付決定に付した条件

- (1) この補助金にかかる法令、規則、要綱及び要領に従うこと。
- (2) 補助事業者は、補助事業により取得した財産については、補助事業完了後においても善良な管理者の注意を持って管理するとともに、補助金の交付の目的に従って使用し、その効率的な運用を図らなければならない。
- (3) 補助事業者は、関係書類を補助金の交付決定のあった日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。
- (4) 交付決定に付した条件に違反した場合は、県は補助事業者に対し補助金の交付決定の全部又は一部を取り消すことがある。



(文書取扱 森林土木課)

課長	係長	補佐	課長
松野	岡田	横山	

北川：椎葉山線 路盤工(コンクリート舗装)

事業費 809千円

(県費 242千円)

(市費 161千円)

(地元 406千円)

延岡市長 殿

6007 - 5464

平成24年 8月31日

宮崎県東臼杵農林振興局長



平成24年度県単林道網総合整備事業補助金の交付決定について

平成24年8月6日付け延農整第77号で交付申請のあった県単林道網総合整備事業補助金交付要綱に基づく平成24年度県単林道網総合整備事業(林道等改良事業)補助金については、補助金等の交付に関する規則(昭和39年宮崎県規則第49号)第4条の規定により次のとおり交付することに決定したので、同規則第7条の規定により通知します。

1 交付決定額 922,000円

2 交付決定の内容






補助金の交付の対象となる事業は、平成24年8月6日付け延農整第77号で交付申請のあった補助事業とし、その内容は交付申請書のとおりとする。

3 交付決定に付した条件

- (1) この補助金にかかる法令、規則、要綱及び要領に従うこと。
- (2) 補助事業者は、補助事業により取得した財産については、補助事業完了後においても善良な管理者の注意を持って管理するとともに、補助金の交付の目的に従って使用し、その効率的な運用を図らなければならない。
- (3) 補助事業者は、関係書類を補助金の交付決定のあった日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。
- (4) 交付決定に付した条件に違反した場合は、県は補助事業者に対し補助金の交付決定の全部又は一部を取り消すことがある。



(文書取扱 森林土木課)

		課室名		北川町総合支所農林課			
起案日		平成25年3月29日		決裁日		平成25年3月29日	
課内		検討者				決裁者	
担当者	起案責任者					課長補佐	課長
	 農村整備係長 内線74426						
課員		意見					
							
		合議者					
		意見					
広報のべおかへの掲載		要・ <input type="radio"/> 否		ホームページへの掲載		要・ <input type="radio"/> 否	

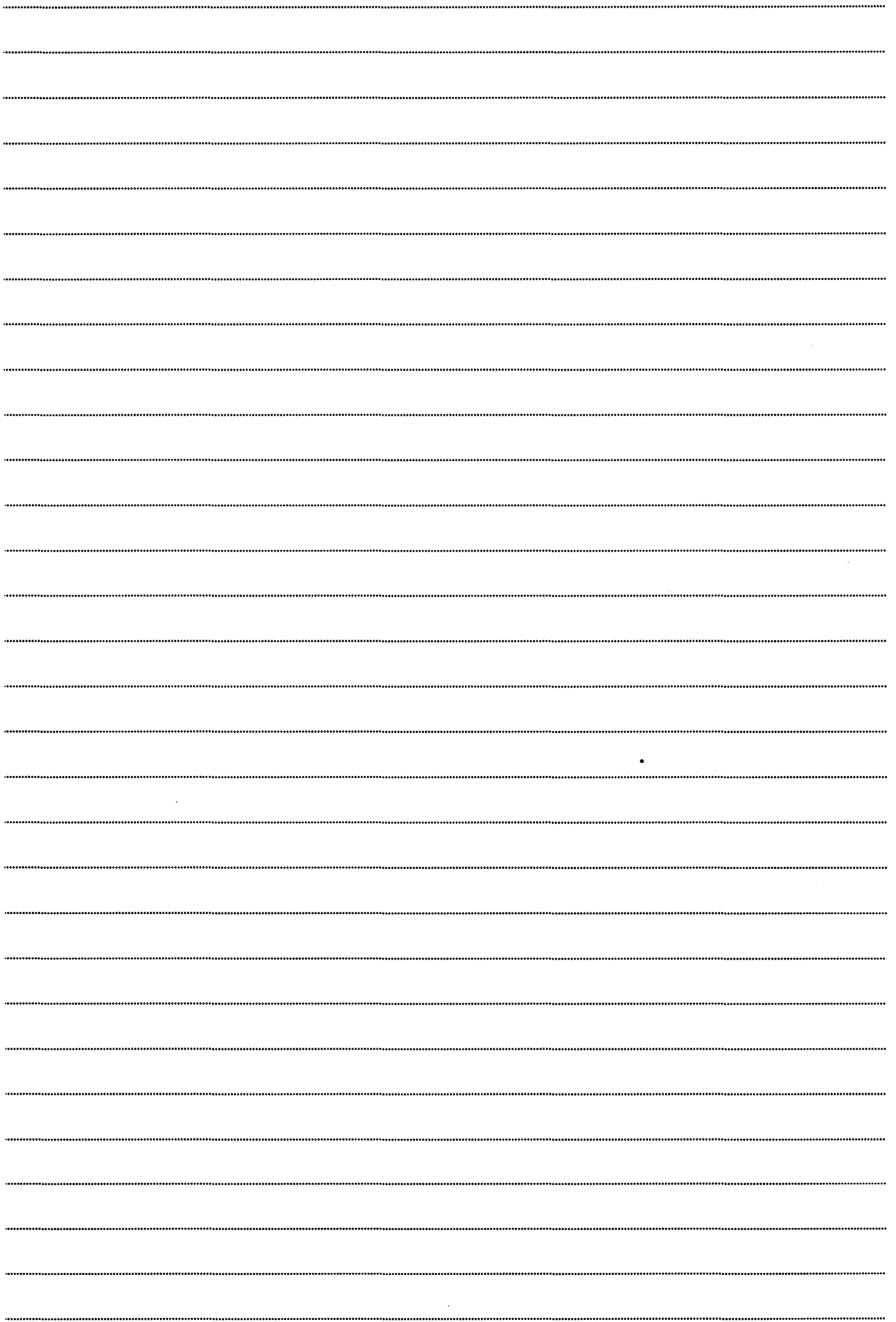
件名：平成24年度県単林道網総合整備事業 事業完了届の提出について -
林道等安全施設設置事業

標記の件につきまして、北川町管内での事業が完了いたしましたので、東臼杵農林振興局長へ事業完了届を提出します。 ✓

記

1. 施工箇所 竜子・下祝子線 ✓
2. 事業量 防護柵設置工(土中建込用ガードレール) 延長L=137m ✓
3. 事業費 ¥1,200,000円 ✓
4. 施工者 合資会社 谷建設 代表社員 谷 義春 ✓

【裏面へつづく】



延北川農第175号
平成25年3月29日

宮崎県東臼杵農林振興局長 様

新

延岡市長 首藤 正治

平成24年度 工事完了届

このことについて、下記のとおり完成しましたので報告します。

記

事業名	林道等安全施設設置事業	路線名	竜子・下祝子線
施行箇所	延岡市北川町川内名地内		
事業量	防護柵設置工 土中建込用ガードレール(Gr-C-4E) 延長L=137m		
事業費	¥1,200,000円		
工期	自 平成24年11月27日 至 平成24年12月28日		
完成年月日	平成24年12月28日		
施工者 住所氏名	延岡市北川町川内名7729の4 合資会社 谷建設 代表社員 谷 義春		

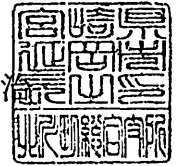
引 取 書

平成25年1月8日

工事請負人

合資会社 谷建設 様

引受人 延岡市長 首藤正海



1 工 事 名 竜子・下祝子線安全施設設置工事

2 工 事 場 所 延岡市北川町川内名地内

3 工 事 番 号 第 616 号


4 完 工 日 平成24年12月28日

5 検 査 年 月 日 平成25年1月8日 (第616号)

6 検 査 員 土木建築係長 矢野敬徳

上記の工事については、完工を確認したので引取ります。

工 事 完 成 検 査 書

工 事 番 号	第 616 号
工 事 名 称	竜子・下祝子線安全施設設置工事
工 事 数 量	防護柵設置工 L=137m
工 事 場 所	延岡市北川町川内名地内
工 期	着 工 平成24年11月27日
	完 成 平成24年12月28日
検 査 年 月 日	平成25年1月8日
工事監督員職氏名	農村整備係 伊藤 泰明
請負人(立会人)	延岡市北川町川内名7729-4
住 所 氏 名	合資会社 谷建設 代表社員 谷義春
検 査 内 訳	完 成 検 査
材 料 の 良 否	(良) 否
工事施工の巧拙	(良) 否
合 否	(合格) 不合格
成 績	優秀 優 良 普通 可 不可 点数 7
検 査 員 職 氏 名	土木建築係長 矢野 敬徳
不合格の場合の理由	
<p>平成24年12月28日 届出のありました工事の完成検査の結果を上記 のとおり通知します。</p> <p style="text-align: right;">発注者 延岡市長 首藤 正洋</p> <p style="text-align: right;">  </p> <p>請負者 商号又は名称 合資会社 谷建設 代表者氏名 代表社員 谷義春 様</p>	

様式第12号 (約款第31条関係)

担当者	予算担当	主務係長	庶務係長	課長補佐	主務課長	契約管理課

工事番号
第 616 号

完 工 届

平成 24 年 12 月 28 日

延岡市長 首藤 正治 様

受 注 者

住 所 宮崎県延岡市北川町川内名7729の4

商号又は名称 合資会社 谷 建設

代表者氏名 代表社員 谷 義 春



工 事 名 竜子・下祝線安全施設設置工事

請負代金額 1,200,000 円

契 約 日 平成 24 年 11 月 26 日

着工年月日 平成 24 年 11 月 27 日

完工期限日 平成 24 年 12 月 28 日

上記の工事については、平成 24 年 12 月 28 日に完工したので届け出ます。

着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 1



着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 2

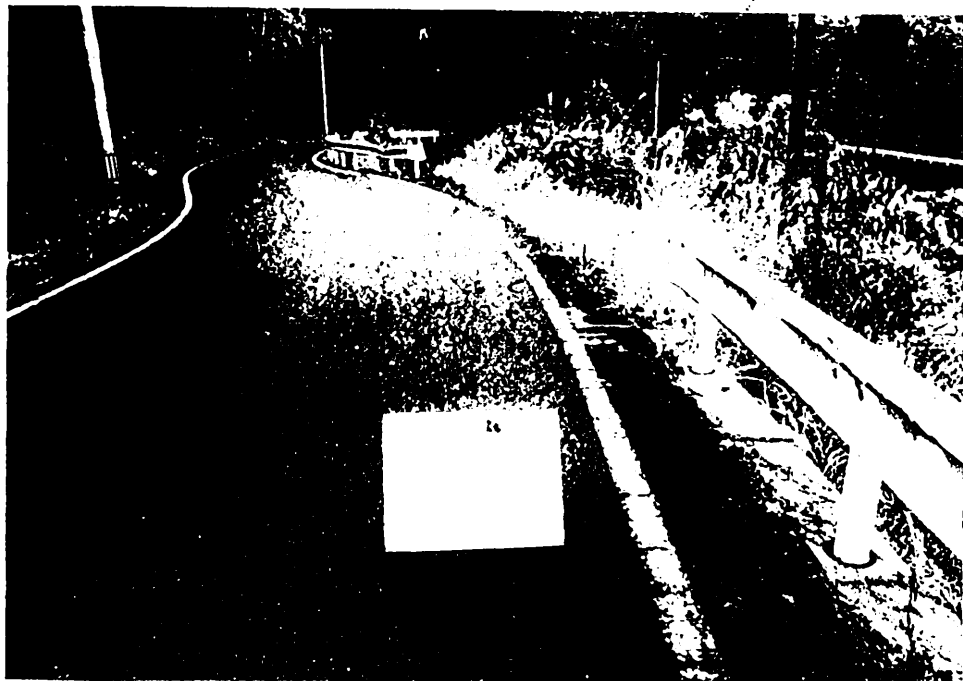


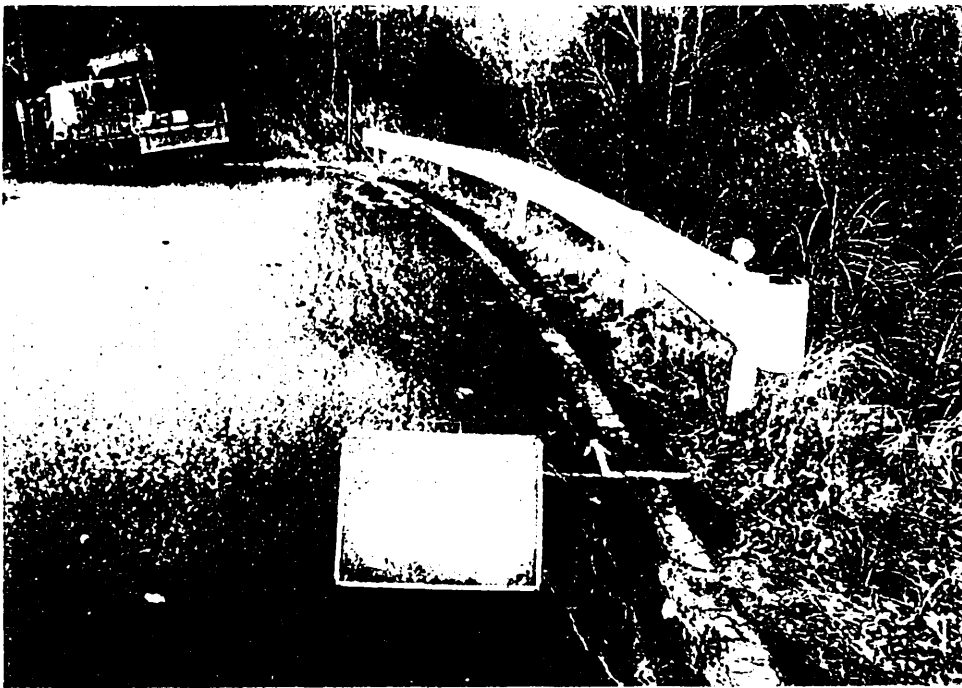
着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 3



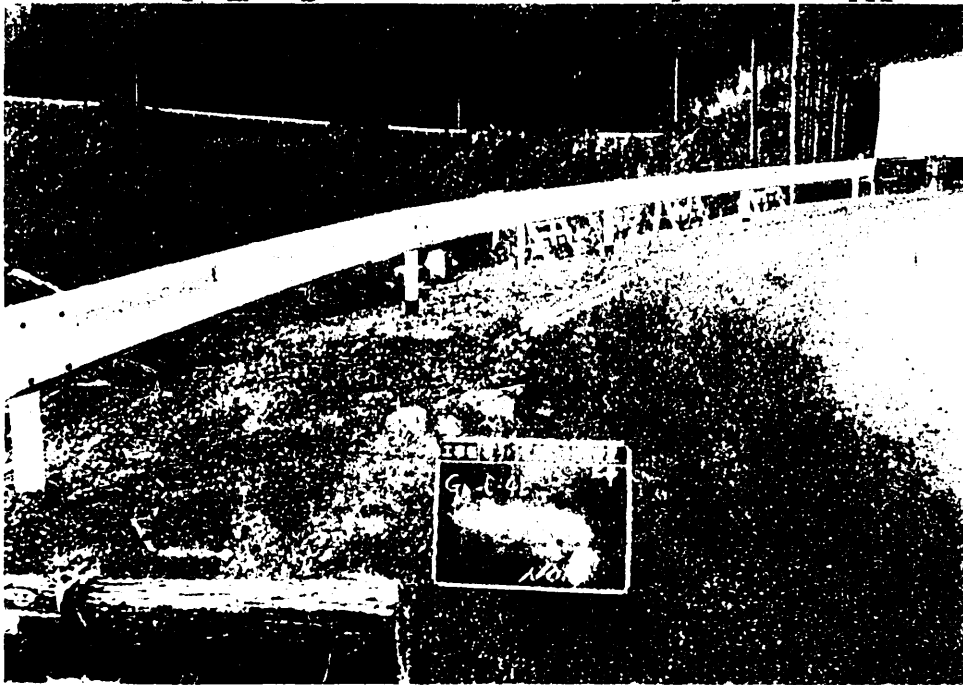


完 成

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 1

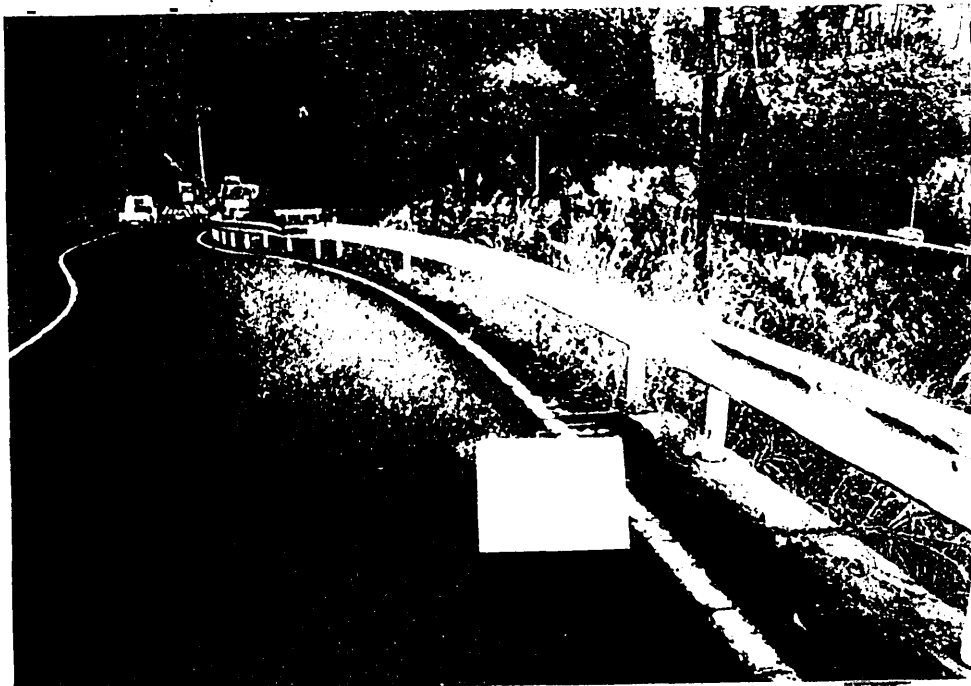


完 成

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 2



完 成

ガードレール設置工

Gr-C-4E

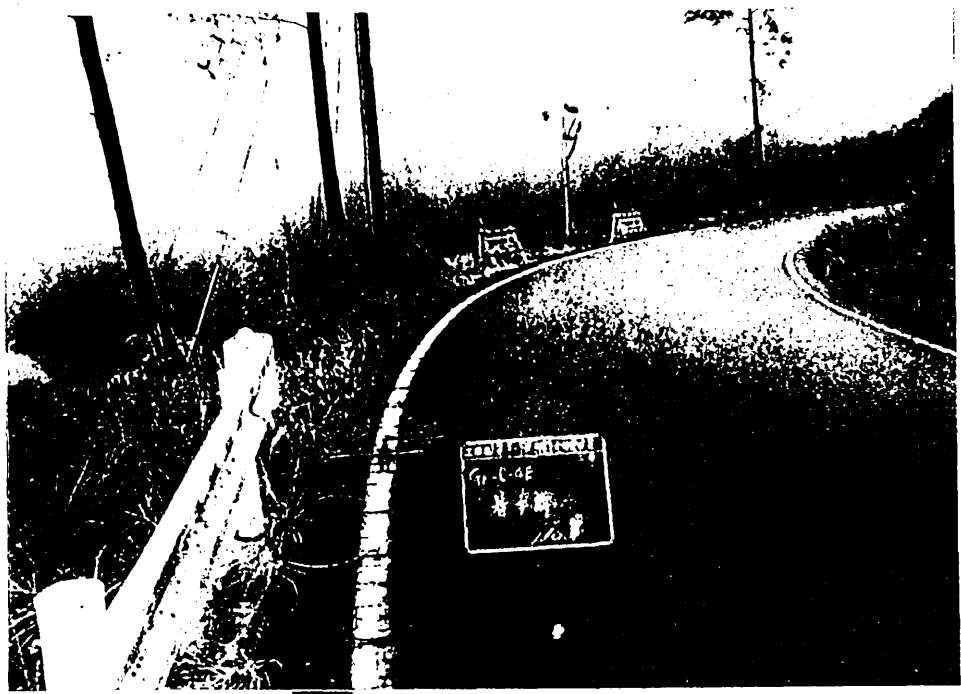
No. 3

着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 4



着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 5



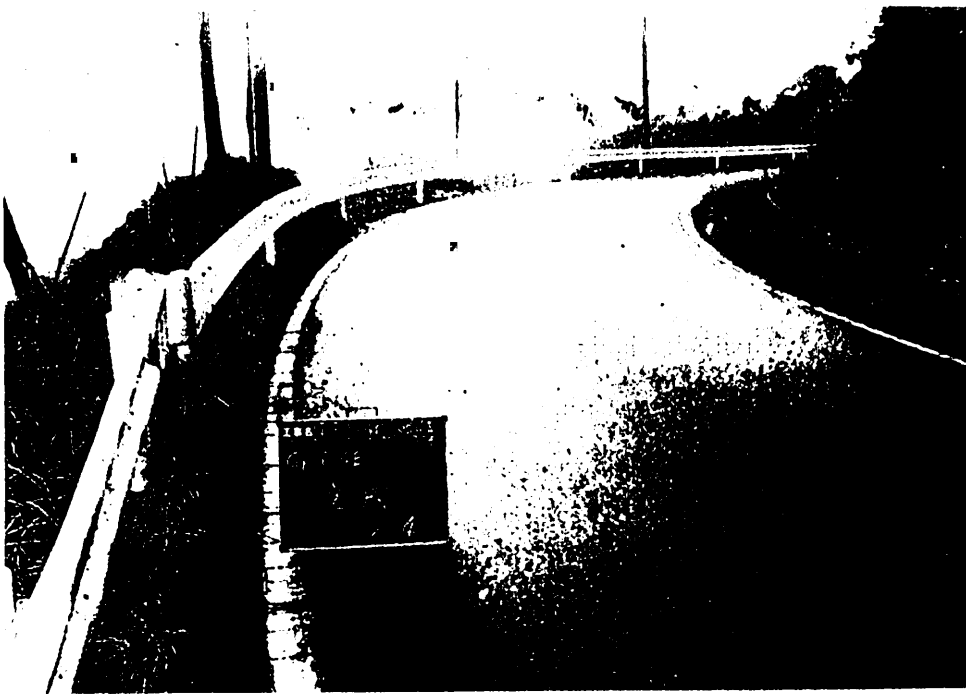
着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

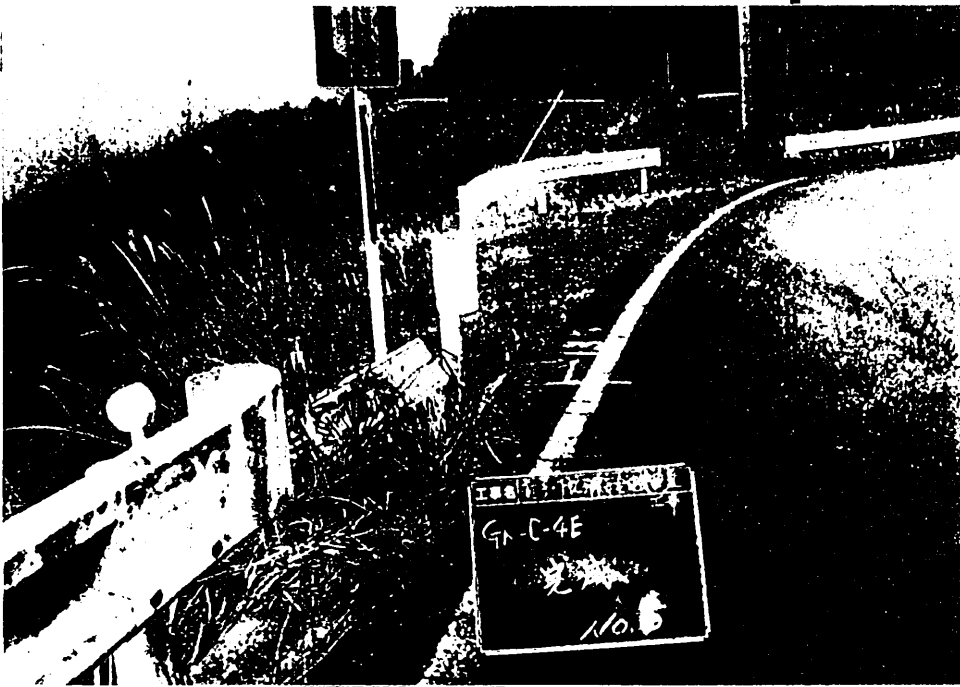
No. 6





完成
ガードレール設置工
Gr-C-4E

No. 4



完成
ガードレール設置工
Gr-C-4E

No. 5



完成
ガードレール設置工
Gr-C-4E

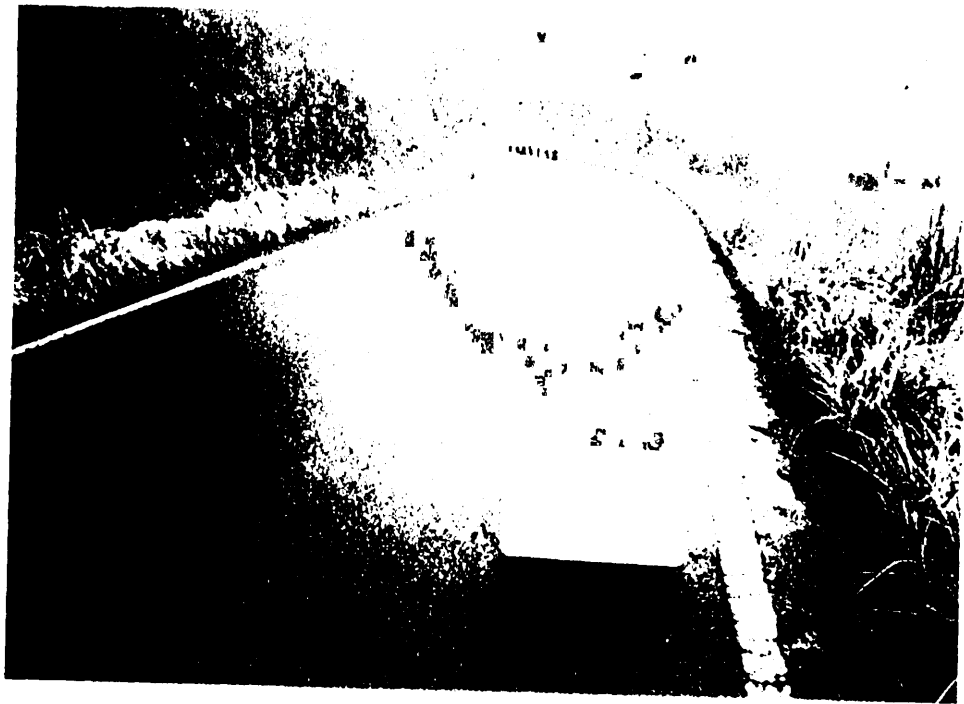
No. 6

着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 7



着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

No. 8

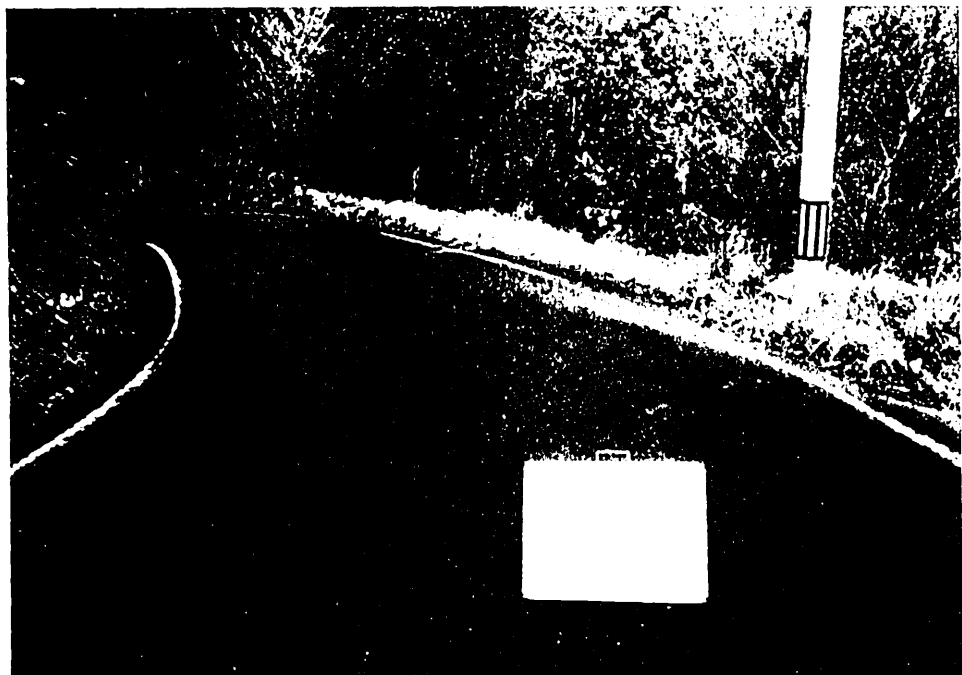


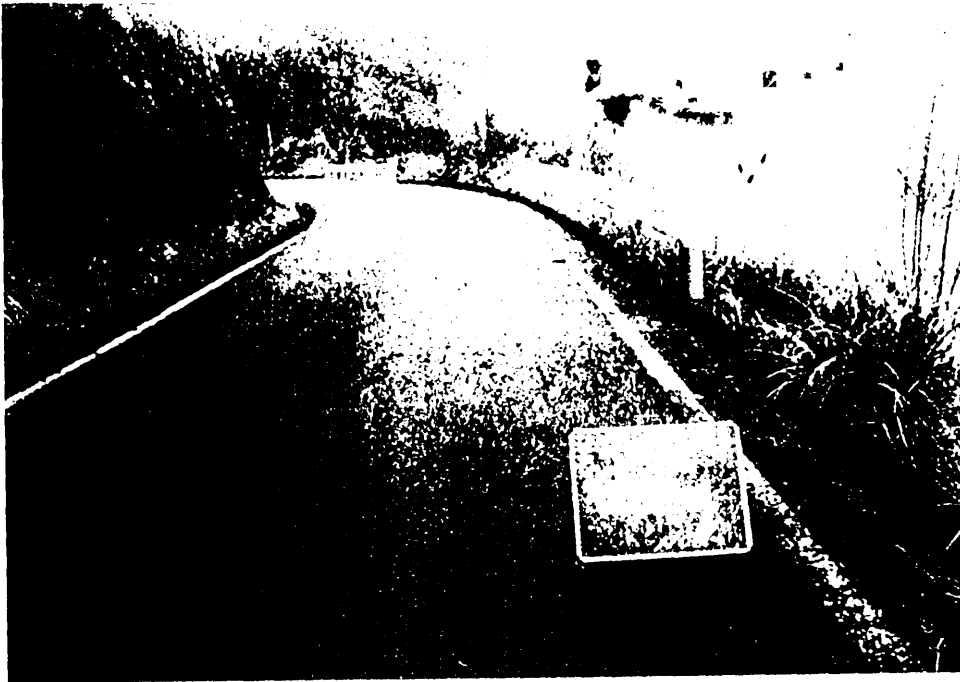
着手前

ガードレール設置工

Gr-C-4E

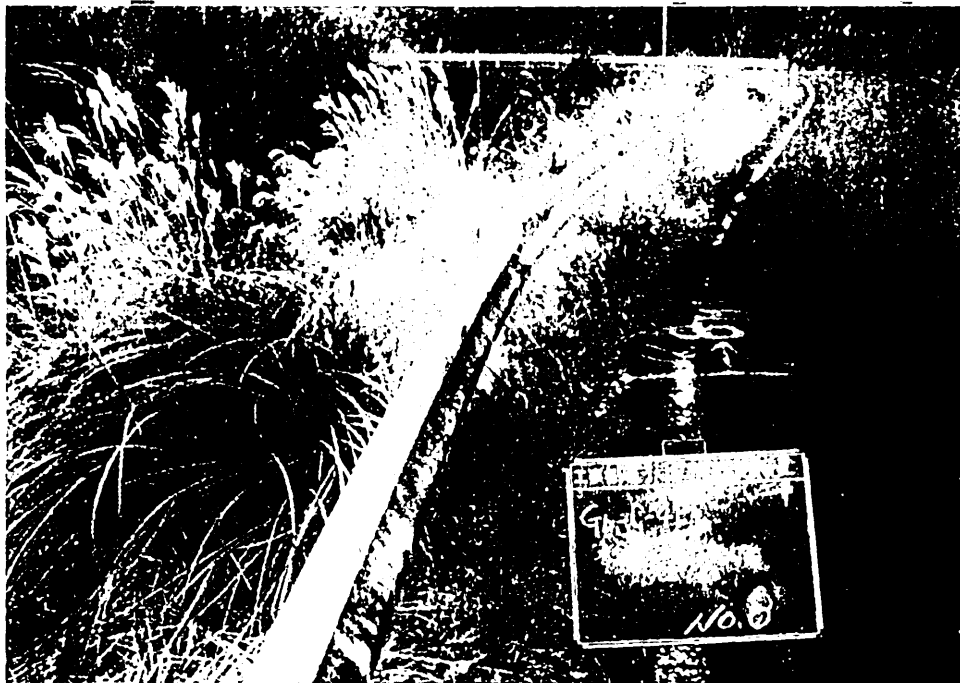
No. 9





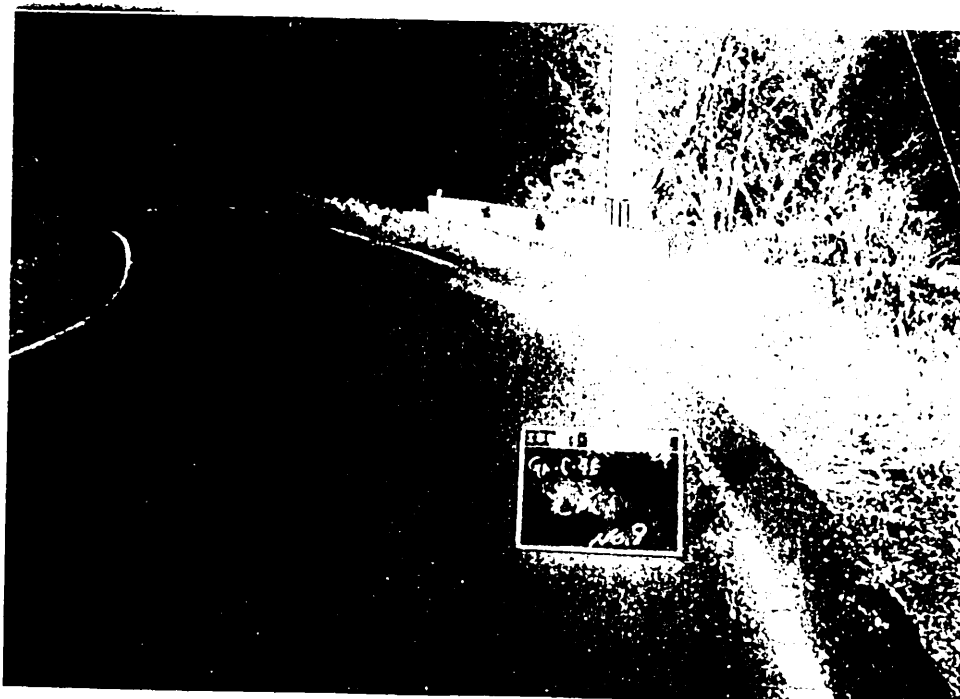
完 成
ガードレール設置工
Gr-C-4E

No. 7



完 成
ガードレール設置工
Gr-C-4E



















No. 8



完 成
ガードレール設置工
Gr-C-4E

No. 9



		課室名		農山村整備課	
起 案 日	平成23年 1月24日	決 済 日	23年 / 月 27日		
課 内	検 討		者		決 裁 者
担 当 者	起 案 者		農林水産部長	副市長	市長
	農山村整備課長  Tel 78635				
管理係長	課長補佐	意見			
					
基盤整備係		合 議 者			
		北方町総合支所 農林課長	土木課長	企画課長	企画部長
					
ファイリング マネージャー	公印				
		北川町総合支所 農林課長	工業振興課長	財政課長	
					
広報のべおかへの掲載	要	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページへの掲載	要	<input checked="" type="checkbox"/>

地域再生計画の認定申請について

平成23年度国の予算編成において、平成22年12月24日の閣議決定を受けて「地域再生基盤強化交付金」の予算が計上される事となりました。本交付金の種類には、「道整備交付金」、「汚水処理施設整備交付金」、「港整備交付金」があり、このうち、「道整備交付金」については、広域農道・市道・林道が対象となります。

ただし、本交付金を活用するためには、複数の事業を同時に計画する必要があり、さらには、「地域再生法」に基づき、「地域再生計画」を作成する必要があります。

そこで、当課において来年度(H23)より「農山漁村地域整備交付金」で整備を予定している「林道須田の本線」外5路線(県営事業を含む)を、県営事業で計画している広域農道「沿海北部6期地区」と合わせて、一体的に整備する意向で計画したいとの協議となり、本交付金の支援措置を検討する結果となりました。

よって、別紙のとおり、県と共同で地域再生計画を作成し認定申請をおこないたいとよろしいか。

記

《事業内容》

区分	路線名	内容	事業量(m)	予定総事業費（指導監督費を除く）				備考
				(千円)	国費(千円)	県費(千円)	市費(千円)	
林道	鏡・上赤線	開設	2,000	327,300	163,650	163,650	0	県営(負担金なし)
	下鹿川・上鹿川	開設	2,000	700,000	350,000	280,000	70,000	県営(負担金10%)
	可愛岳線	開設	500	48,000	24,000	8,640	15,360	
	須田の本線	開設	851	96,000	48,000	17,280	30,720	
	鏡・上赤線	舗装	1,750	28,800	14,400	5,184	9,216	
	俵野・黒原線	舗装	4,300	67,734	33,867	12,192	21,675	
	林道小計		11,401	1,267,834	633,917	486,946	146,971	
農道	広域農道	改築	1,620	2,000,000	1,000,000	840,000	160,000	県営(負担金8%)
	農道小計		1,620	2,000,000	1,000,000	840,000	160,000	
合 計			13,021	3,267,834	1,633,917	1,326,946	306,971	

《事業期間》

・広域農道 平成24年度 ～ 平成27年度

・林 道 平成23年度 ～ 平成27年度



本庁

担当	係員	管理係長	課長補佐	課長	部長
加行	川 田 藤 康	染		田中	浦田

北方

担当	係員	主務係長	課長
	古 藤	西村	

北川

担当	係員	主務係長	課長
	古 藤	西村	


企画課

担当	係員	主務係長	課長
染	小野 田	義田	下村

地域再生計画の認定申請について

別紙のとおり、平成23年度からの道整備交付金事業の採択のため、別紙のとおり地域再生計画を県及び門川町と共同で申請しましたので報告いたします。

平成23年 3月22日

基盤整備係 加行 良光 

本庁

担当	係員	管理係長	課長補佐	課長	部長
加行	中川 山崎 持原	染矢	福	田中	浦田

北方

担当	係員	主務係長	課長
染	山崎 後藤	西井	福

北川

担当	係員	主務係長	課長
福	加野 山崎	山崎	山崎


企画課

担当	係員	主務係長	課長
染	山崎 小野 山崎	山崎	山崎

地域再生計画の認定申請について

別紙のとおり、平成23年度からの道整備交付金事業の採択のため、別紙のとおり地域再生計画を県及び門川町と共同で申請しましたので報告いたします。

平成23年 3月22日

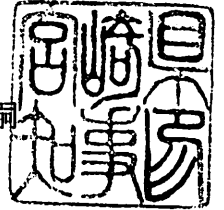
基盤整備係 加行 良光 

地域再生計画認定申請書

平成 23 年 / 月 3 / 日

内 閣 総 理 大 臣 殿

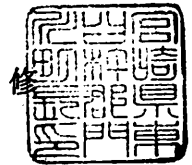
宮崎県知事 河 野 俊 嗣



延岡市長 首 藤 正



門川町長 安 田 修



地域再生法第5条第1項の規定に基づき、地域再生計画について認定を申請します。

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり

2 地域再生計画の作成主体の名称

宮崎県、延岡市、門川町

3 地域再生計画の区域

延岡市の全域及び宮崎県東臼杵郡門川町の区域の一部

4 地域再生計画の目標

延岡市は、県北地域における教育文化・産業経済の中心としての役割を担ってきており、大正12年の日豊本線開通により宮崎県北地域における物産の集散地としての経済的地位を確立するとともに、同年、旭化成（株）の前身である日本窒素肥料（株）延岡工場が建設されたことに伴い、東九州随一の工業集積地として発展を遂げてきた。

しかしながら、雇用情勢や個人消費も低迷するなど、厳しい経済情勢が続いており、都市の活力の低下が懸念されている。そのほか、高速道路の未整備というハンディキャップのみならず、他地域との交流基盤として重要な役割を果たす国道や県道、市内幹線道路についても交通ネットワークとして機能するには至っておらず、宮崎・大分・熊本の間地点という地理的優位性を活かしきれない現状がある。

また、延岡市の農業は稲作中心の兼業農家が多く、専業農家の大半は稲作と畜産を主体とした複合経営となっている。また、経営耕地面積は50アール未満の農家が半数以上と零細な経営体が多く、中山間地域にあつては、狭あいな農地や傾斜地が多いことから、生産効率の低い農業が営まれている。

さらに、農業者の急速な高齢化と野生鳥獣の被害等による営農意欲の低下が進んでいるため、遊休農地の発生防止と解消に努めるとともに、集落営農の取り組みをはじめとする担い手の確保対策が急務となっている。

また、林業においても従来からの木材価格の低迷により経営意欲が減退し、林業従事者の減少や高齢化、後継者の不足等が大きな課題となっており、これらの問題を解消するため、広範囲で森林の管理を行い、コスト削減を行うとともに、特用林産物などの生産による経営の多角化等にも取り組む必要がある。

このような中、延岡市では、高速道路網の整備が目に見えて進んできており、今後は国内外の社会情勢の著しい変化に伴い、人・物・情報の往来の活発化を通して交流人口の拡大を図り、地域の活性化を高めいく必要がある。

そのため、今以上に個性的で豊かな延岡の再生と創造をめざし、「交流拠点づくり」、「産業拠点づくり」、「交通ネットワークづくり」という三つの基本目標のもと、大学を

活かしたまちづくりやアスリートタウンづくり、クレアパーク延岡の整備充実と企業誘致の推進、道路ネットワーク機能の強化等、活力ある地域づくり施策に取り組み「人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市」の実現を図っていくこととする。

門川町は、宮崎県北部に位置し、北は延岡市、南は日向市、西は美郷町に接し、東に日向灘を臨む町である。人口は、平成12年の19,287人をピークに減少傾向にあるものの、門川町は人口約13万人の延岡市、約6万人の日向市との間に位置していることから、両市からの人口流入等によって今日までおよそ30年間微増・微減を繰り返しており、平成22年7月1日現在18,844人である。

社会資本整備においては、東九州自動車道門川～日向間が平成22年12月に開通したところであるが全線開通には至っておらず、また他地域への物流基盤である国道や県道、町内幹線道も交通ネットワークとしては不十分であるため、延岡市及び日向市と日常生活において深い関わりを持っていながらも、両市へのアクセスが困難な状況である。このため、営農団地内の基幹となる農道及び隣接する町道を一体的に整備することにより、農地と集出荷施設、加工施設等を結ぶ、都市と都市、都市と中山間を結ぶ道路のアクセス改善を行い、農業生産性の向上及び農林水産物流通の合理化を図る。

さらには、工業製品等の物流の改善も図りながら、「人・モノ・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市」を目指し、農林水産業の振興、商工業の振興、企業誘致に繋がるような道路ネットワークの強化に取り組み、新たな産業交流拠点都市の実現を図っていくこととする。

(1) 産業交流拠点づくり

当地域（延岡市・門川町）は平成6年に近隣の7市町村とともに「宮崎県北地方拠点都市地域」に指定され、地域のポテンシャルを活用しながら、新たな産業システムや都市機能等の整備に取り組んでおり、工業団地ゾーンや学術・研究ゾーンを配置した大規模複合産業団地「クレアパーク延岡」や、誘致企業推進のため門川町「竹名工業団地」の整備を進めている。

学術・研究ゾーンには、平成11年4月に、交流拠点施設として「九州保健福祉大学」（3学部9学科定員570名）が公私協力方式により開学した。開学後は、約2千名の学生による定住人口の増加や多くの経済効果をもたらされているほか、学会・シンポジウムの開催による交流人口の増加など、まちの活性化の動きが見受けられる。

今後は、先進の医療機器産業が集積する当地域の特性を活かし、産学官連携による研究開発や新産業創出に取り組むなど、大学を活かしたまちづくりを推進していく。

併せて、魅力ある地域づくりを進めるため、江戸時代からの歴史・文化を活かしたまちづくりや、数多くのオリンピック選手を輩出したアスリートタウンとしてのまちづくりを進め、交流人口の拡大を図る取組も進めていく。

また、当地域の農業については、経営耕地面積が年々減少しており、農地法等の適正運用により優良農地を確保するとともに、ほ場整備や農用地の利用集積等により、生産コストの縮減を図る必要がある。

しかし、安定した農業生産を支えるために重要な役割を果たしている、ため池、頭首工、用排水路などの施設が老朽化しており、これらの機能を将来にわたり持続させるためには、効率的で適正な維持管理や計画的な更新を行うとともに、農畜産物の輸送の迅速化や低コスト化を図るために農道整備が不可欠となっている。

次に、林業については全国的に林業経営が低迷する中、当地域においても木材価格の低下や担い手不足により林業経営は低迷を続けており、林家のほとんどが保有山林面積5ha未満と小規模であるため、林業としての経営は大変厳しい状況となっている。

しかし反面木材は、近年地球温暖化防止に貢献するために、化石資源の代替エネルギーとして期待されており、これに関連して当地域内にも門川町内に木質バイオマス工場、延岡市内に木質バイオマス発電施設の整備が進められ、今後の利用拡大が大いに注目されているところである。

このようなことから、低コストの林業を確立し安定した林業経営を維持するためにも高性能機械の導入等を推進するとともに、その基盤となる林道や作業道及び販路拡大を進めるための広域農道や幹線市道の整備を図る必要がある。

また、農林業については「儲かる農林業」を目指し、当地域の特性にあった高品質の少量多品目農産物の生産と「空飛ぶ新玉ねぎ」に代表されるようなブランド化を促進し、その販路拡大や地場産品直売所などの販売拠点施設を活かした販売体制づくりを進めていく。

(2) 県北交通ネットワークづくり

当地域（延岡市・門川町）では、南北に縦断する国道10号（宮崎市・大分市に通じる）と、東西に横断する国道218号（高千穂町・熊本県方面に通じる）が基幹道路である。

平成2年2月の延岡南道路開通や平成17年4月の延岡道路及び平成20年4月における北方延岡道路の一部区間の開通など、それぞれの区間が国道のバイパスとして整備が進み、また、延岡南道路については平成22年6月から無料化社会実験の対象路線となるなど、並行する一般国道の慢性的渋滞が大きく緩和された状況にある。しかしながら、人・物・情報の交流の促進をめざす当地域にとっては、高速道路にアクセスする一般国道や幹線地方道路等の更なるネットワークの構築が喫緊の課題となっている。

そのため、現在、当地域を南北に縦断する形で建設中である広域農道と幹線市道、基幹林道等を一体的に整備することにより、農林業の近代化及び農畜林産物輸送の合理化、農山村環境の改善を図るとともに、地域内幹線道路の渋滞の解消や、広域農道に近接す

る大学・高等学校への通学路の確保、地域内各地から延岡ジャンクション・インターチェンジ、日向インターチェンジ、西階運動公園、県立延岡病院等の公共施設にリンクする道路ネットワーク機能の強化を図り、安全で快適な生活都市を構築していく。

(目標1) 交流人口の増大

- ・合宿・イベント・コンベンション等による交流人口：500,000人→550,000人

(目標2) 企業誘致の推進

- ・企業立地促進条例の適用による指定工場等数：105工場→127工場
- ・城内誘致企業の製品出荷量：5%増加

(目標3) 工業製品・農林産物輸送の合理化

- ・延岡市から門川・日向地区の輸送基地移動時間短縮
：現状2時間→目標1時間50分
- ・門川町内各地から日向インターチェンジへのアクセス時間短縮
：現状35分→目標25分

(目標4) 門川町内から延岡ジャンクション・インターチェンジやクリアパーク延岡、九州保健福祉大学等へのアクセス改善

- ・門川町内からIC等への時間短縮：現状30分→目標25分

5 目標を達成するために行う事業

(5-1) 全体の概要

当地域では、宮崎・熊本・大分の中間地点という地理的優位性を最大限生かしながら「人・物・情報・町が繋がる産業交流拠点都市」の構築をめざし、以下の事業を総合的かつ一体的に実施する。

まず、道整備交付金を活用する事業として、広域農道沿海北部地区は昭和53年に策定された広域営農団地整備計画に位置付けられた基幹的農道で(昭和58年事業計画策定)、日向市塩見から延岡市大峽までの全延長30kmを整備するものである。このうち、延岡市伊形町区間及び上伊形町から東臼杵郡門川町との市町境までの区間の延長、1,620mと門川区間である中山地区、竹名地区、中村地区の延長2,341mを、沿海北部地区として整備する。広域農道は、延岡市の西環状線としての機能を有することから、延岡市西部に位置する工業団地や運動公園、東九州自動車道へのアクセス時間が短縮される。また、門川区間は、接続する町道として竹名淀原線200mを一体的に整備することにより、近年開通が期待される東九州道宮崎方面へのICである日向ICへのアクセス時間が短縮され、農林水産物の輸送の合理化を図るとともに、竹名工業団地内の工業製品輸送が大幅に改善される。

次に、平成21年に五ヶ瀬川森林整備計画に記載された林道「鑑・上赤線」・「可愛岳

線」・「下鹿川・上鹿川線」・「須田の本線」の開設、「鏡・上赤線」・「俵野・黒原線」の舗装を実施することで、安全な通行の確保だけでなく、森林へのアクセス改善により高性能林業機械の導入が可能となることで、木材生産コストの低減化を図ることができ、さらには、延岡市北部及び西部に位置する農山村地域の交流や中心市街地との交流としての重要なアクセス機能を果たすこともできる。また、広域農道を利用することにより、広域農道に隣接する日向地区の木材市場や門川町内の木質バイオマス工場、あるいは農林産物輸送基地である日向細島港への搬出時間の短縮を図ることができ、「儲かる農林業」への効果が期待できる。

(5—2) 法第五章の特別の措置を適用して行う事業
道整備交付金を活用する事業

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を完了している。なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

- ・市町村道：道路法に規定する市・町道として下記のとおり道路認定済み。
 - ①竹名淀原線（平成15年3月31日道路認定）
- ・広域農道：事業計画については土地改良法に基づく手続きを行い、昭和58年8月13日に確定している。
 - ①沿海北部地区
- ・林道：森林法による五ヶ瀬川地域森林計画に路線を記載。
 - ①鏡・上赤線（平成21年3月樹立）
 - ②可愛岳線（平成21年3月樹立）
 - ③下鹿川・上鹿川線（平成21年3月樹立）
 - ④須田の本線（平成21年3月樹立）
 - ⑤俵野・黒原線（平成21年3月樹立）

[施設の種類（事業区域）、実施主体]

- ・市町村道（門川町）門川町
- ・広域農道（延岡市・門川町）、宮崎県
- ・林道（延岡市）、宮崎県、延岡市

[事業期間]

- ・市町村道（平成24～27年度）
- ・広域農道（平成23～27年度）
- ・林道（平成23～27年度）

[整備量及び事業費]

・市町村道 2000m ・広域農道 3,961m ・林道 11,401m

・総事業費

市町村道	80,000千円	(うち交付金	40,000千円)
広域農道	5,128,000千円	(うち交付金	2,564,000千円)
林道	1,267,835千円	(うち交付金	633,917千円)
合計	6,475,835千円	(うち交付金	3,237,917千円)

(5-3) その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか「人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市」の構築を目指し、以下の事業を総合的かつ一体的に行うものとする。

① 大学を活かしたまちづくり

延岡市は、九州保健福祉大学(3学部9学科定員570名)は地域づくりの核となる施設として公私協力方式により誘致したものであるが、今後、大学の人的資源を活用し福祉先進都市づくりを進める。

② 広域的な地域づくりの推進

延岡市・門川町は宮崎県北部広域行政事務組合のふるさと市町村圏基金を活用しながら、広域的な地域づくりを推進するとともに、宮崎県北地方拠点都市地域の基本計画に基づく広域事業を展開する。

③ 工業の振興

延岡市・門川町は大規模産業複合団地「クレアパーク延岡」の建設による高度な産業拠点の形成を目指すとともに、「竹名工業団地」への企業誘致に努める。

④ 農林業の振興

延岡市・門川町は競争力のある農業経営の確立を図るため、消費者の品質・安全志向に対応した高品質農畜産物の生産・流通・販売体制づくりを進めるとともに、林産物の生産コスト低減を図るため、高性能機械の導入を推進し、魅力ある林業経営の確立を目指す。

⑤ 関連する市町道網の整備

農林産物の販路拡大や高速道路の供用開始に伴う交通量の増加に対応するため、延岡JCT・ICへのアクセス道路となる幹線市道の整備促進や、その他の市町道の整備も継続して行う。

6 計画期間

平成23年度～平成27年度

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、事業完了後の供用開始後に数値目標達成の評価を行い、延岡市・門川町において結果を公表する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

特になし

【 添 付 資 料 一 覧 】

1. 地域再生計画区域図及び整備箇所図
2. 地域再生計画の工程表
3. 地域再生計画の工程表に関する説明書
4. 地域再生計画のイメージ図
5. 地域再生計画の認定申請 計画概要書

地域再生計画区域図 及び 整備箇所図 宮崎県 延岡市 門川町



林道 鐘・上赤線(開設)
事業量 L=2,000m
事業年度 H23~H25
総事業費 327,300千円
(うち交付金 163,650千円)

林道 鐘・上赤線(舗装)
事業量 L=1,750m
事業年度 H23~H27
総事業費 28,800千円
(うち交付金 14,400千円)

林道 徳野・風原線(舗装)
事業量 L=4,300m
事業年度 H23~H27
総事業費 67,735千円
(うち交付金 33,867千円)

林道 下鹿川・上鹿川線(開設)
事業量 L=2,000m
事業年度 H23~H27
総事業費 700,000千円
(うち交付金 350,000千円)

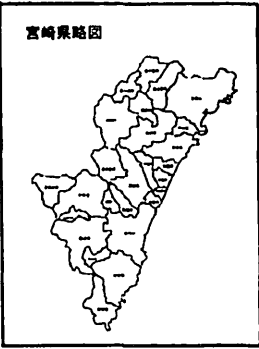
林道 可愛岳線(開設)
事業量 L=500m
事業年度 H23~H27
総事業費 48,000千円
(うち交付金 24,000千円)

林道 須田の本線(開設)
事業量 L=851m
事業年度 H23~H26
総事業費 96,000千円
(うち交付金 48,000千円)

広域農道
広域農道 沿海北部地区
事業量 L=3,961m
事業年度 H23~H27
総事業費 5,128,000千円
(うち交付金 2,564,000千円)

町道 竹名滝原線
事業量 L=200m
事業年度 H24~H27
総事業費 80,000千円
(うち交付金 40,000千円)

地域再生計画の目標	現状	目標
目標3 延岡市から門川・日向地区の 越境者地移動時間短縮	——
門川町内各地から日向ICへの アクセス時間短縮	——
目標4 門川町内からIC等への時間 短縮	——



凡例	
——	自動車専用道
——	国道
——	県道
——	市町道
——	広域農道
——	林道
——	道整備交付金
——	関連事業

【人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり計画工程表】

	支援措置等の名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成27年度以降
支援措置	●地域再生基盤強化交付金 A3001 道整備交付金の活用	○農道及び林道の整備 ・広域農道沿海北部地区の整備(開設) ・林道鍛・上赤線の整備(開設) ・林道可愛岳線の整備(開設) ・林道下鹿川・上鹿川線の整備(開設) ・林道須田の本線の整備(開設) ・林道鍛・上赤線の整備(舗装) ・林道俵野・黒原線の整備(舗装) ・事業期間 平成23年度～27年度					人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり
		○町道の整備 ・町道(竹名淀原線の整備) ・事業期間 平成24年度～27年度					
関連事業	●大学を活かしたまちづくり	・福祉先進都市づくり ・産学官連携による研究開発や新産業創出を推進					人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり
	●広域的な地域づくりの推進	・「宮崎県北部広域行政事務組合」や各種協議会との連携強化による広域的な地域づくりの推進 ・3市町で構成する「宮崎県北地方拠点都市地域基本計画」の推進					
	●工業の振興	・「クレアパーク延岡」の建設による高度な産業拠点都市の形成 ・「竹名工業団地」への企業誘致の推進 ・産業構造や企業ニーズに対応した優遇措置の充実					
	●関連する市道網の整備	・延岡JCT・ICや国道へのアクセス道路となる幹線市道の整備					

【人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり計画工程表】に関する説明

「人・物とが活発に行き交う交流拠点都市づくり」の目標を達成するために、支援措置を活用しつつ、独自の事業、推進策を総合的かつ一体的に展開する。

(1) 支援措置の活用

延岡市北部から延岡市西部の農山村地域における林道、さらに南部の主要地方道(県道)とを結ぶ広域農道を総合的に整備することで、農畜林産物輸送の合理化や、インター等へのアクセス時間の短縮、さらに農山村地域の交通アクセス改善や市場への搬出時間短縮を図る。

道整備交付金の活用(A3001)

(単位:m, 千円)

区分	路線名	事業内容	総事業費	
			総事業費	うち交付金
町道	竹名淀原線	改築 L= 200	80,000	40,000
	町道小計	L= 200	80,000	40,000
農道	広域農道	改築 L= 3,961	5,128,000	2,564,000
	農道小計	L= 3,961	5,128,000	2,564,000
林道	錠・上赤線	開設 L= 2,000	327,300	163,650
	可愛岳線	開設 L= 500	48,000	24,000
	下鹿川・上鹿川線	開設 L= 2,000	700,000	350,000
	須田の本線	開設 L= 851	96,000	48,000
	錠・上赤線	舗装 L= 1,750	28,800	14,400
	俵野・黒原線	舗装 L= 4,300	67,735	33,867
	林道小計	L= 11,401	1,267,835	633,917
合 計			6,475,835	3,237,917

(2) 関連事業の実施

① 大学を活かしたまちづくり

九州保健福祉大学は地域づくりの核となる施設として公私協力方式により誘致したものであるが、今後、大学の人的資源を活用し福祉先進都市づくりを進める。また、先進の医療機器産業が集積する本市の特性を活かし、産学官連携による研究開発や新産業創出を推進する。

② 広域的な地域づくりの推進

県北9市町村からなる宮崎県北部広域行政事務組合のふるさと市町村圏基金を活用しながら、広域的な地域づくりを推進するとともに、3市町からなる宮崎県北地方拠点都市地域の基本計画に基づく広域事業を展開する。

③ 工業の振興

大規模産業複合団地「クリアパーク延岡」の建設や「竹名工業団地」への企業誘致の推進による高度な産業拠点の形成を目指すとともに、引き続き当地域の工業集積を活かすため、産業構造や企業ニーズに対応した優遇措置を充実させて、企業誘致の推進を図る。

④ 関連する市道網の整備

その他の高速道路や国・県道との一体的な道路網の整備として、現在進めている延岡JCT・ICや国道へのアクセス向上を図る幹線市道の整備を継続して行う。(市道富美山通線の新設、須崎中川原通線の改築)

地域再生計画の認定申請データシート

【様式2】

※記入例に従ってデータシート(地域再生)に記入願います。

特に、支援措置の番号は一つずつ別のセルに記入するよう願います。

地域再生計画の名称	地域再生の支援措置の番号	分類
「人・物・情報・まちが繋がる産業交流拠点都市づくり」	A3001	0
<p>地域再生計画の名称を記入してください(記入例参照)。</p>	<p>本申請において、新たに追加・削除する支援措置の番号だけではなく、既認定済の支援措置がある場合にはそれも含め、全ての支援措置の番号を半角英数字で記入(プルダウンにより選択)してください。</p> <p>支援措置の番号は、一つずつ別のセルに記入するよう願います。</p>	<p>○新規の認定申請 全ての支援措置に「0」を入力してください。</p> <p>○変更の認定申請 支援措置ごと、下記から選択して入力してください。</p> <p>1: 新たに追加する支援措置 2: 計画から削除する支援措置 3: 記載内容を変更をする支援措置 4: 記載内容を変更をしない支援措置</p>

県単作業路改良事業の流れ

- ① 前年度8月末
事業計画書の提出
- ② 7月末ごろ
補助金の内示通知（振興局より）
各支所に内示通知の写しを送付
各支所の起案の写しを添付して補助金交付申請書の起案を上げる
補助金交付申請書を振興局に提出
- ③ 森林組合から補助金交付申請を受け取り、予算執行を上げる。
決裁後、振興局から交付決定がきたら、補助指令書の（案）をつけて予算担
当者に渡し、負担行為を上げてもらい、決裁後に森林組合に補助指令書を送
付する。
完成年月の工事の完了日
- ④ 工事完了後ただちに検査を行う。
検査調書の作成→ *完備 写真 検査調書(写)を振興局へ提出*
振興局に完成報告を提出し、速やかに検査を受ける。
最後の路線(3ヶ所含む) → 森林組合と振興局
- ⑤ 完了後の30日以内か4月20日の早いほうに実績報告を振興局に提出す
る。
事業期間の終りは申検査日
事業実績調書及び収支精算書を添付する。
振興局へ補助金の請求書を提出する
森林組合からも請求書を受け取り、支払の準備をする。
- ⑥ 県からの補助金受領後10日以内に振興局へ補助金支払修了書を提出する。

→ 森林組合から請求書・完成届・実績報告書(1.事業実績書 2.収支精算書) 写真
をとり、検査調書と交付決定(案)を添付して庶務に渡して補助金の
支払もする。日付は 完成届 → 検査報告 → 実績報告 = 請求書

(様式第2号)

案

延北川農第 号

補助指令書

住所 延岡市北川町長井5772-1

氏名 山下作業道管理組合 代表 上田 順生 様

平成25年10月10日付けをもって申請のあった、平成25年度山村整備作業路開設事業について次のとおり補助することを決定しましたので、通知します。


平成 年 月 日

延岡市長 首藤 正治

記

- 1 交付決定額 金 400,000 円
- 2 条 件
 - イ. この補助金等は当該事業に充当し、他に流用してはならない。
 - ロ. この補助金等は平成25年度内に交付する。
 - ハ. この補助金等の使途、その他について適当でないと認めたときは決定を取り消し又は補助金等の全部又は一部の返還を命ずることがある。
 - ニ. 市長において、必要と認めるときは関係事項につき報告を命じ、もしくは、関係書類の監査をすることがある。
- 3 指示事項
 - イ. 平成25年3月29日までに事業報告書並びに収支精算書を提出すること。
 - ロ. この決定に異義がある場合は平成25年3月29日までに申請の取り下げができます。

検 査 調 査 書

事業名	平成25年度県単林道網総合整備事業（林道等改良事業） /
事業箇所	延岡市北川町長井字山下（山下作業道） /
事業者	山下作業道管理組合 代表 上田 順生 /
事業量	作業路コンクリート舗装 L=100m W=3.0m 施工厚=10cm /
事業期間	自 平成25年10月21日 / 至 平成25年11月 5日 /
検査年月日	平成25年11月 6日 /
担当者職氏名	農村整備係 技師 伊藤 泰明 /
検査種類	完了検査 /
検査内容	延長 幅員 施工厚 /
適 否	適 /
成 績	良 /
検査意見	誠実に履行されたことを確認した。 /
<p>上記のとおり検査しました。</p> <p style="text-align: center;">平成25年11月 6日 /</p> <p style="text-align: right;">検査員 農村整備係長 岡田 勇 </p> <p>延岡市長 首藤 正治 様</p>	



県単林道網総合整備事業

.....
(林道等改良事業)

完了検査状況

.....
検査者 岡田係長

.....
延長計測状況

.....
起点～50m地点

.....
.....



県単林道網総合整備事業

.....
(林道等改良事業)

完了検査状況

.....
検査者 岡田係長

.....
延長計測状況

.....
起点～50m地点

.....
.....



県単林道網総合整備事業

.....
(林道等改良事業)

完了検査状況

.....
検査者 岡田係長

.....
延長計測状況

.....
50m～100m地点

.....
.....



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

延長計測状況

50m～100m地点



県単林道網総合整備事業

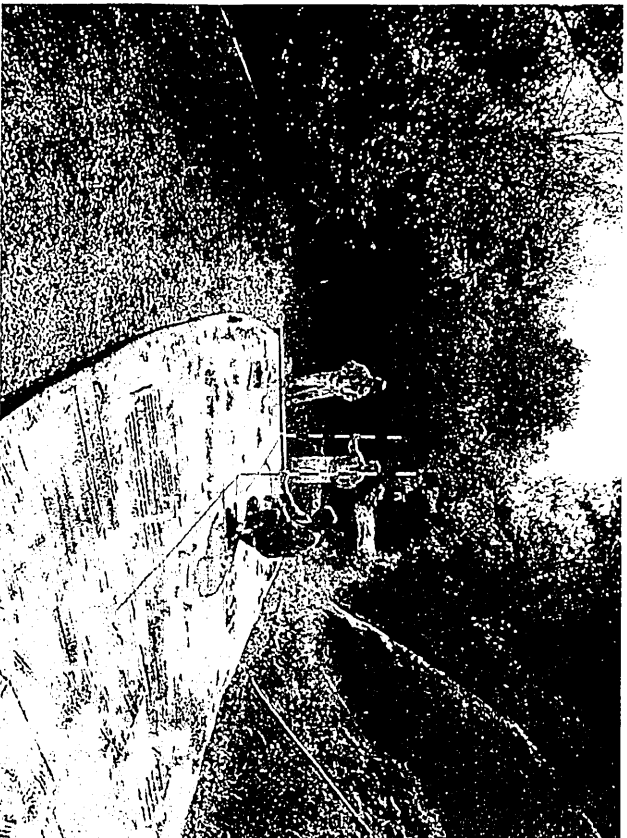
(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

延長計測状況

50m～100m地点



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

延長計測状況

100m地点



県単林道網総合整備事業

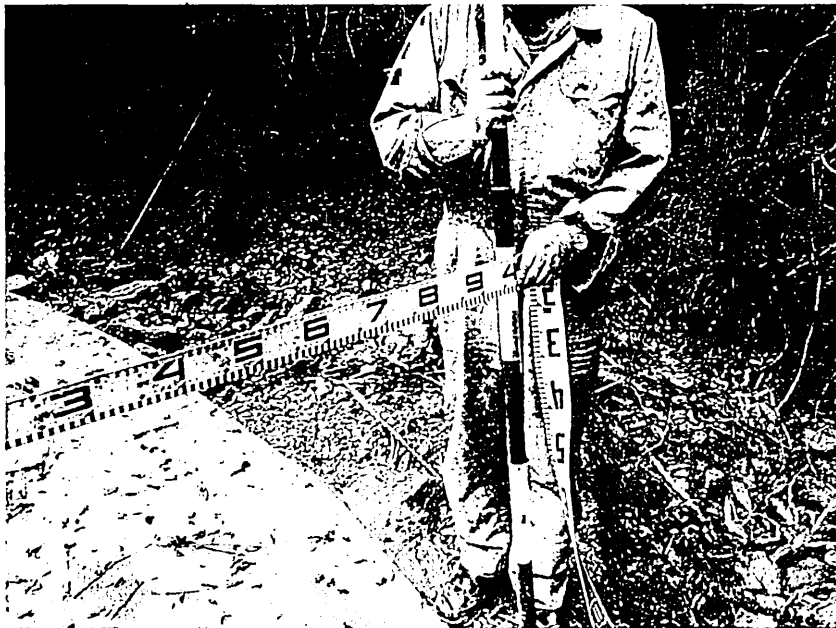
(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

起点部幅員計測状況

幅員4.0m



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

起点部幅員計測状況

幅員4.0m

余白



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

起点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

起点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

起点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

中間点幅員計測状況

幅員3.1m



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

中間点幅員計測状況

幅員3.1m

余白



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

中間点舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

中間点舗装厚計測状況

舗装厚10cm

余白



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

終点部幅員計測状況

幅員3.3m



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

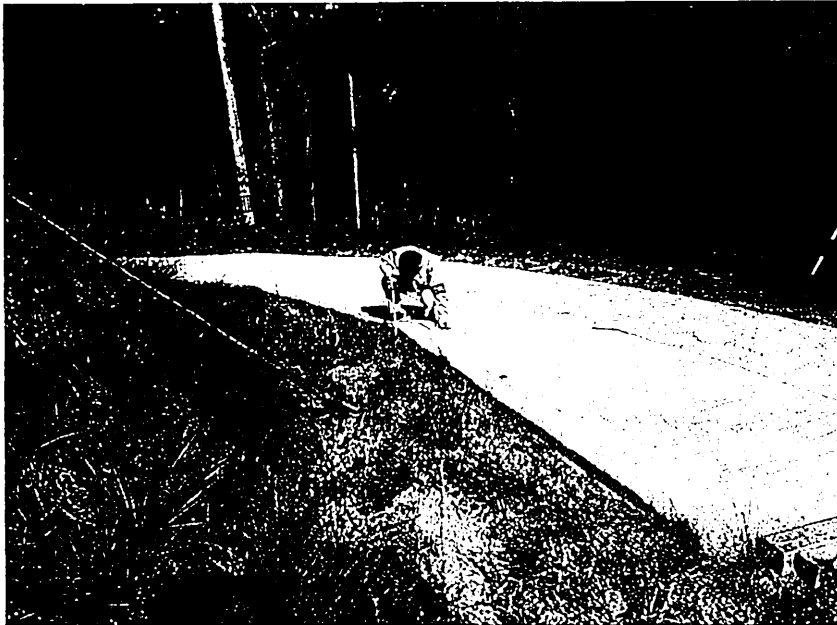
完了検査状況

検査者 岡田係長

終点部幅員計測状況

幅員3.3m

余白



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

終点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

終点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



県単林道網総合整備事業

(林道等改良事業)

完了検査状況

検査者 岡田係長

終点部舗装厚計測状況

舗装厚10cm



25 支出負担行為書

(一般) 伺無

伝票番号 0028275 - 000

年度	25	会計	01 一般会計			所属	251081 北川農林課 (農村)			
予算担当	主務係長	予算担当係長	課長	総合支所次長	総合支所長	財政課長	会計管理者	課長	決裁者	
				*	*	*	*			
合議										
予算区分	0 現年度予算 /					起票日	25年10月21日			
款	06 農林水産業費 /					※決裁日	25年10月21日			
項	02 林業費 /					契約方法	3 随契			
目	02 林業振興費 /									
細目	005 林道整備単独事業 /									
細々目	04 県単林道網総合整備事業 (補助金) /					予算配当額	1,200,000円			
節	19 負担金、補助及び交付金 /					負担行為済額	400,000円			
細節	51 林道等改良事業補助金 /					配当残額	800,000円			
金額						¥400,000 /				
※支出方法 <u>完工払</u> ・ 前金払 ・ 出来高払 回 ・ 毎月払 ・ その他 ()										
件名等	摘要 県単林道網総合整備事業 (林道等改良事業) /									
	納品場所 延岡市北川町長井地内									
相手方住所・氏名	住所 延岡市北川町長井5772-1 / 氏名 山下作業道管理組合 /									
備考	----- ----- ----- ----- -----									



補助指令書



住所 延岡市北川町長井5772-1













氏名 山下作業道管理組合 代表 上田 順生 様

平成25年10月10日付けをもって申請のあった、平成25年度県単林道網総合整備事業(林道等改良事業)について次のとおり補助することを決定しましたので、通知します。

平成25年10月2日
延岡市長 首藤 正治

記

- 1 交付決定額 金 400,000 円
- 2 条 件
 - イ. この補助金等は当該事業に充当し、他に流用してはならない。
 - ロ. この補助金等は平成25年度内に交付する。
 - ハ. この補助金等の使途、その他について適当でないと認めたときは決定を取り消し又は補助金等の全部又は一部の返還を命ずることがある。
- ニ. 市長において、必要と認めるときは関係事項につき報告を命じ、もしくは、関係書類の監査をすることがある。
- 3 指示事項
 - イ. 事業主体は、事業実績報告書並びに収支精算書を事業の完了の日から起算して30日を経過した日又は平成26年3月20日までに提出すること。
 - ロ. 事業主体は、事業が完了したときは、延岡市に事業完了の報告を行い、竣工確認現地調査を受けなければならない。
 - ハ. この決定に異義がある場合は平成26年3月29日までに申請の取り下げができます。

		課室名		北川町総合支所農林課		
起案日		平成25年10月10日		決裁日		
				平成25年10月18日		
課内		検討者				決裁者
担当者	起案責任者				課長補佐兼 林政係長	課長
	 農村整備係長 内線74426					
課員		意見				
						
		合議者				
					農山村整備 課長	財政課長
						
		意見				
					  	
広報のべおかへの掲載		要・ <input type="radio"/> 否		ホームページの掲載		要・ <input type="radio"/> 否

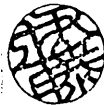
件名：平成25年度 県単林道網総合整備事業(林道等改良事業)の予算執行について
山村整備作業路開設事業

標記の件について、山下作業道管理組合より別添のとおり交付申請がありました。延岡市補助金等に関する規則第4条により審査した結果、適正と判断し、予算執行します。

記

- 事業名 平成25年度 県単林道網総合整備事業(林道等改良事業)
- 実施箇所 延岡市北川町長井字山下 地内
- 申請者 山下作業道管理組合 代表 上田 順生
- 事業内容 作業路のコンクリート舗装 延長L=100m 幅員W=3.0m 厚t=0.1m
- 事業費 800,000円

【裏面へつづく】



平成25年10月/0 日

補助金等交付申請書

延岡市長 首藤 正治 様

住 所 延岡市北川町長井5772-1

氏 名 山下作業道管理組合

代表 上 田 順



次の事業について補助金等の交付を受けたいので、延岡市補助金等の交付に関する規則の規定により申請します。

記

- 1 補助金等交付申請額 金 400,000 円
- 2 事業の名称 平成25年度県単林道網総合整備事業
 (林道等改良事業) /
- 3 事業の目的及び内容 作業路の整備により、森林整備の低コスト
 化、林業労働の軽減を図る。
- 4 事業の時期
 又は完了予定日 平成25年12月28日
- 5 事業に要する経費 別紙のとおり



事業計画書

1 事業の目的

作業路のコンクリート舗装を実施し、除間伐等の効率化や林業経営の効率化、施業のコスト低減を図る。

2 事業概要

内容	事業量	事業場所	備考
作業路のコンクリート舗装	L=100m' W=3.0m' H=0.1m'	北川町長井 字山下	

収支予算書

1 収入の部

区分	予算額	説明
補助金	400,000円'	宮崎県標準経費 800,000円' 補助率 県 3/10'市 2/10'
地元負担金	400,000円'	申請者負担金'
計	800,000円'	

2 支出の部

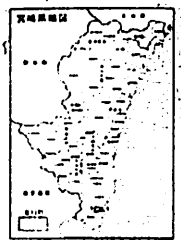
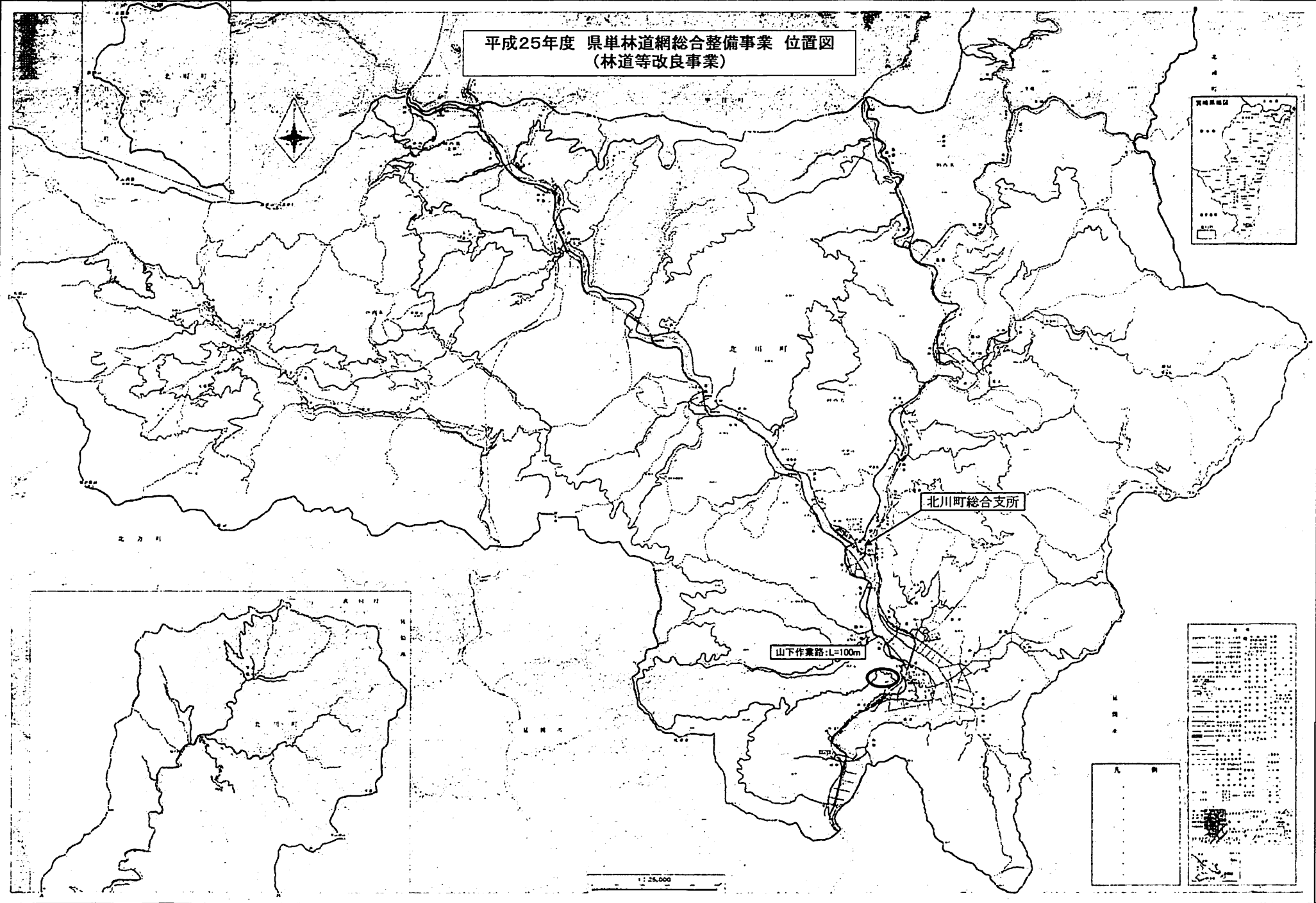
区分	予算額	説明
コンクリート舗装 L=100m	800,000円'	宮崎県標準経費 800,000円
計	800,000円'	

※補助金については、宮崎県単林道網総合整備事業補助金交付要綱に基づく。

事業費明細書

路線名	山下作業路				
事業量(m)	100 ✓	単価(円)	8,004 ✓	事業費(円)	800,000 ✓
区分	金額(円)	積算基礎			
賃金	138,600	11人×12,600円=138,600円 ✓			
材料費	582,750	生コン代 ¥19,425円×100m×3m×0.1m=582,750円 ✓			
機械使用料	68,220	BH(0.35) 6,822円×10h=68,220円 ✓			
雑費	10,430	事業費×3%以内 ✓			
計	800,000 ✓				

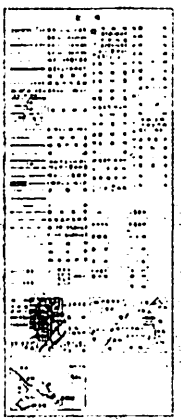
平成25年度 県単林道網総合整備事業 位置図
(林道等改良事業)








北川町総合支所

山下作業路: L=100m

1:25,000



主任	課長	係長	副重藤	補佐	課長
					

平成25年11月 5日

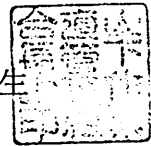
補助事業実績報告書

延岡市長 首藤 正治 様

住 所 延岡市北川町長井5772-1

氏 名 山下作業道管理組合

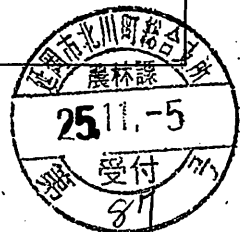
代 表 上 田 順 生



次の事業について、延岡市補助金等の交付に関する規則の規定により下記関係書類を添えて報告いたします。

記

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 1 事業の名称 | 平成25年度県単林道網総合整備事業
(林道等改良事業) |
| 2 事業実績書 | 別紙のとおり |
| 3 収支決算書 | 別紙のとおり |



事業実績書

1 事業の目的

作業路のコンクリート舗装を実施し、除間伐等の効率化や林業経営の効率化、施業のコスト低減を図った。

2 事業概要

内 容	事業量	事業場所	備 考
作業路のコンクリート舗装	L=100m W=3.0m H=0.1m	北川町長井 / 字山下	

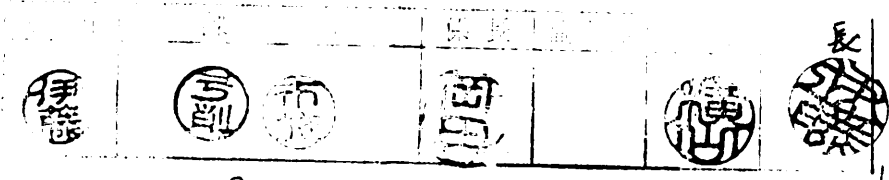
収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	決 算 額	説 明
補助金	400,000円	宮崎県標準経費 800,000円 / 補助 県 3/10・市 2/10 /
その他	400,000円	申請者負担金 /
計	400,000円	

2 支出の部

区 分	決 算 額	説 明
コンクリート舗装 L=100m	800,000円	
計	800,000円	



土木課の情報提供がありました。

10/4
西日本新聞

シカ放置し
のり面被害
大分県

会計検査院指摘

農林水産省の補助金を使った大分県ののり面保護事業で、県が野生のシカ対策を怠り、のり面に植えた草木を食べられた

り、踏み荒らされたりしていたことが3月、会計検査院の調べで分かった。整備した3700平方メートルの一部で表土が露出する被害が出ている。検査院は、設計段階からシカを防ぐ対策を県が取らず、その後も放置していたと認定。補助金約1千

万円は不適切な支出だったとして、近く農水省に指摘する。県は2010年度、宇佐市安心院町釜ノ口地区に農道を造った際にできたのり面に、草や低木の種子を吹き付ける保護工事を実施。雨水による浸食を防ぐのが目的で、農水省の補助金を使った。

宮崎市

「緑の防波堤」整備へ
南海トラフ想定津波対策

10/4
朝日

宮崎市は3日、南海トラフ巨大地震に備えたハード整備の方向性をまとめた市地盤津波対策インフラ構想を公表した。津波防御対策として沿岸部に根を張る松林などを残すことで周辺の防波堤の強度を高め、景観も維持する「緑の防波堤」の整備などを目指す。東日本大震災で被災した市町村以外で、同様の構想に緑の防波堤を盛り込むのは初めて。

同構想は津波・地震による被害想定を踏まえ、長期的な視野でインフラ整備による防災・減災対策を進める目的で策定。具体的な方向性として①早く安全に避難できる環境整備②海岸や河川、港湾などの水際施設の強化③道路ネットワーク機能の強化などを掲げた。

同市の緑の防波堤は津波高最大5メートルの津波（1メートル津波）を食い止める強度を想定。防波堤の上に盛り土などをして緊急避難場所を確保する「いのちの丘」も整備する。河川の堤防強化や河口の水門設置なども組み合わせ、同市で想定される津波高最大16メートルの津波（1.2メートル津波）を減衰させる効果が期待される。市内では浸水域が全国最大規模の40・1平方キロと被害が広範囲に及ぶことから、津波避難施設や避難路・避難階段の整備など「逃げるための対策を優先的に進めることも盛り込んだ。市は実現に向けて国や県への要望・提言を行う。市によると、緑の防波堤の先進事例としては、岩手県岩沼市でがれきを埋めた盛り土に植栽する事業が進んでいるという。

差出人: 梶原 大輔 <kajiwara-daisuke@pref.miyazaki.lg.jp>
送信日時: 2013年9月3日火曜日 10:39
件名: FW: 【確認依頼】五ヶ瀬川流域の地域森林計画に係る資料について(追加)
添付ファイル: 【五ヶ瀬川流域】5年間の実績.xlsx

木島 様

お疲れさまです。

早速ですが、下記のとおり依頼がありましたので、別添ファイルの内容を確認の上、
9月11日(木)までに報告をお願いします。

From: 那須 研太
Sent: Tuesday, September 03, 2013 10:23 AM
To: 大無田 義美; 赤木 正臣; 梶原 大輔; 田中 貴司; 小田原 秀巳
Cc: 祝迫 孝幸
Subject: 【確認依頼】五ヶ瀬川流域の地域森林計画に係る資料について(追加)

お世話になっております。

地域森林計画に係る資料については、御提出ありがとうございました。
申し訳ありませんが、追加で作業をお願いいたします。

五ヶ瀬川流域の計画を更新するにあたり、開設・拡張の計画路線に対する過去5年間の実績を報告する必要がありますが、

つきましては、別添のエクセルに経営課で把握している過去の実績を入力しましたので、
延長等間違いないか市町村に確認をしていただけないでしょうか。

作業内容は、提出していただいた開設・拡張の計画路線一覧表の右側にH21～H25にかけての繰越及び現年分の実績
を入力していますので、

修正がある場合は、赤字修正をお願いいたします。

なお、路線については、該当と考えられる路線のみ表示しています。

提出については、9月13日(金)までをお願いいたします。

御多忙のところお手数をおかけして恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

宮崎県 環境森林部 森林経営課



森林路網担当 技師 那須研太

〒880-8501

宮崎市橘通り東2丁目10番1号

TEL : (0985)26-7162/ FAX : (0985)27-0987

E-mail : nasu-kenta@pref.miyazaki.lg.jp

担当	課 員	係 長	副主幹	補 佐	課 長
					

別紙のとおり回答します。

開設/ 拡張	位置 (市町村)	路線名	H21				H22				H23				H24				H25			
			繰越		現年		繰越		現年		繰越		現年		繰越		現年		繰越		現年	
			延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所
開設	日之影町	日出線												174		900						
		竹の原・諸和久	519				773				55				522				350			
		山の頭													304				620			
		椎木尾・諸塚													378				350			
開設	五ヶ瀬町 延岡市	萩原・波鼻										350										
		岩神・大石					1319				1504				1186				500			
		下壙川・上壙川	447		430		790		630		870				539				500			
		須田の本													210		130		270			
		鍛・上赤	264				480				421		265		167				600			
		可愛岳			470										240		130		51			
		小野													438							
拡張	高千穂町 日之影町	黒原・煤市			1				1				1			1075	1	1800	1			
		上山							1													
		上野岳			1																	
		烏帽子岳							1				1				1		1			
		道元越							1				1				1		1			
		黒仁田																	1			
		竹の原・中川							1													
拡張	日之影町 五ヶ瀬町 延岡市	鳥屋の平											1									
		萩原・波鼻 鷹狩瀬行蹟			1080		1545		1160	1			440	1			811	1	2000	1		
拡張	延岡市	鍛・上赤			986				285				351			294						
		儀野・黒原			1280				1020				540			860		305				

差出人: 祝迫 孝幸 <iwaisako-takayuki@pref.miyazaki.lg.jp>
 送信日時: 2013年7月3日水曜日 14:18
 件名: FW: 【作業依頼】地域森林計画に係る資料の提出について
 添付ファイル: H25地域森林計画(林道計画).xls; 基幹路網の現状(五ヶ瀬川流域).xlsx

市町村担当者各位

お世話になっております。
 このことにつきまして、以下のとおり作業依頼がありましたので転送します。
 以下のメール内容を参考に、作業していただき、8月5日(月)までに、
 局の各担当まで提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

From: 那須 研太
 Sent: Wednesday, July 03, 2013 11:01 AM
 To: 田中 貴司; 小田原 秀巳; 山下 純平; 大無田 義美; 赤木 正臣; 山下 義弘; 太田原 潤一; 祝迫 孝幸; 竹内 紀雄; 清藤 勝也; 山元 さなえ; 兵藤 和弘; 伊牟田 良隆; 永田 誠朗; 岩切 裕司; 宮川 美品; 兼行 聡; 光本 満; 松田 祥平
 Subject: 【作業依頼】地域森林計画に係る資料の提出について

お世話になっております。







早速ですが、標記につきまして、森林計画担当より依頼がありましたので御協力をお願いいたします。

依頼内容は下記のとおりです。

- 林道計画の更新
 対象 : 全流域(全市町村)
 ファイル : H25 地域森林計画(林道計画)
 内容 : 昨年度更新していただいた計画を添付しますので、開設及び拡張(改良・舗装)について今年度分に赤字修正をお願いいたします。
 削除する路線については見え消し、新規路線については、全て赤字で追記をお願いいたします。
 ※ 林業専用道として開設(改築)する場合は、計画に記載されている必要がありますので、
 加速化の規格相当など、専用道へ転用を考えている路線についても記載をお願いします。
- 期間路網の現状の作成
 対象 : 五ヶ瀬川流域(高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、延岡市)
 ファイル : 期間路網の現状(五ヶ瀬川流域)
 内容 : 別添ファイルに記入をお願いいたします。
 専用道(規格相当は除く)についてもH24に完成した延長を計上してください。

以上2点について、市町村に照会していただき、8月16日(金)までに回答をお願いいたします。

御多忙のところ、お手数をおかけして大変恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

担当	課 員	係 長	副主幹	補 佐	課 長
					

 宮崎県 環境森林部 森林経営課
 森林路網担当 技師 那須研太
 〒880-8501
 宮崎市橋通り東2丁目10番1号
 TEL : (0985)26-7162/ FAX : (0985)27-0987
 E-mail : nasu-kenta@pref.miyazaki.lg.jp

① 地域森林計画については変更なし。
 ② 基幹路網の現状を別添のとおり
 農山村整備課へ報告します。

開設/ 拡張	種類	区分	位置 (市町村)	路線名	(延長及び箇所数)		(利用区域 面積)	前半5ヶ年の 計画箇所	対図番号	備考	
					延長	箇所					
開設	自動車道	林業専用道	高千穂町	牛頭	0.4		241 ha		1		
				親父山・五ヶ所	4.9		1,863 ha	○	3		
				草の原・土生	0.3		52 ha		4		
				烏帽子岳・笹の越	0.8		321 ha		5		
				椿原	3.0		154 ha		6		
				河内	1.6		112 ha		7		
				立宿	0.7		30 ha		8		
				祖母山	1.5		1,021 ha	○	9		
				赤水谷	0.5		58 ha		10		
				日出線	5.0		146 ha	○	11		
				小計	18.7						
				日之影町	宇目・須木	5.5		13,039 ha		12	
					横敷	0.2		234 ha		13	
					乙ヶ淵	0.2		35 ha		14	
					戸川	0.6		270 ha		15	
					戸川岳	0.2		186 ha		16	
					今別府	0.5		56 ha		18	
					今立	0.2		87 ha		19	
					鹿川	0.2		511 ha		20	
					上八重	0.3		265 ha		21	
					大菅	0.3		328 ha		22	
					大平	0.5		155 ha		23	
					大平岳	0.2		40 ha		24	
					竹の原・諸和久	2.4		1,552 ha	○	25	
					釣鐘谷	0.3		533 ha		26	
					白仁田	0.2		165 ha		27	
					俵石	0.3		204 ha		28	
					杉の原	0.2		66 ha		29	
					山の頭	4.1		227 ha	○	30	
					縦木尾・諸塚	2.9		106 ha	○	31	
					飯干	0.3		132 ha		32	
					高塚	0.2		41 ha		33	
					京の元	0.2		118 ha		34	
					小計	20.0					
				五ヶ瀬町	栗の谷	0.3		94 ha		35	
					大平	0.5		92 ha		36	
					屋所	0.7		148 ha		37	
					向坂山	0.1		141 ha		38	
					坂本	0.5		83 ha		39	
					杉の越	0.1		94 ha		40	
					赤土岸山	0.5		191 ha		41	
					大亀	0.1		41 ha		42	
					大石の内	0.1		184 ha		43	
					朝の戸	0.5		280 ha		44	

開設／ 拡張	種類	区分	位置 (市町村)	路線名	(延長及び箇所数)		(利用区域 面積)	前半5ヶ年の 計画箇所	対図番号	備考		
					延長	箇所						
開設	自動車道	林業専用道	五ヶ瀬町	内笠部	0.6		50 ha		45			
				荻原・波掃	6.1		1,620 ha	○	46			
				舟の谷	0.3		101 ha		47			
				鴨の戸	1.5		52 ha		48			
				高畑	0.9		50 ha		49			
				長原	0.7		63 ha		50			
				一の瀬	0.7		37 ha		51			
				古賀	0.9		38 ha		52			
				樹形山支	0.3		47 ha		53			
				岩神・大石	6.2		724 ha	○	54			
				樹形山	0.3		109 ha		55			
				夜狩内	0.3		69 ha		56			
				原目	0.5		20 ha		237			
				小計	22.7							
				西白杵	5 5 路線	61.4						
				林業専用道	延岡市	下三輪	0.7		46 ha	○	57	
						行膝・唐立	0.7		111 ha		58	
						黒仁田	1.8		177 ha		59	
						上伊形	9.3		115 ha	○	60	
						青谷城	1.1		340 ha		61	
						大峡・桑平	0.4		507 ha		62	
						新大谷	1.5		270 ha		63	
						津々良・小野	0.1		1,091 ha		64	
						島浦	0.8		67 ha		65	
						新檜山	0.5		99 ha		66	
						矢櫃	0.1		158 ha		67	
						石橋山	0.1		173 ha		68	
						大保下	0.1		30 ha		69	
						大中尾・石上	0.1		147 ha		70	
						上崎	0.1		290 ha		71	
						下鹿川・上鹿川	6.3		601 ha	○	72	
						須田の本	0.9		77 ha	○	73	
						須久の内・土々呂	2.4		417 ha		74	
						赤木・土々呂	3.7		511 ha	○	75	
						向板ヶ平	0.5		47 ha		76	
						明石	1.1		188 ha		77	
						山の神	0.1		171 ha		78	
						森谷	1.8		120 ha		79	
						深瀬	0.6		73 ha		80	
						千田ヶ久保	2.0		83 ha		81	
						栗道	0.8		38 ha		82	
						鏡・上赤	7.4		1,040 ha	○	83	
						黒内	0.4		71 ha		84	
						木口谷	1.1		224 ha		85	
						猪ノ島・惣別当	0.3		1,004 ha		86	
						替崎	0.5		51 ha		87	
						可愛岳	9.4		507 ha	○	88	
						六条・田の原	0.1		163 ha		89	
						二本杉	1.6		93 ha		90	
						小野	11.3		130 ha	○	91	
						岡富山 I	0.5		67 ha	○	92	
				岡富山 II	3.0		108 ha	○	93			
				宮ヶ谷	7.0		128 ha		94			
				白樺窪	0.5		19 ha		95			
				小計	80.7							
		東白杵	3 9 路線	80.7								
開設計				9 4 路線	142.1							

開設／ 拡張	種類	区分	位置 (市町村)	路線名	(延長及び箇所数)		(利用区域 面積)	前半5ヶ年の 計画箇所	対図番号	備考
					延長	箇所				
拡張	自動車道		高千穂町	王農内		5	209 ha		96	
				河井の内	1.3		68 ha		97	
				岩戸坂	0.5		76 ha	○	98	
				牛頭	1.0	1	241 ha		99	
				荒谷	1.0		85 ha		100	
				黒嶽	3.0	3	106 ha		101	
				黒原・煤市	11.4	15	1,506 ha	○	102	
				今藤		10	793 ha	○	103	
				諸塚山		6	2,277 ha		104	
				小河内	0.5	3	119 ha		105	
				上の切		5	244 ha	○	106	
				上山	1.2	5	109 ha	○	107	
				上野岳	0.7		100 ha	○	108	
				親父山		10	132 ha	○	109	
				西の内	1.3		71 ha	○	110	
				跡取川		5	145 ha		111	
				大地ヶ谷		6	339 ha	○	112	
				烏帽子岳		7	109 ha	○	113	
				渡内	0.9		89 ha		114	
				土呂久	4.3		310 ha		115	
				道元越		10	2,550 ha	○	116	
				乳ヶ岩屋		2	82 ha	○	117	
				尾狩	1.6		262 ha		118	
				暮利木	0.8		129 ha		119	
				黒原越	3.5		407 ha		120	
				丸小野	1.4	1	123 ha	○	121	
				二上	1.0	2	52 ha		122	
			天香山		3	54 ha		123		
			親父山・五ヶ所		3	1,863 ha		124		
			秋元		2	697 ha		125		
			祖母山		2	1,021 ha		126		
			親父山2号		6	65 ha		127		
			小計	35.4	112					
			日之影町	横薮	1.3	5	234 ha		128	
				戸川	1.1		270 ha		129	
				戸川岳	1.0		186 ha		130	
				黒原・煤市	1.5	10	1,506 ha	○	131	
				黒仁田	0.5	1	136 ha	○	132	
				今立	0.9		87 ha		133	
				鹿川	0.5		511 ha	○	134	
				十二町	4.0		172 ha	○	135	
				諸塚山		1	2,197 ha		136	
				松の内	3.0	2	127 ha		137	
				上八重	0.5		265 ha		138	
				大山	0.7	1	853 ha	○	139	
				日之影大山	6.0		554 ha	○	140	
				大菅	1.5		328 ha		141	
				丹助	3.4		134 ha		142	
				竹の原・諸和久	3.0		1,552 ha		143	
				竹の原・中川	0.8	32	330 ha	○	144	
				塚原・山中	0.5	10	268 ha		145	
				釣鐘	0.5	1	420 ha	○	146	
				釣鐘谷	1.0		533 ha		147	
徳富	0.6			104 ha		148				
内ノ口	2.0	4		156 ha		149				
二子山西	1.0	5		1,936 ha	○	150				
飯干	1.0	2		132 ha		151				
俵石	2.0			204 ha		152				
矢形の的	2.5	5		46 ha	○	153				

開設／ 拡張	種類	区分	位置 (市町村)	路線名	(延長及び箇所数)		(利用区域 面積)	前半5ヶ年の 計画箇所	対図番号	備考			
					延長	箇所							
拡張	自動車道	日之影町	日之影町	丹助岳	3.4		144 ha		154				
				煤市川の詰	2.4	2	112 ha	○	155				
				宇目・須木	3.0	7	13,039 ha	○	156				
				山の頭	1.3		227 ha		157				
				三本松・中小屋	4.6		176 ha		158				
				鳥屋の平		1	69 ha	○	159				
				松の原	0.9		34 ha		237				
				杉の原	0.5		66 ha		238				
				小計	56.9	89							
				五ヶ瀬町	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町	戸根川	2.0	5	786 ha	○	160	
							向坂山	2.0	2	141 ha		161	
							笹の越		2	176 ha		162	
							諸塚山		1	2,094 ha		163	
							杉の越	0.5	1	94 ha		164	
							大石	0.6		67 ha		165	
							大石越	6.2	10	1,389 ha	○	166	
							内の口	1.0	2	35 ha		167	
							尾平	4.0	10	1,029 ha	○	168	
							槲形山	3.5	15	109 ha		169	
							舟の谷	2.0	1	101 ha		170	
							荻原・波滯	18.0	40	1,620 ha	○	171	
							大平	2.5	1	92 ha		172	
							屋所	4.2	30	148 ha		173	
							小計	46.5	120				
				西臼杵	80路線	138.8	321						
				延岡市	延岡市	延岡市	小峰	4.1		220 ha		174	
							行藤・唐立	1.8	2	111 ha		175	
							時広	1.6	2	161 ha		176	
		浦場	2.0				10	70 ha		177			
		追内・浦城	10.3				10	229 ha		178			
		本谷	3.0				5	120 ha		179			
		大谷	0.7				1	98 ha		180			
		檜山	2.0				1	839 ha		181			
		新大谷	2.4				1	270 ha		182			
		青谷城	4.8				1	339 ha		183			
		岡富山	5.2				1	397 ha		184			
		下三輪	1.5				1	46 ha		185			
		畑	2.3				1	80 ha		186			
		鹿狩瀬行藤	2.4					95 ha	○	187			
		下水流	0.5					48 ha		188			
		石上	0.5					33 ha		189			
		早中					5	177 ha		190			
		早中(支)	6.1					148 ha		191			
		大保下・猪ノ内					15	495 ha		192			
		渡瀬	1.0					682 ha		193			
		二子山東					5	538 ha		194			
		板ヶ平	0.5					41 ha		195			
蔵田・下鹿川	4.5		1,146 ha				○	196					
早日渡		5	242 ha					197					
岩屋ヶ平	2.6		58 ha					198					
上中尾	2.7		123 ha					199					
大保下	1.5		30 ha					200					
矢櫃	1.6		158 ha					201					
上崎	2.1	20	290 ha					202					
内の口	2.1		61 ha		203								
石橋山	2.9	5	173 ha		204								
木落	3.2	5	77 ha		205								
荒内	0.7		123 ha		206								
穂の内	0.9	6	285 ha		207								
木和田内	0.9	2	147 ha		208								
塩見	1.1		593 ha		209								
大谷	1.5		77 ha		210								

開設／ 拡張	種類	区分	位置 (市町村)	路線名	(延長及び箇所数)		(利用区域 面積)	前半5ヶ年の 計画箇所	対図番号	備考
					延長	箇所				
拡張	自動車道		延岡市	仏越	1.7	2	360 ha		211	
				下塚・大井	11.5		1,383 ha		212	
				須美江	6.5		239 ha		213	
				下葛	0.5	1	185 ha		214	
				下塚	0.7	3	226 ha		215	
				森谷	0.4		120 ha		216	
				深瀬	0.5		73 ha		217	
				大野原	1.3	1	298 ha		218	
				鏡・上赤	9.0		1,040 ha	○	219	／
				日の谷	0.5	1	255 ha		220	
				俵野・黒原	9.0	3	1,860 ha	○	221	／
				万地	0.2		95 ha		222	
				木戸屋	0.5		120 ha		223	
				矢ケ内		1	56 ha		224	
				陸地(支)	1.0		219 ha		225	
				童子	1.5		272 ha		226	
				川坂・八倉	2.0		217 ha		227	
				童子・下祝子	1.8		1,399 ha		228	
				山の神	1.0		171 ha		229	
				長谷	1.8		298 ha		230	
				黒内	0.2		71 ha		231	
				若藪	1.0		281 ha		232	
				下赤・祝子川	0.4		1,181 ha		233	
				林業専用道	小野	0.3	130 ha	○	234	
				林業専用道	岡富山Ⅰ	0.3	67 ha	○	235	
				林業専用道	岡富山Ⅱ	0.3	108 ha	○	236	
					小計	134.9	116			
	東臼杵	6.3	3	134.9	116					
拡張計				14.3	3	273.7	437			

様式4(地域森林計画書 II - 第3-5-(1) 関係)

2

- 5 林道等の開設その他林産物の搬出に関する事項
(1) 林道等の開設及び改良に関する基本的な考え方
[略]

■五ヶ瀬川計画区

平成25年3月31日現在




基幹路網の現状(延岡市北川町)

区分	路線数	延長(km)
基幹路網	50	166.507
うち林業専用道	0	0

伊藤 泰明

送信者: "延岡市農林水産部農村整備課" <nouson-s@city.nobeoka.miyazaki.jp>
宛先: "甲斐 慎一郎" <kai.sin@kitakata.city.nobeoka.miyazaki.jp>; "佐藤 久仁夫"
<ksatou@kitaura.city.nobeoka.miyazaki.jp>; "伊藤 泰明" <y-itou@kitagawa.city.nobeoka.miyazaki.jp>
送信日時: 2013年5月7日 13:43
添付: 碎石調書の作成依頼について(検査済府県版).jtd; 碎石調書(250328版)東臼杵農林振興局(最終版).xls
件名: Fw:【依頼】会計検査の碎石調書の追加資料の提出について

各支所担当者さま

担当	課員	係長	補佐	課長
				

おつかれさまです。
県の方より調査依頼がきておりました。
先日行われた会検がらみのようです。
よろしく願い致します。

基盤整備係 桑原

----- Original Message -----

From: 山本 征男

To: 延岡市; k.kikuchi@morotsuka.jp; 日吉 啓一郎 (k.hiyoshi@morotsuka.jp); 椎葉 洋介 (shiiba-yousuke@vill.shiiba.miyazaki.jp);

吉田 健二(日向市); "吉田 和博"; hatta-takehiko@town.kadogawa.lg.jp; 柳田 光一; "河野達将"

Cc: 太田原 潤一; 松井 祥和; 祝迫 孝幸; 大無田 義美; 赤木 正臣; 梶原 大輔; 笹山 寿樹

Sent: Wednesday, May 01, 2013 11:10 AM

Subject: FW:【依頼】会計検査の碎石調書の追加資料の提出について

別紙のとおり必要書類を農山村整備課を介して東臼杵農林
振興局へ提出します。

このことについて、下記のとおり本庁より依頼がありました。

先日の会計検査に伴う追加資料です。

提出資料が必要ですので、5月17日までに、PDF等もしくは紙ベースで提出をお願いします。

※1 資料が必要な箇所は、添付ファイルにある碎石調書に記載している箇所です、請負契約を行っているものです。

※2 提出資料は、変更契約書と当初契約書、森林整備加速化の場合は補助金実績報告書の添付書類(様式第1号)事業実績書、道整備交付金の場合は事業実績報告書の添付書類(様式第4号)実績調書です。

申し訳ありませんが、提出をよろしくお願いいたします。

宮崎県東臼杵農林振興局

森林土木課 森林路網第二担当

主査 山本征男(やまもとゆきお)

〒882-0872 宮崎県延岡市愛宕町2-15

TEL (0982)32-6357 内線 364

FAX (0982)22-9211

E-mail:yamamoto-yukio@pref.miyazaki.lg.jp

From: 那須 研太

Sent: Tuesday, April 30, 2013 9:24 AM

To: 田中 貴司; 小田原 秀巳; 大無田 義美; 赤木 正臣; 大岩根 充明; 山下 義弘; 太田原 潤一; 山本 征男; 廣島 一明; 竹内 紀雄; 清藤 勝也; 永峰 智徳; 兵藤 和弘; 伊牟田 良隆; 宮川 美品; 兼行 聡; 永田 誠朗; 岩切 裕司; 光本 満; 松田 祥平

Cc: 二見 茂; 戸高 克彦

Subject: 【依頼】会計検査の碎石調書の追加資料の提出について

お世話になっております。

標記については、先日の会計検査に伴い、資料を提出をしていただいたところですが、追加資料の提出依頼がありましたので、御協力をお願いいたします。

追加提出の資料は、別添する依頼文の(オ)及び(カ)ですので、特別調書に記載している路線について、追加資料の提出をお願いいたします。

提出資料については

- (オ)は、請負契約を行っているものを対象とします。
変更契約書で全体の契約金額がわからない場合は、当初分も提出してください。
- (カ)については、補助事業の場合、実績報告書の写し等を提出してください。
県営事業については、支出命令等をお願いいたします。

2013/05/07

3. 提出資料には、該当部分がわかるように
所属名—〇〇（←特別調書の連番）
を記入してください。

提出は、5月20日（月）までに、PDF等もしくは紙ベースで提出をお願いいたします。

御多忙のところ、お手数をおかけして申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

宮崎県 環境森林部 森林経営課
森林路網担当 技師 那須研太
〒880-8501
宮崎市橘通り東2丁目10番1号
TEL : (0985)26-7162/ FAX : (0985)27-0987
E-mail : nasu-kenta@pref.miyazaki.lg.jp

平成25年4月

林道等における路盤工の材料についての調書の作成依頼

各都道府県森林整備事業等担当課
事業担当者 殿

会計検査院第4局農林水産検査第4課

ご多忙のところ大変恐縮ですが、下記調書の作成及び提出を宜しくお願い申し上げます。

記

1. 作成をお願いする調書

林道等における路盤工の材料について

2. 調書作成対象

本調書は、林道、林業専用道、作業道、作業路等の整備に当たり施工している砂利道の路面や、コンクリート路面工の路盤、舗装の路盤工等に砕石を使用しているものを対象として25年3月末現在の状況で作成して下さい。

3. 調書の提出方法

下記「4. 問い合わせ先」に記載した3人に対して、5月28日までに本調書と添付資料をご提出下さい。調書本体はメールにて、添付資料は紙又はメールにてお願いします。

なお、添付資料は以下の通りです。

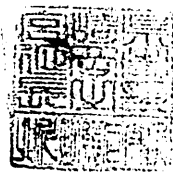
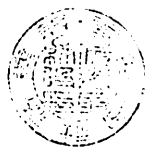
- (ア) 管内図等に工事個所及び県内の各再生砕石工場のプラントの位置を示したもの
 - (イ) 調書の⑫欄に記入した資料の写し
 - (ウ) 各工事の設計書（砕石の単価及び使用量が確認できるページのみ）
 - (エ) 新材の粒度調整砕石を使用している工事の最寄りの工場のRC材（できれば粒径30以下）の材料試験結果（材料承認願等に添付されているもの）
 - (オ) 最終（未竣工の場合は直近）の変更契約書（契約金額と甲乙が確認できるもの。契約約款は不要。契約金額について、当初契約との差分のみ記載されている場合は、当初契約の写しも含む。）
 - (カ) 補助金の額の確定通知、支出書類等、補助金額が確認できる資料
- ※添付資料を紙でご提出いただく際は、目次、インデックスを付けてください。

4. 問い合わせ先

会計検査院第4局農林水産検査第4課

TEL:03-3581-8182, FAX:03-3581-8874

藤本 } 各調査官 E-Mail: toshi_f@jbaudit.go.jp
西村 } E-Mail: junya-n@jbaudit.go.jp



工事請負契約書

1 工事名 道整備交付金事業 可愛岳線開設工事

2 工事場所 延岡市北川町長井地内

3 工期 着手 平成 24 年 2 月 10 日
完工 平成 24 年 3 月 29 日

4 請負代金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
		7	1	7	0	4	5	0	

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 341,450円

5 契約保証金

億	千	百	十	万	千	百	十	円
		7	1	7	0	4	5	

上記の工事について、発注者 延岡市 と受注者 有限会社 耕建設 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によつて請負契約を締結し、信義に従つて誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

- (1) 出来形部分払の回数
なし
- (2) 特約事項
第37条（部分払）及びこれに関連する条項は、適用しない。
- (3) 資源の再資源化等に関する事項
別紙の1とする。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、請負者は、別紙の建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。

この契約成立の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 24年 2月 10日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市
延岡市長

首藤 正



受注者 住 所 延岡市北川町川内名7233番地の1

商号又は名称 有限会社 耕建設

代表者氏名 代表取締役 小野 耕作



(注) 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する



申請負変更契約書



1 工事名 道整備交付金事業 可愛岳線開設工事

2 工事場所 延岡市北川町長井地内

3 増減請負代金額

増額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
減額								¥	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 0 円

4 工事完工期日

原完工期日 平成 24 年 3 月 29 日

変更完工期日 平成 24 年 6 月 29 日

5 その他 原契約書契約条項のとおり

平成24年 2月10日付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 24 年 3 月 23 日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市

延岡市長

首藤 正 治

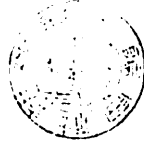
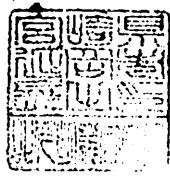


請負者 住 所 宮崎県延岡市北川町川内名7233番地の1

商号又は名称 有限会社 耕 建 設

代表者氏名 代表取締役 小 野 耕 作





6字削除
8字押入

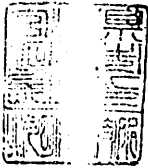
工事請負変更契約書



1 工事名 道整備交付金事業 可愛岳線開設工事

2 工事場所 延岡市北川町長井

増減請負代金額



増額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
減額			¥	8	2	9	5	5	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥39,502 円

4 工事完工期日
原完工期日 平成 24 年 6 月 29 日

変更完工期日 平成 24 年 7 月 31 日

5 工事内容 別紙変更設計書ならびに計算書のとおり

6 その他 原契約書契約条項のとおり

平成24年 3月23日付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 24年 6月 18日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市
延岡市長

首藤 正治



請負者 住 所 宮崎県延岡市北川町川内名~~6481-1~~

7233番地の1

商号又は名称 有限会社 耕 建 設

代表者氏名 代表取締役 小 野 耕 作





工事請負契約書

- 1 工事名 道整備交付金事業 燈・上赤線舗装工事
- 2 工事場所 延岡市北川町川内名地内 /
- 3 工期 着手 平成 23年 12月 24日
完工 平成 24年 2月 29日

4 請負代金額

拾	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					5	3	5	5	000

¥ 5 3 5 5 0 0 0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 255,000 円

5 契約保証金

億	千	百	十	万	千	百	十	円
				5	0	5	5	00

¥ 5 0 5 5 0 0

(注) 契約保証金を免除する場合は、免除と記載する。

上記の工事について、発注者 延岡市 と 受注者 株式会社 太河建設 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

(1) 出来形部分払の回数

なし

(2) 特約事項

第37条(部分払)及びこれに関連する条項は、適用しない。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。

この契約成立の証として本書2通を作成し、発注者と受注者が記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 23年 12月 19日

発注者

延岡市東本小路2番地1
延岡市
延岡市長 首藤 正



受注者

住所 宮崎県延岡市北川町長井4548番地30
商号又は名称 株式会社 太河建設
代表者氏名 代表取締役 太田富男



(注) 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する。



工事請負変更契約書

1 工事名 道整備交付金事業 鏡・上赤線舗装工事

2 工事場所 延岡市北川町川内名地内

3 増額請負代金額

増額 減額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						¥ 2 3 7 0 0 0				

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 11,285 円

4 工期

原完工期日 平成 24年 2月 29日

変更完工期日 平成 24年 2月 29日
変更なし

5 工事内容 原契約書のとおり

6 その他 原契約書契約条項のとおり

平成 23年 12月 19日付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成24年 2月 22日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市

延岡市長 首藤 正



受注者住 所

宮崎県延岡市北川町長井4548番地30

商号又は名称

株式会社 太河建設

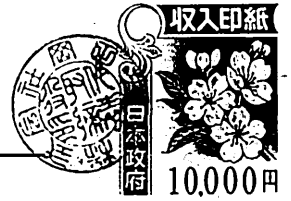
代表者氏名

代表取締役 太田富男





工 事 請 負 契 約 書



1 工 事 名 道整備交付金事業 俵野・黒原線舗装工事

2 工 事 場 所 延岡市 北川町 川内名

3 工 期 着 手 平成 23 年 12 月 22 日
完 工 平成 24 年 3 月 9 日

4 請負代金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	¥	8	5	7	4	0	9	0	

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 408,290 円

5 契約保証金

億	千	百	十	万	千	百	十	円
	¥	8	5	7	4	0	9	

(注) 契約保証金を免除する場合は、免除と記載する。

上記の工事について、発注者 延岡市と請負者 岡田工業株式会社 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によつて請負契約を締結し、信義に従つて誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

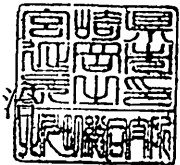
- (1) 出来形部分払の回数 なし
- (2) 特約事項 第37条(部分払)およびこれに関連する事項は適用しない。
- (3) 資材の再資源化等に関する事項 別紙1とする。

また、請負者が共同企業体を結成している場合には、請負者は、別紙の特定建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。この契約成立の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 23 年 12 月 22 日

発 注 者 延岡市東本小路2番地1

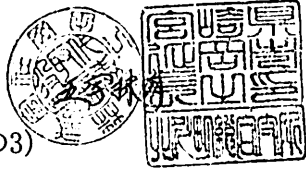
延 岡 市
延岡市長 首 藤 正



請 負 者 住 所
商号又は名称
代表者氏名

延岡市北方町川水流卯1798番地
岡田工業株式会社
代表取締役 岡田孝仁





工事請負変更契約書



1 工事名 道整備交付金事業 俵野・黒原線舗装工事

2 工事場所 延岡市 北川町 川内名

3 増減請負代金額

増額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
減額		¥	1	2	2	4	9	1	0

うち取引に係る消費税及び消費税の額 58,329 円

4 工事完工期日
原完工期日 平成 24 年 3 月 9 日

変更完工期日 ~~平成 年 月 日~~

5 工事内容 別紙変更設計書ならびに計算書のとおり

6 その他 原契約書契約条項のとおり

7 解体工事に要する費用等 (別紙2)

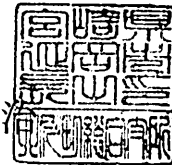
平成23年12月22日 付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有を保有するものとする。

平成 24 年 3 月 日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市

延岡市長 首藤正



請負者 住所 延岡市北方町川水流卯1798番地

商号又は名称 岡田工業株式会社

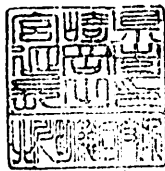
代表者氏名 代表取締役 岡田孝仁



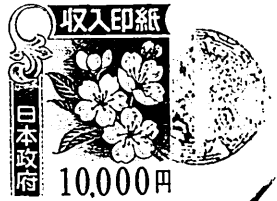
平成24年度 道整備交付金事業（林道）実績調書

上段:全体
中段:平成24年度
下段:平成25年度

路線名	箇所番号	延長	事業費内訳											補助率	交付金	請負業者 契約年月日 着工年月日 竣工年月日	主な工種数量						事業完了 年月日
			補助対象事業費														幅員	切土工	ブロック積工	擁壁	排水工	雑工	
			工事費						事務費	計	指導監督費	合計											
			本工事費	附帯工事費	測量及び試験費	立木補償費	単品スライド額	工事費					小計										
可愛岳 (林道開設)		m 130.0	千円	千円					千円	千円	千円	千円	千円	%	6,266,000	株式会社 H24.12.17	m 4.0	m3	m2	式	式	式	H25.3.22
			9,600	7,809	1,407				9,216	9,216	384	9,600	68	6,266,000	H24.12.17	946.0				1.0			
			9,600 0	7,809 0	1,407 0				9,216 0	9,216 0	384 0	9,600 0		6,266,000 0	H25.3.22	m3 266.0		m 723.0	式 592.0	m2 m3			
小計		130.0	9,600	7,809	1,407				9,216		9,216	384	9,600		6,266,000								
			9,600	7,809	1,407				9,216	9,216	384	9,600		6,266,000									
			0	0	0				0	0	0	0		0									
依野・黒原 (林道舗装)		m 860.0	千円	千円					千円	千円	千円	千円	千円	%	9,400,000	(株)伊東建設 H24.12.27	m 4.0	m2				式	H25.3.15
			14,400	13,493	331				13,824	13,824	576	14,400	68	9,400,000	H24.12.28	440							
			14,400 0	13,493 0	331 0				13,824 0	13,824 0	576 0	14,400 0		9,400,000 0	H25.3.15	m2 396		m2 3,650	m				
鉦・上赤 (林道舗装)		m 294.0	千円	千円					千円	千円	千円	千円	千円	%	3,760,000	(株)盛武組 H24.12.25	m 4.0	m2			式	式	H25.2.19
			5,760	5,365	165				5,530	5,530	230	5,760	68	3,760,000	H24.12.26	261							
			5,760 0	5,365 0	165 0				5,530 0	5,530 0	230 0	5,760 0		3,760,000 0	H25.2.19	m2 235		m2 1,408	m				
小計		1,154.0	20,160	18,858	496				19,354		19,354	806	20,160		13,160,000								
			20,160	18,858	496				19,354	19,354	806	20,160		13,160,000									
			0	0	0				0	0	0	0		0									
合計②		m 1,284.0	千円	千円					千円	千円	千円	千円	千円		19,426,000								
			29,760	26,667	1,903				28,570	28,570	1,190	29,760		19,426,000									
			29,760 0	26,667 0	1,903 0				28,570 0	28,570 0	1,190 0	29,760 0		19,426,000 0									



2字削除
3字挿入



工事請負契約書

可愛岳線開設工事

1 工事名

2 工事場所

延岡市北川町長井地内

3 工期

着手 平成 24年 12月 17日
完工 平成 25年 3月 15日

4 請負代金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
		7	2	4	5	0	0	0	



うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 345,000 円

5 契約保証金

億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				27	1			

延岡市契約規則第5条第3項第3号により免除

(注) 契約保証金を免除する場合は、免除と記載する。

上記の工事について、発注者 延岡市 と受注者 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

(1) 出来形部分払の回数
なし

(2) 特約事項
第37条 (部分払) 及びこれに関連する条項は、適用しない。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。

この契約成立の証として本書2通を作成し、発注者と受注者が記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 24年 12月 17日

発注者 延岡市東本小路2番地1
延岡市
延岡市長 首藤 正治



受注者 住 所 宮崎県延岡市土々呂町5丁目2890番地
商号又は名称 株式会社 祐貴建設
代表者氏名 代表取締役 川名 和利



(注) 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する。



工事請負変更契約書



1 工事名 可愛岳線開設工事

2 工事場所 延岡市北川町長井地内

増減請負代金額

増額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
減額			¥	5	6	4	0	0	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥ 26,858 円

4 工事完工期日

原完工期日 平成 25 年 3 月 15 日

変更完工期日 平成 25 年 3 月 22 日

5 工事内容 別紙変更設計書ならびに計算書のとおり

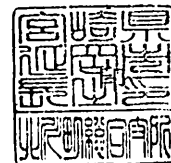
6 その他 原契約書契約条項のとおり

平成 24 年 12 月 17 日付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書 2 通を作成し、当事者記名押印の上、各自 1 通を保有するものとする。

平成 25 年 3 月 8 日

発注者 延岡市東本小路 2 番地 1

延岡市
延岡市長 首藤正治



請負者 住 所

商号又は名称 宮崎県延岡市土々呂町5丁目2890番地

株式会社 祐貴建設
代表取締役 川名和利





工事請負契約書

道整備交付金事業 鏡・上赤線林道舗装工事

1 工事名

2 工事場所

延岡市北川町川内名

3 工期

着手 平成 24 年 12 月 26 日
完工 平成 25 年 2 月 28 日

4 請負代金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	4	9	7	7	0	0	0	

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥237,000 円

5 契約保証金

億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	4	9	7	7	0	0	

(注) 契約保証金を免除する場合は、免除と記載する。

上記の工事について、発注者 延岡市 と受注者 株式会社 盛武組 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によって請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

(1) 出来形部分払の回数
なし

(2) 特約事項
第37条（部分払）及びこれに関連する条項は、適用しない。

(3) 資材の再資源化等に関する事項
別紙1とする。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。

この契約成立の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 24 年 12 月 25 日

発注者 延岡市東本小路2番地1
延岡市
延岡市長 首藤 正治

受注者 住 所 宮崎県延岡市北川町長井3914番地
商号又は名称 株式会社 盛武組
代表者氏名 代表取締役 盛武 一則

(注) 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する。



工事請負変更契約書



1 工事名 道整備交付金事業 鏡・上赤線林道舗装工事

2 工事場所 延岡市北川町川内名

増減請負代金額

増額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
減額			¥	3	8	8	0	0	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥18,476 円

4 工事完工期日
原完工期日 平成 25年 2月 28日

変更完工期日 原契約期日のおり

5 工事内容 別紙変更設計書ならびに計算書のおり

6 その他 原契約書契約条項のおり

平成 24年 12月 25日付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のおり変更契約したので、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 25年 2月 8日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市
延岡市長

首藤 正治



請負者 住 所

宮崎県延岡市北川町長井3914番地

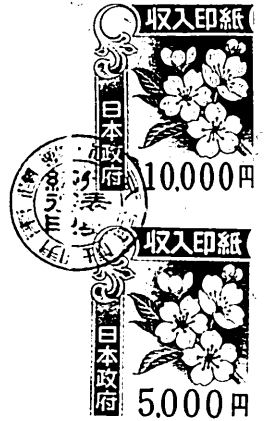
商号又は名称

株式会社 盛武組

代表者氏名

代表取締役 盛武 一則





工事請負契約書

1 工事名 道整備交付金事業 俵野・黒原線林道舗装工事

2 工事場所 延岡市北川町川内名

3 工期
着手 平成 24 年 12 月 28 日
完工 平成 25 年 3 月 15 日

4 請負代金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	1	2	4	9	5	0	0	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥ 595,000 円

5 契約保証金

億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	4	1	2	4	9	5	0	0

(注) 契約保証金を免除する場合は、免除と記載する。

上記の工事について、発注者 延岡市 と受注者 株式会社 伊東建設 とは、
各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の延岡市工事請負契約約款によって請負
契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。ただし、次の各号に掲げる
事項については、当該各号に定めるところによるものとする。

(1) 出来形部分払の回数
なし

(2) 特約事項
第37条(部分払)及びこれに関連する条項は、適用しない。

(3) 資材の再資源化等に関する事項
別紙1とする。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の
建設工事共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。

この契約成立の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保
有するものとする。

平成 24 年 12 月 27 日

発注者 延岡市東本小路2番地1
延岡市

延岡市長 首藤正治



受注者 住 所 延岡市無鹿町1丁目2248番地
商号又は名称 株式会社 伊東建設
代表者氏名 代表取締役 伊東宏祐



(注) 受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企
業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する。



工事請負変更契約書

1 工事名 道整備交付金事業 俵野・黒原線林道舗装工事

2 工事場所 延岡市北川町川内名

増減請負代金額

増額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
減額			¥	9	9	8	0	0	0

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥47,523 円

4 工事完工期日

原完工期日 平成 25 年 3 月 15 日

変更完工期日 原契約書のとおり

5 工事内容

別紙変更設計書ならびに計算書のとおり

6 その他

原契約書契約条項のとおり

平成24年12月27日 付けで契約した工事については、工事内容の変更により、上記のとおり変更契約したので、本書2通を作成し、発注者と受注者が記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 25 年 3 月 1 日

発注者 延岡市東本小路2番地1

延岡市

延岡市長

首 藤 正 治



受注者

住 所

延岡市無鹿町1丁目2248番地











商号又は名称

株式会社 伊 東 建 設

代表者氏名

代表取締役 伊 東 宏 祐



		課室名		北川町総合支所農林課		
起案日		平成24年4月1日		決裁日		
				平成24年 月 日		
課内		検討者				決裁者
担当者	起案責任者 農林課長				次長	北川町 総合支所長
	 内線7442					
		意見				
						
		合議者				
						管財課長
						
		意見				  
広報のべおかへの掲載		要 ・ <input type="radio"/> 否		ホームページへの掲載		要 ・ <input type="radio"/> 否

件名：林道占用許可について(伺い)

西日本電信電話株式会社宮崎支店より、林道童子・下祝子線の電話柱について、別紙のとおり林道占用許可申請がありましたので、下記のとおり林道の占用を許可します。

記

1. 占用の場所 林道童子・下祝子線
2. 許可の相手方 宮崎市広島1丁目5番3号 西日本電信電話株式会社宮崎支店 支店長 池尻 親
3. 占用目的 認定電気通信事業の用に供するため
4. 占用期間 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
5. 占用料 延岡市道路占用徴収条例に準じて算出
本柱 134本×620円 = 83,080円

林道 占 用 許 可 書 (案)

延岡市長 首藤 正治

(住 所) 宮崎市広島 1 丁目 5 番 3 号

西日本電信電話株式会社

宮崎支店






(氏 名) 支店長 池尻 親 様

平成 24 年 3 月 26 日申請に係る林道の占用については、下記のとおり許可する

占 用 の 場 所	林道 竜子・下祝子線
占 用 の 目 的	電話柱 支柱、支線敷地 (認定電気通信事業の用に供するの為)
占 用 の 期 間	自 : 平成 24 年 4 月 1 日 至 : 平成 25 年 3 月 31 日 ・ 1 年間
占用の面積数量等	(本数等) 合計 本柱 1 3 4 本
工 事 の 期 間	自 : 平成 年 月 日 至 : 平成 年 月 日 ・ 年間
占 用 料	当年度分 83,080 円 (年間)
道 路 復 旧 費	(掘削部分) 円 : (影響部分) 円
区 分	更 新
(許可の条件)	下記および別紙のとおりとする。 市道の占用・占用工事並びに承認工事の運用に関する細則に基づき施工すること。

林道占用許可条件

- 1 占有者は工事に着手しようとするときは、速やかに林道管理者に届け出て、その指示を受けること。
- 2 占有期間中と言えども公益上支障あるときは、または管理者において必要と認めたときは許可を取り消し、無償で原型に復させることがある。
- 3 期間満了の場合、若しくは工事が完了した場合は、直ちに林道を原型に復し、占有廃止届けを提出して検査を受けること。
- 4 指定した期日までに占有料を納入しないときは、許可を取り消すことがある。
- 5 道路法施行令第15条、第16条及び第17条に違反し、工事をしてはならない。
- 6 占有の権利を無断で転貸または譲渡してはならない。
- 7 占有によって第三者におよぼした損害は占有者の負担とする。
- 8 掘削の土砂で交通に支障をきたすおそれあるときは他の場所に搬出すること。
- 9 占有者は、占有物の見やすい場所に占有許可書を掲示すること。
- 10 占有期間満了もしくは工事が完了し、検査が終了した後であっても、林道の現状回復に関し、瑕疵または不正が発見された場合は、期間を定めて改造また補修をさせることがある。
- 11 占有者は、占有者、保証人または代理人の住所等の変更が生じた場合、すみやかに届け出ること。

担当	課員	係長	補佐	課長
				

林道占用 許可申請 協議 申請書

N西九宮設 第 1875 号
平成 24 年 3 月 26 日

延岡市長 殿
(主管: 北川町総合支所 農林課)

申請者 〒880-8539
住所 宮崎市広島1丁目5番3号
氏名 西日本電信電話株式会社
宮崎支店
支店長 池尻 親



連絡先 NTT西日本-九州 宮崎事業部
所外設備管理担当 XXXXXXXXXX
Tel. 0985-54-3692

下記のとおり、林道を占用したいので許可くださるよう申請致します。

記

1. 名称及び 所在地	名称	林道 竜子・下祝子線
	所在地	北川町大字川内名仁田ノ内
2. 財産の種類	1 <u>土地</u> 2 建物 3 その他()	
3. 使用目的	用途	認定電気通信事業の用に供するため
	数量	別紙のとおり ※ 埋設管等施設の場合には口径も記入のこと。
	理由(詳細に) 電気通信設備が存続するため年度更新 平成24年 4月 1日 ~ 平成25年 3月31日 (1年更新)	
4. 使用料	条例のとおり 減免を希望する場合は、その理由	
5. 添付書類	別紙のとおり	



電柱等明細表

ビル名:【下 赤】

No.	線 路 名	本 柱	支 柱	支線柱	支 線	記 事
1	黒滝トンネル引込 1 /	1	1			林道
2	" 2	1			1	"
3	" 3	1			4	"
4	" 4	1				"
5	" 5	1				"
6	" 6	1				"
7	" 7	1				"
8	" 8	1				"
9	" 9	1				"
10	" 10	1				"
11	" 11	1				"
12	" 12	1	1			"
13	" 13	1	1			"
14	" 14	1				"
15	" 15	1			1	"
16	" 16	1				"
17	" 17	1				"
18	" 18	1	1			"
19	" 19	1	1			"
20	" 20	1				"
21	" 21	1	1			"
22	" 22	1			1	"
23	" 23	1			1	"
24	" 24	1				"
25	" 25	1				"
26	" 26	1			1	"
27	" 27	1				"
28	" 28	1	1			"
29	" 29	1			1	"
30	" 30	1			1	"
31	" 31	1				"
32	" 32	1				"
33	" 33	1	1			"
34	" 34	1			1	"
35	" 35	1				"
36	" 36	1	1			"
37	" 37	1			1	"
38	" 38	1			1	"
39	" 39	1				"
40	" 40	1			1	"
	小 計 ①	40	9		15	

電柱等明細表

ビル名:【下 赤】

No.	線 路 名	本 柱	支 柱	支線柱	支 線	記 事
41	黒滝トンネル引込 41	1				林道
42	〃 42	1				〃
43	〃 43	1				〃
44	〃 44	1				〃
45	〃 45	1				〃
46	〃 46	1				〃
47	〃 47	1				〃
48	〃 48	1				〃
49	〃 49	1				〃
50	〃 50	1			1	〃
51	〃 51	1			1	〃
52	〃 52	1	1			〃
53	〃 53	1			1	〃
54	〃 54	1				〃
55	〃 55	1				〃
56	〃 56	1			1	〃
57	〃 57	1			1	〃
58	〃 58	1				〃
59	〃 59	1				〃
60	〃 60	1				〃
61	〃 61	1			1	〃
62	〃 62	1			2	〃
63	〃 63	1	1			〃
64	〃 64	1				〃
65	〃 65	1			1	〃
66	〃 66	1	1			〃
67	〃 67	1	1			〃
68	〃 68	1			2	〃
69	〃 69	1				〃
70	〃 70	1			1	〃
71	〃 71	1				〃
72	〃 72	1				〃
73	〃 73	1				〃
74	〃 74	1			1	〃
75	〃 75	1				〃
76	〃 76	1			2	〃
77	〃 77	1			1	〃
78	〃 78	1			2	〃
79	〃 79	1				〃
80	〃 80	1				〃
	小 計 ②	40	4		18	

電柱等明細表

ビル名:【下 赤】

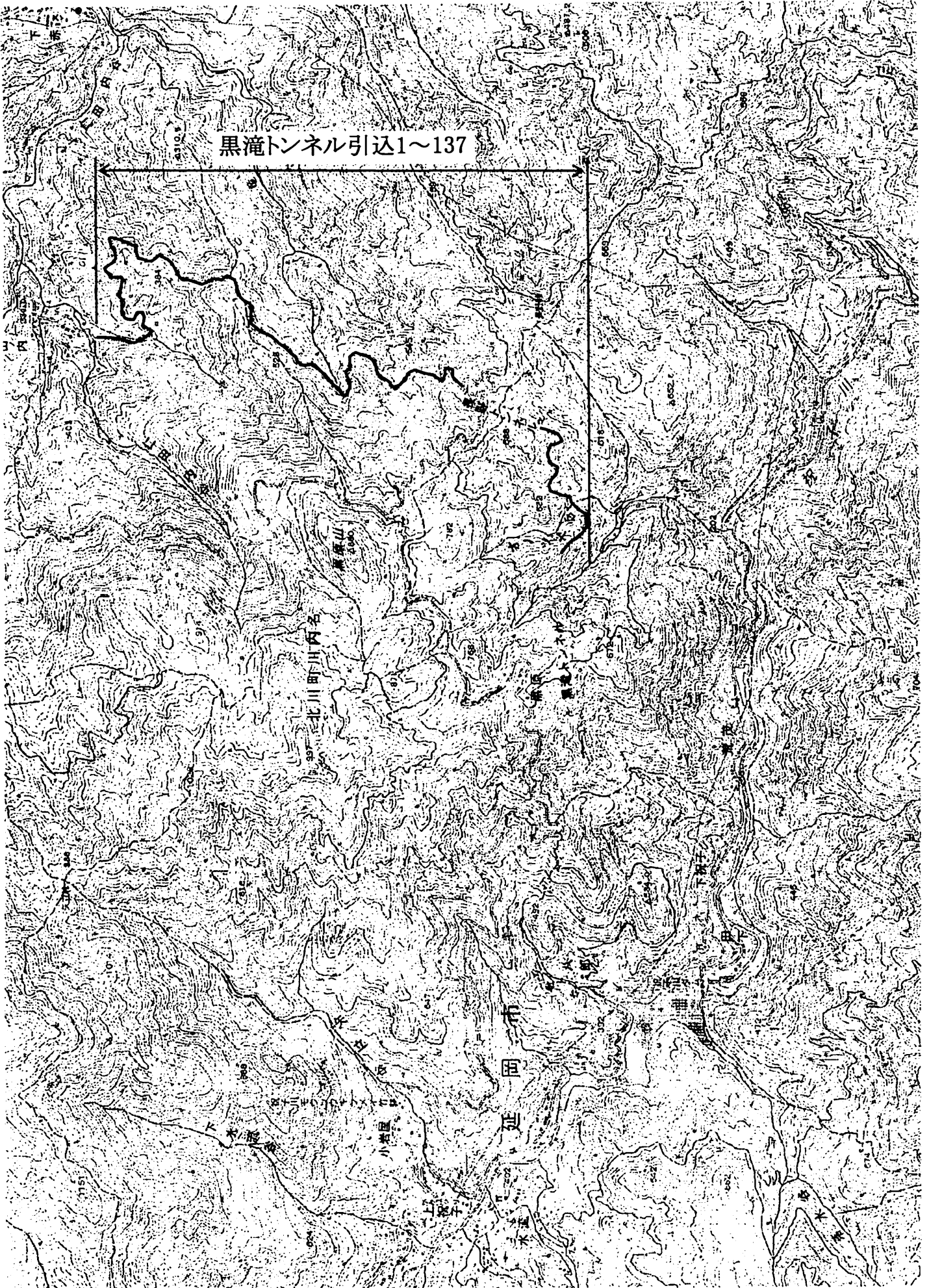
No.	線 路 名	本 柱	支 柱	支線柱	支 線	記 事
81	黒滝トンネル引込 81	1			2	林道
82	〃 82	1				〃
83	〃 83	1				〃
84	〃 84	1				〃
85	〃 85	1				〃
86	〃 86	1				〃
87	〃 87	1				〃
88	〃 88	1				〃
89	〃 89	1			2	〃
90	〃 90	1				〃
91	〃 91	1				〃
92	〃 92	1			2	〃
93	〃 93	1			1	〃
94	〃 94	1	1			〃
95	〃 95	1	1			〃
96	〃 96	1	1			〃
97	〃 97	1				〃
98	〃 98	1	1			〃
99	〃 99	1			1	〃
100	〃 100	1			4	〃
101	〃 101	1			3	〃
102	〃 102	1				〃
103	〃 103	1				〃
104	〃 104	1			1	〃
105	〃 106	1			1	〃
106	〃 107	1			1	〃
107	〃 108	1	1			〃
108	〃 109	1				〃
109	〃 110	1			2	〃
110	〃 111	1				〃
111	〃 112	1			2	〃
112	〃 113	1			1	〃
113	〃 114	1			1	〃
114	〃 115	1			1	〃
115	〃 116	1			1	〃
116	〃 117	1				〃
117	〃 118	1				〃
118	〃 119	1			1	〃
119	〃 120	1				〃
120	〃 121	1			1	〃
	小 計 ③	40	5		28	

電柱等明細表

ビル名:【下 赤】

No.	線 路 名	本 柱	支 柱	支線柱	支 線	記 事
121	黒滝トンネル引込 122	1			2	林道
122	〃 123	1				〃
123	〃 124	1				〃
124	〃 125	1				〃
125	〃 126	1			1	〃
126	〃 127	1			1	〃
127	〃 128	1				〃
128	〃 129	1				〃
129	〃 130	1			1	〃
130	〃 131	1				〃
131	〃 132	1	1			〃
132	〃 133	1			1	〃
133	〃 134	1			1	〃
134	〃 135	1				〃
135						
136						
137						
138						
139						
140						
141						
142						
143						
144						
145						
146						
147						
148						
149						
150						
	小 計 ④	14	1		7	
	小 計 ①	40	9		15	
	小 計 ②	40	4		18	
	小 計 ③	40	5		28	
	小 計 ④	14	1		7	
	合 計	134	19		68	

黒滝トンネル引込1~137



IPKNOWLEDGE Office

Mail

受信メール: H23農林災(補助)について

送信者: 河野 健
 宛先: 伊藤 泰明
 日付: 2012/09/19 09:41
 状態: 開封済
 添付ファイル: H23補助災害契約状況一覧.xls

お疲れさまです。

標記の件について、ファイルを添付しますので、色セル箇所(契約日、契約工期、完工日)の確認をお願いします。訂正があれば、朱書きで訂正してください。

北浦支所の赤木土々呂線については、増額分が施越処理となりますので、変更分について2段書き(又はコメント挿入)をお願いします。

金曜日までに確認の上返信してください。

農山村整備課
 管理係 河野 (内 78632)

北川 共有(K)
 ↳ 農林課
 ↳ 農山村整備係
 ↳ 05 林道
 ↳ H24年度
 ↳ H24調査関係
 ↳ 農山村整備課
 ↳ H23補助災害契約状況.xls

担 当	課 員	係 長	補 佐	課 長
伊藤	河野	岡田	橋本	橋本

印刷者: 伊藤 泰明 本庁より補助災害について調査がありました。
 別紙のとおり回答します。

2012/09/20 09:14

契 約 状 況 一 覧 表

事業名 (農地災害復旧事業 (補助)) 費目 ()										[単位 千円]						
工事 番号	契約内容他	契約年月日	契約相手方	契約金額	工 期		実施済額	完工検査 年月日	繰越額	国庫補助に 対する事業 費	歳入					備考
					着手日	完工日					歳出	国庫補助	負担金	市負担	合計	
											H23 H23繰 H24(無)	H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24		
25	大野地区農業用施設災害復旧工事	H24. 2. 10	小椋産業	764	H24. 2. 13	H24. 3. 16	764	H24. 3. 23	0	722	764	606	18	140	764	
										42		34			34	
213	早日渡地区耕地災害復旧工事	H24. 2. 28	(資)湯川百貨店	2,925	H24. 3. 1	H24. 3. 26	2,925	H24. 3. 30	0	2,402	2,925	1,667	448	810	2,925	
										523		363			363	
214	唐立地区外1地区耕地災害復旧工事	H24. 2. 23	共進工業(有)	2,278	H24. 2. 24	H24. 3. 26	2,278	H24. 3. 30	0	2,026	2,278	1,655	78	545	2,278	
										252		224			224	
215	美々地区地区外2地区耕地災害復旧工事	H24. 2. 28	アウル技建	2,226	H24. 2. 28	H24. 3. 26	2,226	H24. 3. 30	0	2,226	2,226	1,659	197	370	2,226	
															0	
219	曾木地区耕地災害復旧工事	H24. 3. 23	関井本土木工業	1,250	H24. 3. 23	H24. 6. 30	0	H24. 7. 2	1,250		1,250			1,250	1,250	
										1,260	1,260	893	184	183	1,260	
628	上赤地区外耕地災害復旧工事	H24. 3. 1	岡岡田産業	1,260	H24. 3. 1	H24. 3. 30	1,260	H24. 3. 28	0						0	
										2,085	2,573	1,709	211	653	2,573	
629	瀬口地区耕地災害復旧工事	H24. 2. 27	畑片岡建設	2,573	H24. 2. 27	H24. 3. 29	2,573	H24. 3. 28	0	488		397			397	
										10,721	12,026	8,189	1,136	2,701	12,026	
										0	1,250	0	0	1,250	1,250	
										2,555	0	2,128	0	0	2,128	
合 計				13,276			12,026		1,250							

契 約 状 況 一 覧 表

事業名 (林道災害復旧事業 (補助)) 費目 ()												[単位 千円]				
工事 番号	契約内容他	契約年月日	契約相手方	契約金額	工 期		実施済額	完 工 検 査 年 月 日	繰越額	国庫補助事 業に対する 事業費	歳出		歳入		備 考	
					着手日	完工日					H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24				
15	岡高山線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 1. 17	小林産業㈱	2,255	H24. 1. 20	H24. 3. 23	2,255	H24. 3. 27	0	2,255	2,255	1,591				
16	道内渡城線 (1号箇所) 災害復旧工事 (その1)	H24. 1. 17	㈱あかぎ土木	2,151	H24. 1. 18	H24. 3. 30	2,151	H24. 3. 30	0	2,151	2,151	1,518				
620	惣下線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 1. 20	トーア総建㈱	9,902	H24. 1. 20	H24. 3. 30	9,902	H24. 3. 30	0	9,902	9,902	6,434				
621	若藪線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 2. 27	㈱富山産業	2,250	H24. 2. 27	H24. 3. 29	2,250	H24. 3. 30	0	2,250	2,250	1,125				
17	新大谷線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 1. 18	アイエム技建	1,400	H24. 1. 20	H24. 3. 30	1,400	H24. 3. 30	0	1,400	1,400	988				
622	鉦・上赤線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 1. 20	㈱日中商事	8,480	H24. 1. 23	H24. 5. 31	0	H24. 5. 31	8,480	8,480	8,480	5,511				
623	橋ヶ谷線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 2. 17	(有)積建設 ㈱耕建設	651	H24. 2. 17	H24. 3. 29	651	H24. 3. 30	0	651	651	325				
407	林道赤木・上ヶ谷線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 1. 17	大伸建設㈱	6,248	H24. 1. 20	H24. 5. 31	0	H24. 5. 31	6,248	6,248	6,248	4,061				
合 計				33,337			18,609		14,728	18,609	18,609	11,981				
										14,728	14,728	9,572				
										0	0	0				

契 約 状 況 一 覧 表

事業名 (林道災害復旧事業 (補助)) 費目 () [単位 千円]															
工事 番号	契約内容他	契約年月日	契約相手方	契約金額	工 期		実施済額	完 工 検 査 年 月 日	繰越額	国庫補助事 業に対する 事業費	歳出		歳入		備 考
					着手日	完工日					H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24	H23 H23繰 H24	
23	津々良小野線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 3. 12	(株)盛武組	69,281	H24. 3. 13	H24. 10. 31	0	H24. 10. 31	69,281	58,261	69,281	54,881	20,000		当初設計79,928千円からの差額10,647千円(入札残)についても繰越
19	川内線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 1. 27	(株)アイアン	5,421	H24. 2. 2	H24. 5. 30	1,979	H24. 5. 30	3,442	1,979	1,979	3,442	4,780		
20	須美江線 (1号箇所) 外災害復旧工事	H24. 1. 19	(株)吉田興業	2,596	H24. 1. 23	H24. 3. 29	2,596	H24. 3. 30	0	2,596	2,596	2,289			
21	行願唐立線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 2. 6	(株)くろいわ開発	914	H24. 2. 8	H24. 3. 30	914	H24. 3. 30	0	914	914	806			
633	依野・黒原線(1号箇所)災害復旧工事	H24. 2. 23	(株)一宮興業	463	H24. 2. 27	H24. 3. 29	463	H24. 3. 30	0	463	463	399			
624	小岩尾線(1号箇所)外災害復旧工事	H24. 2. 6	(株)盛武組	7,416	H24. 2. 7	H24. 3. 29	7,416	H24. 3. 30	0	7,416	7,416	5,953			
211	早中線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 2. 2	(資)北方総合サービス	7,075	H24. 2. 4	H24. 5. 31	0	H24. 5. 31	7,075	7,075	7,075	5,681			
212	早目渡線 (1号箇所) 災害復旧工事	H24. 1. 31	北方建設(株)	659	H24. 2. 3	H24. 3. 30	659	H24. 3. 30	0	659	659	529			
409	林道横瀬口線 (1号箇所外) 災害復旧工事	H24. 1. 27	(株)麻生・高須組	2,568	H24. 1. 30	H24. 3. 19	2,568	H24. 3. 26	0	2,568	2,568	2,061			
27	道内補修線 (1号箇所) 災害復旧工事 (その2)	H24. 3. 2	(株)翔瑛建設	2,816	H24. 3. 5	H24. 3. 30	2,816	H24. 3. 30	0	2,816	2,816	1,988			
合 計				99,209			19,411		79,798	19,411	19,411	14,025			
										68,778	79,798	65,342			
										0	0	20,000			

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
工事担当課 北川農林課

契約番号	第620号	検査番号	第620号	工事(業務)	農村整備係	執行伺起案日	平成23年12月19日	
				担当者氏名	主任主事 甲斐 隆嗣	執行伺決裁日	平成23年12月23日	
工事名又は委託業務の名称	惣下線(1号箇所)外災害復旧事業							
平成23年度	款	災害復旧費	項	農林水産施設災害復旧費	目	林道災害復旧費	細目	林道災害復旧事業
	細目	林道災害復旧事業(補助)	節	工事請負費	細節	災害復旧工事費		
設計金額	10,640,000	円	設計変更		第1回		第2回	
			設計変更伺月日		平成24年3月14日		平成 年 月 日	
			増減額		794,000		円	
補助単独	10,640,000	円	設計変更金額		10,640,000		千円	
			変更契約年月日		平成24年3月21日		平成 年 月 日	
請負代金額(契約金額)	9,214,800	円	増減額		補助単独	687,200	円	補助単独 千円
補助単独	9,214,800	円	請負代金額		補助単独	9,902,000	円	補助単独 千円
受注者及び住所	延岡市新浜町8935番地82			保証人及び所在地	西日本建設業保証			
入札日 1月13日 入札 (円)	指名業者	入札金額	結果		契約締結日	平成24年1月20日		
	(資)谷建設	8,785,600			工事着手年月日	平成24年1月20日		
	(有)興栢組	8,788,640			完成期限	平成24年3月23日		
	トーア総建(有)	8,776,000	落札		工期変更 (延長後の完成期限)	第1回 平成24年3月30日		
	(有)吉田建設	8,785,000				第2回 平成 年 月 日		
	(有)ベストグリーン	8,782,000			遅延	日数 日間		
	(有)栄伸工業	8,781,000				違約金 円		
					完成年月日	平成24年3月30日		
					検査年月日	平成24年3月30日		
					検査員	建設課 土木建築係長 矢野敬徳		
請負金の支払い方法		完成払		中間払	回	前払金		
受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)	請負代金	支払額	残額			
	・		千円	千円	千円			
	・		千円	千円	千円			
	・		千円	千円	千円			
業務概要	モルタル吹付工				現場代理人(管理技術者)	主任技術者(照査技術者)		
	惣下線1号箇所 A=82.0m2 →105.0m ²				氏名			
	惣下線2号箇所 A=68.0m2 →92.0m ²							
	惣下線3号箇所 A=601.0m2 →672.0m ²				変更届出年月日	平成 年 月 日		
	錠・上赤線1号箇所 A=219.0m2 →186.0m ²				氏名			
				成績	優秀 優良 普通 可 不可 点			

検 査 調 書

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長			
完工年月日	平成24年3月30日	検査年月日	平成24年3月30日	立会人	甲斐 隆嗣 主任主事
考 査					
	適・否				
検査意見	----- ----- -----				
上記のとおり報告します。 平成24年3月30日 契約担当者 様 北川町総合支所 建設課 検査員 土木建築係長 矢野敬徳 印					

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第1回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		印
工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第2回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		印
工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第3回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		印

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
工事担当課 北川農林課

契約番号	第621号	検査番号	第621号	工事(業務) 農村整備係 担当者氏名 主任主事 甲斐 隆嗣	執行何起案日 平成24年1月30日 執行何決裁日 平成24年2月6日
工事名又は委託業務の名称		若藪線(1号箇所)外災害復旧工事			
平成23年度	款 災害復旧費 <small>細目 林道災害復旧事業(補助)</small>	項 節 工事請負費	農林水産施設災害復旧費	目 節 林道災害復旧工事費	細目 林道災害復旧事業
設計金額	2,373,000 円	設計変更	第 1 回		第 2 回
		設計変更伺月日	平成24年3月10日	平成	年 月 日
		増減額	221,000 円		千円
補助単独	2,373,000 円	設計変更金額	2,594,000 円		千円
		変更契約年月日	平成24年3月23日	平成	年 月 日
請負代金額(契約金額)	2,059,050 円	増減額	補助単独 190,950 円	補助単独	千円 千円
補助単独	2,059,050 円	請負代金額	補助単独 2,250,000 円	補助単独	千円 千円
受注者及び住所	延岡市古川町289番5 株式会社 富山産業		保証人及び所在地	現金	
入札日 2月21日 入札 (円)	指名業者	入札金額	結果	契約締結日	平成24年2月27日
	(資)谷建設	1,958,650	失格	工事着手年月日	平成24年2月27日
	(株)富山産業	1,961,000	落札	完成期限	平成24年3月29日
	(有)翔瑛興業	2,200,000		工期変更(延長後の完成期限)	第1回 平成 年 月 日
	(有)幸永産業	1,988,000			第2回 平成 年 月 日
	(有)一宮興業	2,250,000		遅延	日数 日間 違約金 円
				完成年月日	平成24年3月29日
				検査年月日	平成24年3月30日
				検査員	建設課 土木建築係長 矢野敬徳
	請負金の支払い方法		完成払	中間払	回
受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)	請負代金	支払額	残額
	・		千円	千円	千円
	・		千円	千円	千円
	・		千円	千円	千円
業務概要	若藪線 モルタル吹付工 A=137.0m ² →142.0m ²			現場代理人(管理技術者)	主任技術者(照査技術者)
	万地線 モルタル吹付工 A=114.0m ² →114.0m ²			氏名	
				変更届出年月日	平成 年 月 日
				氏名	
			成績	優秀 優良 普通 可 不可	点

検 査 調 書

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長			
完工年月日	平成24年3月29日	検査年月日	平成24年3月30日	立会人	甲斐 隆嗣 主任主事
考 査					
検査意見	適・否				
上記のとおり報告します。 平成24年3月30日					
契約担当者 様			北川町総合支所 建設課 検査員 土木建築係長 矢野 敬徳 印		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書 (第1回)		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書 (第2回)		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書 (第3回)		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
工事担当課 北川農林課

契約番号	第622号	検査番号	第622号	工事(業務) 担当者氏名	農村整備係 主任主事 甲斐 隆嗣	執行何起案日	平成23年12月19日		
						執行何決裁日	平成23年12月23日		
工事名又は委託業務の名称	錠・上赤線(1号箇所)外災害復旧工事								
平成23年度	款	災害復旧費	項	農林水産施設災害復旧費	目	林道災害復旧費	細目	林道災害復旧事業	
	細目	林道災害復旧事業(補助)		節	工事請負費		細節	災害復旧工事費	
設計金額	8,878,000	円	設計変更		第1回		第2回		
			設計変更何月日		平成24年 5月10日		平成 年 月 日		
			増減額		546千円		千円		
補助単独	8,788,000	円	設計変更金額		9,424千円		千円		
			変更契約年月日		平成24年 5月10日		平成 年 月 日		
請負代金額(契約金額)	7,989,450	円	増減額		補助単独	490.55	千円	補助単独	千円
補助単独	7,989,450	円	請負代金額		補助単独	8,480	千円	補助単独	千円
受注者及び住所	延岡市瀬之口町2丁目2番地15 (株)日中商事			保証人及び所在地	現金				
入札日 1月13日 入札 (円)	指名業者	入札金額	結果	契約締結日	平成24年1月20日				
	朋幸産業(株)	辞退		工事着手年月日	平成24年1月23日				
	北川開発(株)	8,400,000		完成期限	平成24年3月23日				
	(有)栄財技研	辞退		工期変更 (延長後の完成期限)	第1回 平成24年 5月31日				
	(有)三宅建設	8,455,000			第2回 平成 年 月 日				
	(有)耕建設	8,150,000		遅延	日数 日間				
	(株)日中商事	7,609,000	落札		違約金 円				
				完成年月日	平成24年 5月31日				
				検査年月日	平成24年 5月31日				
				検査員	土木建築係長 矢野 敬徳				
請負金の支払い方法		完成払	中間払	回	前払金				
受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)	請負代金	支払額	残額				
	・		千円	千円	千円				
	・		千円	千円	千円				
業務概要	錠・上赤線1号箇所			現場代理人(管理技術者)	主任技術者(照査技術者)				
	補強土壁工(シオテキスタイル)A=125.0m2			氏名					
	竜子・下祝子線			変更届出年月日	平成 年 月 日				
	コンクリートブロック積工A=25.0m2			氏名					
			成績	優秀 優良 普通 可 不可 点					

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
 工事担当課 北川農林課

契約番号	第623号	検査番号	第623号	工事(業務) 農村整備係	農林水産施設災害復旧費	執行伺起案日	平成24年1月30日				
				担当者氏名	主任主事 甲斐 隆嗣	執行伺決裁日	平成24年2月6日				
工事名又は委託業務の名称	橋ヶ谷線(1号箇所)災害復旧工事										
平成23年度	款	災害復旧費	項	農林水産施設災害復旧費	目	林道災害復旧費	細目	林道災害復旧事業			
	細目	林道災害復旧事業(補助)	節	工事請負費	細節	災害復旧工事費					
設計金額	891,000	円	設計変更	第1回		第2回					
			設計変更伺月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
			増減額		円		円		千円		
補助単独	891,000	円	設計変更金額		円		千円				
			変更契約年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
請負代金額(契約金額)	651,000	円	増減額	補助単独	円	補助単独	千円				
補助単独	651,000	円	請負代金額	補助単独	円	補助単独	千円				
受注者及び住所	延岡市北川町川内名8837番地			保証人及び所在地	免除						
入札日 2月13日 入札(円)	指名業者	入札金額	結果	契約締結日	平成24年2月17日						
	(有)梓建設	620,000	落札	工事着手年月日	平成24年2月17日						
	(株)太河建設	800,000		完成期限	平成24年3月29日						
	(株)甲榮組	800,000		工期変更(延長後の完成期限)	第1回		平成 年 月 日				
					第2回		平成 年 月 日				
				遅延	日数		日間				
					違約金 円						
				完成年月日	平成24年3月29日						
				検査年月日	平成24年3月30日						
			検査員	農林課 農村整備係長 岡田 勇一							
請負金の支払い方法		完成払	中間払	回	前払金						
受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)	請負代金	支払額	残額						
	・		千円	千円	千円						
	・		千円	千円	千円						
業務概要	モルタル吹付工 A=105.0m2			現場代理人(管理技術者)	主任技術者(照査技術者)						
				氏名							
				変更届出年月日	平成	年	月	日			
				氏名							
			成績	優秀 優 良 普通 可 不可 点							

検 査 調 書

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長			
完工年月日	平成24年3月29日	検査年月日	平成24年3月30日	立会人	甲斐 隆嗣 主任主事
考 査					
検 査 意 見	適・否 ----- ----- -----				
上記のとおり報告します。 平成24年3月30日 契約担当者 様 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 検査員 農村整備係長 岡田 勇一 印 </div>					

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第1回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員 印		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第2回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員 印		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第3回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員 印		

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
 工事担当課 北川農林課

契約番号	第633号	検査番号	第633号	工事(業務) 担当者氏名	農村整備係 主任主事 甲斐 隆嗣	執行何起案日	平成24年1月30日	
						執行何決裁日	平成24年2月6日	
工事名又は委託業務の名称		俵野・黒原線(1号箇所)災害復旧工事						
平成23年度	款	災害復旧費	項	農林水産施設災害復旧費	目	林道災害復旧費	細目	林道災害復旧事業
	細目	林道災害復旧事業(補助)		節	工事請負費	細節	災害復旧工事費	
設計金額	463,000	円	設計変更		第1回		第2回	
			設計変更何月日		平成24年3月19日		平成 年 月 日	
			増減額		12,000		円	
補助単独	463,000	円	設計変更金額		475,000		円	
			変更契約年月日		平成24年3月23日		平成 年 月 日	
請負代金額(契約金額)	451,500	円	増減額		補助単独	11,500	円	補助単独
補助単独	451,500	円	請負代金額		補助単独	463,000	円	補助単独
受注者及び住所	延岡市北川町川内名6481-1 有限会社 一宮興業			保証人及び所在地		免除		
入札日 2月22日 入札 (円)	指名業者	入札金額	結果		契約締結日	平成24年2月23日		33日間
	一宮興業	430,000	落札		工事着手年月日	平成24年2月27日		
	(有)あかぎ土木	600,000			完成期限	平成24年3月29日		
	(有)岡田産業	630,000			工期変更(延長後の完成期限)	第1回 平成 年 月 日 第2回 平成 年 月 日		
					遅延	日数 日間 違約金 円		
					完成年月日	平成24年3月29日		
					検査年月日	平成24年3月30日		
					検査員	建設課 土木建築係長 矢野敬徳		
	請負金の支払い方法		完成払		中間払	回		前払金
	受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)		請負代金	支払額	残額	
・				千円	千円	千円		
・				千円	千円	千円		
・				千円	千円	千円		
業務概要	変更				現場代理人(管理技術者)		主任技術者(照査技術者)	
	モルタル吹付工 A=42.0m2 → A=44.0m2				氏名		[REDACTED]	
					変更届出年月日		平成 年 月 日	
					氏名			
					成績		優秀 優良 普通 可 不可 点	

検 査 調 書

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長			
完工年月日	平成24年3月29日	検査年月日	平成24年3月30日	立会人	甲斐 隆嗣 主任主事
考 査					
検 査 意 見	適・否				
上記のとおり報告します。 平成24年3月30日 契約担当者 様 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 検査員 土木建築係長 矢野敬徳 印 </div>					

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第1回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第2回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第3回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人			検査員		

契 約 台 帳

予算担当課 北川農林課
 工事担当課 北川農林課

契約番号	第624号	検査番号	第624号	工事(業務) 農村整備係 担当者氏名 主任主事 甲斐 隆嗣	執行何起案日 平成24年1月4日 執行何決裁日 平成24年1月10日
工事名又は委託業務の名称	小岩屋線(1号箇所)外災害復旧工事				
平成23年度	款 災害復旧費 <small>細目 林道災害復旧事業(補助)</small>	項 節 林道災害復旧事業(補助)	農林水産施設災害復旧費 工事請負費	目 節 林道災害復旧工事費	細目 林道災害復旧事業
設計金額	7,602,000 円	設計変更	第1回	第2回	
		設計変更何月日	平成24年3月19日	平成 年 月 日	
		増減額	203,000 円	千円	
補助単独	7,602,000 円	設計変更金額	7,805,000 円	千円	
		変更契約年月日	平成24年3月23日	平成 年 月 日	
請負代金額(契約金額)	7,224,000 円	増減額	補助単独 192,000 円	補助単独 千円	
補助単独	7,224,000 円	請負代金額	補助単独 7,416,000 円	補助単独 千円	
受注者及び住所	延岡市北川町長井3914番地 株式会社 盛武組		保証人及び所在地	西日本建設業保証	
入札日 1月31日 入札 (円)	指名業者	入札金額	結果	契約締結日	平成24年2月6日
	八作建設(株)	7,240,000		工事着手年月日	平成24年2月7日
	浜田建設(株)	6,960,000		完成期限	平成24年3月29日
	(株)盛武組	6,880,000	落札	工期変更(延長後の完成期限)	第1回
	(株)三須建設	7,000,000			第2回
	(株)甲斐組	7,200,000		遅延	日数 日間
	太陽技建(株)	6,990,000			違約金 円
				完成年月日	平成24年3月29日
				検査年月日	平成24年3月30日
				検査員	建設課 土木建築係長 矢野敬徳
請負金の支払い方法		<input checked="" type="checkbox"/> 完成払	<input type="checkbox"/> 中間払	<input type="checkbox"/> 回	<input checked="" type="checkbox"/> 前払金
受注者 支払状況	支払年月日	摘要(前金、部分払、完工払など)	請負代金	支払額	残額
	・		千円	千円	千円
	・		千円	千円	千円
業務概要	変更			現場代理人(管理技術者)	主任技術者(照査技術者)
	小岩屋線 舗装工 A=766.0㎡			氏名	平成 年 月 日
	大野原線 L型擁壁工 L=3.0m →L=4.0m				
	二段擁壁工 A=33.0㎡ →A=36.0㎡			氏名	平成 年 月 日
	V=4.0㎡ →V=7.0㎡				
香花谷線 土工 V=195.0㎡					
L型擁壁工 L=4.0m					
舗装工 A=297.0㎡ →A=298.0㎡			成績	優秀 優良 普通 可 不可 点	




検 査 調 書

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長			
完工年月日	平成24年3月29日	検査年月日	平成24年3月30日	立会人	甲斐 隆嗣 主任主事
考 査					
検 査 意 見	適・否				
上記のとおり報告します。 平成24年3月30日					
契約担当者 様			北川町総合支所 建設課 検査員 土木建築係長 矢野 敬徳 印		

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第1回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人				検査員	印

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第2回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人				検査員	印

工事契約係長	課長補佐	契約管理課長	出来高検査調書（第3回）		
				検査年月日	年 月 日
出来高割合	請負代金額	出来高金額	内渡金総額	(左の内金)	今回内渡見込額
%	円	円	円	円	円
立会人				検査員	印

係員	農村整備 係長	課長補佐	課長
	岡田		

報告書

1. 会議開催年月日

平成24年 5月29日 火曜日
(15時00分から17時15分)

2. 開催地

本庁 南別館 2階会議室

3. 会議用件

平成24年度 農山村整備課発注修繕工事に係わる設計について

命により上記用件にて会議に出席いたしましたので、別紙のとおり報告します。
今回の会議を基に後日、起案することのこと。

平成 24年 5月30日
農村整備係 技師 伊藤 泰明



1. 単独災害について(4月30日～5月2日にかけての豪雨)

標記についての単独災害を北川町から、1,900千円(修繕費1,000千円、委託費900千円)を要望しておりましたが、梅雨前であり今後の降雨状況も読めない事、危険性・緊急性が低いとの判断から今回の配分は無しとなりました。

2. 単独費による災害復旧に関わる設計統一事項について

農山村整備課提案

1)発注、設計について

設計根拠については、現地計測による土工数量を根拠とし、設計は、土工数量から機械を選定する。(100m³以下は小規模土工としてバックホウ0.2t)

機械の日当たり施工量から設計書を組み、設計金額とする。

請負者が使用する機械については、指定を行わない。

2)単価について

機械リース単価を参考資料より、延岡各社からの聞き取りから平均額を採用する。

3)諸経費について

平成23年度の諸経費は20%以内としていたが、別紙検討の結果、林道を30%以内、農地を20%以内とする。

検討結果

1)発注、設計について

・仕様書の内容に修正が必要。発注者側が求める成果を明示するべき。

・仕様書に参考資料として見積仕様を掲載する。

・機械の選定については、『土工数量かつ道路幅員』により決定する。

例)土工100m³以上で道路幅員が3m未満の場合は バックホウ0.2tを採用する。

2)単価について

・昨年度の単価より上がっているため問題無し。様子を見る。

・機械運搬については、これまで、本庁及び各支所からの距離で運搬費を決定していたが、リース会社が旧延岡市内にしか無いため、本庁から現場までの距離で運搬費を決定する。

3)諸経費について

・農と林とで諸経費率が違うと業者さんへの説明が難しい。機械の日当たり単価が上がっていることもあり、一律20%以内とする。

→ 林道の検討諸経費が『治山・地滑り工事』を採用している事から、『道路工事』で再検討すれば裏付け資料としても準備ができる見込。

4)その他

・林道の土工数量については、『飛散・逸散』を考慮し、残土処理量(-10%)を決定する。

3. その他

会議終了後に『CAD利用事例紹介』を行いましたので、参考資料として添付します。

林道災害復旧事業(単独)発注計画表 修繕費

単位:円

旧町管理	路線数	内容	予算	実施	備考
本庁	1		1,150,000		
北方	3		450,000		
北川	0		0		
北浦	3		600,000		
	合計		2,200,000	0	2,200,000

林道災害復旧事業(単独)発注計画表 修繕費

内訳

単位:千円

優先順位	路線名	内容	復旧方法	予算	実施	備考
①	岡富山 I 線	法面崩壊	崩土除去	100,000		本庁
②	板ヶ平線	路肩崩壊	路肩復旧	250,000		北方
③	二子山東線	土砂流出	土砂撤去	100,000		北方
④	早中線	法面崩壊	崩土除去	100,000		北方
⑤	塩見線	路面洗掘	路面復旧	300,000		北浦
⑥	須久の内線	路面陥没	陥没補修	300,000		北浦
	合計			1,150,000	0	1,150,000

林道災害復旧事業(単独)

修繕業務における土工積算根拠統一事項

《事業概要》

公共補助災害の対象となる雨量で被災した林道施設の内、当初より補助対象外である公共災害の査定申請のための測量設計及び、公共補助災害の採択基準に満たない小規模な被災箇所に対して、早急に復旧の必要な箇所に対して行う事業。

【事業費内訳】

項目	金額	備考
委託料	4,000	測量設計委託料
修繕料	6,000	
計	10,000	

公共補助災害の対象となる雨量

1. 時間最大雨量20mm以上
2. 最大24時間雨量80mm以上

公共補助災害の対象となる金額

1. 原形に復旧することが著しく困難又は不適當な場合においてこれに代わるべき必要な施設をすることを目的とするもののうち、1箇所の工事費用が40万円以上のもの

ここで公共補助災害の対象となる雨量であるが工事費用が40万円以下の修繕料算定に伴う統一事項の根拠を示したい。

法面崩壊に伴う緊急な崩土の除去、水路の土砂撤去等が主な対象業務と考える。
使用機械については下表を参考にされたい。

掘削機械

掘削土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	バックホウ	0.2	小規模土工
100m ³ 以上	バックホウ	0.35	

運搬機械

運搬土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	ダンプトラック	2t	小規模土工
100m ³ 以上	ダンプトラック	4t	

敷均機械

敷均土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	ブルドーザー	11t級	残土(厚30cm)

100 m³以上かつ幅員3m未満の場合 0.2t

経費の考え方

今までの経費は直工にたいして20.0%でみていたが、契約管理課によると
経費の考え方は、各課に委ねるとのことより農山村整備課及び3北独自の経費を考える。

通常の公共工事

工種区分: 治山・地すべり工事

参考文献: 平成23年版治山林道必携

直工費をA 12.78

直工費A * 15.19% 28.67

直工A + 共通仮設費 = 1.1519A

純工事費 * 40.98% = 0.4720A

(純工事費 + 現場管理費) * 14.38% = 0.2335A

純工事費 + 現場管理費 + 一般管理費 = 1.8574A

※通常の公共工事であれば直工に対して85.74%の経費がかかる。

共通仮設費

純工事費

現場管理費

一般管理費

工事価格

通常の公共工事の共通仮設費

- 1. 運搬費
- 2. 準備費
- 3. 役務費
- 4. 事業損失防止施設費
- 5. 技術管理費
- 6. 営繕費
- 7. 安全費

修繕に該当するのは1,2,7

ただし、運搬費は、リース会社の運搬費(見積り: 別紙参照)で計上するので、
共通仮設費率は15.19% * 2項目 / 7項目 = 4.34%
直工 * 4.34% + 運搬費 = 共通仮設費とする。

通常の公共工事の現場管理費

- 1. 労務管理費
- 2. 安全訓練に関する費用
- 3. 租税公課
- 4. 保険料
- 5. 従業員給料手当
- 6. 退職金
- 7. 法定福利費
- 8. 福利厚生費
- 9. 事務用品費
- 10. 通信交通費
- 11. 交際費
- 12. 補償費
- 13. 外注経費
- 14. 工事登録費用
- 15. 雑費

修繕に該当するのは1,2,4,5,7,9,10

現場管理費率40.98% * 7項目 / 14項目 = 20.49%
純工事費(直工 + 共通仮設費) * 20.49% = 現場管理費

通常の公共工事の一般管理費

- 1. 役員報酬
- 2. 従業員手当
- 3. 退職金
- 4. 法定福利費
- 5. 福利厚生費
- 6. 修繕維持費
- 7. 事務用品費
- 8. 通信交通費
- 9. 動力、用水光熱費
- 10. 調査研究費
- 11. 広告宣伝費
- 12. 交際費
- 13. 寄付金
- 14. 地代家賃
- 15. 減価償却費
- 16. 試験研究費償却
- 17. 開発費償却
- 18. 租税公課
- 19. 保険料
- 20. 契約補償費
- 21. 雑費

修繕に該当するのは2,4,7,8,9,19

一般管理費率14.38% * 6項目 / 21項目 = 4.10%
(純工事費 + 現場管理費) * 4.10% = 一般管理費

例1

50m³の崩土除去(礫質土)、運搬距離2kmの場合

100m³以下のためバックホウ0.2、ダンプトラック2tを使用

参考資料:作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1:上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
直接工事費計					118,000	
共通仮設費	共通仮設費率	4.34	%		22,121	
純工事費					140,121	
現場管理費	現場管理費率	20.49	%		28,711	
一般管理費	一般管理費率	4.10	%		6,922	
合計					175,754	

ケース2:通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	20.00%				27,000	
合計					162,000	

ケース3:通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	30.00%				40,500	
合計					175,500	

ケース1≒ケース3 より諸経費率30.0%を採用したい。

ケース4:通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	50	m ³	333	16,650	
ダンプトラック	2t	50	m ³	1,318	65,900	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					93,850	
共通仮設費	共通仮設費率	15.19	%		14,000	千円以下切捨て
純工事費					107,850	
現場管理費	現場管理費率	40.98	%		44,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	14.38	%		21,000	千円以下切捨て
工事価格計					172,850	

例2

120m³の崩土除去(軟岩(I)A)、運搬距離5kmの場合

100m³以上のためバックホウ0.35、ダンプトラック4tを使用

参考資料:作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1:上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.35	1	日	17,175	17,175	見積り
ダンプトラック	4t	7	台	16,700	116,900	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		7	人	13,400	93,800	県単価
直接工事費計					254,775	
共通仮設費	共通仮設費率	4.34	%		33,057	
純工事費					287,832	
現場管理費	現場管理費率	20.49	%		58,977	
一般管理費	一般管理費率	4.10	%		14,219	
合計					361,028	

ケース2:通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.35	1	日	17,175	17,175	見積り
ダンプトラック	4t	7	台	16,700	116,900	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		7	人	13,400	93,800	県単価
運搬費	往復	1	回	22,000	22,000	
諸経費	20.00%				55,355	
合計					332,130	

ケース3:通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.35	1	日	17,175	17,175	見積り
ダンプトラック	4t	7	台	16,700	116,900	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		7	人	13,400	93,800	県単価
運搬費	往復	1	回	22,000	22,000	
諸経費	30.00%				83,033	
合計					359,808	

ケース1≒ケース3 より諸経費率30.0%を採用したい。

ケース4:通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.35	120	m ³	302	36,240	
ダンプトラック	4t	120	m ³	1,703	204,360	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					251,900	
共通仮設費	共通仮設費率	15.19	%		38,000	千円以下切捨て
純工事費					289,900	
現場管理費	現場管理費率	40.98	%		118,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	14.38	%		58,000	千円以下切捨て
工事価格計					465,900	

20%

例3

10m³の崩土除去(礫質土)、運搬距離1kmの場合

100m³以下のためバックホウ0.2、ダンプトラック2tを使用

参考資料:作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1:上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
直接工事費計					69,000	
共通仮設費	共通仮設費率	4.34	%		19,995	
純工事費					88,995	
現場管理費	現場管理費率	20.49	%		18,235	
一般管理費	一般管理費率	4.10	%		4,396	
合計					111,626	

ケース2:通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	20.00%				17,200	
合計					103,200	

ケース3:通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	30.00%				25,800	
合計					111,800	

ケース1≒ケース3 より諸経費率30.0%を採用したい。

ケース4:通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	10	m ³	333	3,330	
ダンプトラック	2t	10	m ³	997	9,970	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					24,600	
共通仮設費	共通仮設費率	15.19	%		3,000	千円以下切捨て
純工事費					27,600	
現場管理費	現場管理費率	40.98	%		11,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	14.38	%		5,000	千円以下切捨て
工事価格計					43,600	

農地災害復旧事業(単独)

修繕業務における土工積算根拠統一事項

《事業概要》

公共補助災害の対象となる雨量で被災した農地及び農業施設の内、当初より補助対象外である公共災の査定申請のための測量設計及び、公共補助災害の採択基準に満たない小規模な被災箇所に対して、早急に復旧の必要な箇所に対して行う事業。

【事業費内訳】

項目	金額	備考
測量委託料	600	国庫災害査定申請用の測量設計委託
清掃委託料	800	農道・排水路等の土砂撤去等
修繕料	400	農業用施設の修繕
補助金	200	農地埋没災の補助金
計	10,000	

公共補助災害の対象となる雨量

1. 時間最大雨量20mm以上
2. 最大24時間雨量80mm以上

公共補助災害の対象となる金額

1. 原形に復旧することが著しく困難又は不適当な場合においてこれに代わるべき必要な施設をすることを目的とするもののうち、1箇所の工事費用が40万円以上のもの

ここで公共補助災害の対象となる雨量であるが工事費用が40万円以下の修繕料算定に伴う統一事項の根拠を示したい。

法面崩壊に伴う緊急な崩土の除去、水路の土砂撤去等が主な対象業務と考える。
使用機械については下表を参考にされたい。

掘削機械

掘削土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	バックホウ	0.2	小規模土工
100m ³ 以上	バックホウ	0.35	

運搬機械

運搬土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	ダンプトラック	2t	小規模土工
100m ³ 以上	ダンプトラック	4t	

敷均機械

敷均土量	使用機械	規格	備考
100m ³ 以下	ブルドーザー	11t級	残土(厚30cm)

経費の考え方

今までの経費は直工にたいして20.0%でみていたが、契約管理課によると
経費の考え方は、各課に委ねるとのことより農山村整備課及び3北独自の経費を考える。

通常の公共工事

工種区分:その他土木工事(2)

参考文献:農林水産省土地改良工事積算基準 平成23年度

直工費をA

直工費A * 14.17%

直工A + 共通仮設費 = 1.1417A

純工事費 * 32.78% = 0.3742A

(純工事費 + 現場管理費) * 15.14% = 0.2295A

純工事費 + 現場管理費 + 一般管理費 = 1.7454A

※通常の公共工事であれば直工に対して74.54%の経費がかかる。

共通仮設費

純工事費

現場管理費

一般管理費

工事価格

通常の公共工事の共通仮設費

1. 運搬事業損失防止施設費
2. 運搬費
3. 準備費
4. 安全費
5. 役務費
6. 技術管理費
7. 営繕費

修繕に該当するのは2,3,4

ただし、運搬費は、リース会社の運搬費(見積り:別紙参照)で計上するので、

共通仮設費率は14.17% * 2項目 / 7項目 = 4.04%

直工 * 4.04% + 運搬費 = 共通仮設費とする。

通常の公共工事の現場管理費

- | | |
|------------|------------|
| 1. 労務管理費 | 9. 動力用水光熱費 |
| 2. 安全訓練等費 | 10. 交際費 |
| 3. 従業員給料手当 | 11. 補償費 |
| 4. 退職金 | 12. 租税公課 |
| 5. 法定福利費 | 13. 保険料 |
| 6. 福利厚生費 | 14. 外注経費 |
| 7. 事務用品費 | 15. 工事登録費 |
| 8. 通信交通費 | 16. 雑費 |

修繕に該当するのは1,2,3,5,7,8,13,

現場管理費率32.78% * 7項目 / 16項目 = 14.34%

純工事費(直工 + 共通仮設費) * 14.34% = 現場管理費

通常の公共工事の一般管理費

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 役員報酬 | 11. 広告宣伝費 |
| 2. 従業員手当 | 12. 交際費 |
| 3. 退職金 | 13. 寄付金 |
| 4. 法定福利費 | 14. 地代家賃 |
| 5. 福利厚生費 | 15. 減価償却費 |
| 6. 修繕維持費 | 16. 試験研究費償却 |
| 7. 事務用品費 | 17. 開発費償却 |
| 8. 通信交通費 | 18. 租税公課 |
| 9. 動力、用水光熱費 | 19. 保険料 |
| 10. 調査研究費 | 20. 契約補償費 |
| | 21. 雑費 |

修繕に該当するのは2,4,7,8,9,19

一般管理費率15.14% * 6項目 / 21項目 = 4.32%

(純工事費 + 現場管理費) * 4.32% = 一般管理費

例1

5m3の崩土除去(礫質土)、運搬距離2kmの場合

100m3以下のためバックホウ0.2、ダンプトラック2tを使用

参考資料: 作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1: 上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
直接工事費計					69,000	
共通仮設費	共通仮設費率	4.04	%		19,788	
純工事費					88,788	
現場管理費	現場管理費率	14.32	%		12,714	
一般管理費	一般管理費率	4.32	%		4,385	
合計					105,887	

ケース2: 通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	20.00%				17,200	
合計					103,200	

ケース3: 通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	1	台	11,100	11,100	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		1	人	13,400	13,400	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	30.00%				25,800	
合計					111,800	

ケース1≒ケース2 より諸経費率20.0%を採用したい。

ケース4: 通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	5	m3	802	4,010	
ダンプトラック	2t	5	m3	901	4,505	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					19,815	
共通仮設費	共通仮設費率	14.17	%		2,000	千円以下切捨て
純工事費					21,815	
現場管理費	現場管理費率	32.78	%		7,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	15.14	%		4,000	千円以下切捨て
工事価格計					32,815	

例2

20m³の崩土除去(礫質土)、運搬距離2kmの場合

100m³以下のためバックホウ0.2、ダンプトラック2tを使用

参考資料:作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1:上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	2	台	11,100	22,200	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		2	人	13,400	26,800	県単価
直接工事費計					93,500	
共通仮設費	共通仮設費率	4.04	%		20,777	
純工事費					114,277	
現場管理費	現場管理費率	14.32	%		16,365	
一般管理費	一般管理費率	4.32	%		5,644	
合計					136,286	

ケース2:通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	2	台	11,100	22,200	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		2	人	13,400	26,800	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	20.00%				22,100	
合計					132,600	

ケース3:通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,175	17,175	見積り
ダンプトラック	2t	2	台	16,700	33,400	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		2	人	13,400	26,800	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	30.00%				36,383	
合計					157,658	

ケース1≒ケース2 より諸経費率20.0%を採用したい。

ケース4:通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	20	m ³	802	16,040	
ダンプトラック	2t	20	m ³	901	18,020	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					45,360	
共通仮設費	共通仮設費率	14.17	%		6,000	千円以下切捨て
純工事費					51,360	
現場管理費	現場管理費率	32.78	%		16,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	15.14	%		10,000	千円以下切捨て
工事価格計					77,360	

例3

40m³の崩土除去(礫質土)、運搬距離2kmの場合

100m³以下のためバックホウ0.2、ダンプトラック2tを使用

参考資料:作業日当たり標準作業量、平成24年度 機械借上げの基準単価、機械運搬単価表

ケース1:上記の経費を考慮した場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
直接工事費計					118,000	
共通仮設費	共通仮設費率	4.04	%		21,767	
純工事費					139,767	
現場管理費	現場管理費率	14.32	%		20,015	
一般管理費	一般管理費率	4.32	%		6,903	
合計					166,684	

ケース2:通常の修繕の経費20.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	20.00%				27,000	
合計					162,000	

ケース3:通常の修繕の経費30.0%で見た場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	1	日	17,600	17,600	見積り
ダンプトラック	2t	3	台	11,100	33,300	見積り
普通作業員		1	人	11,300	11,300	県単価
運転手(特殊)		1	人	15,600	15,600	県単価
運転手(一般)		3	人	13,400	40,200	県単価
運搬費	往復	1	回	17,000	17,000	
諸経費	30.00%				40,500	
合計					175,500	

ケース1≒ケース2 より諸経費率20.0%を採用したい。

ケース4:通常の積算の場合

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ	0.2	40	m ³	802	32,080	
ダンプトラック	2t	40	m ³	901	36,040	
普通作業員		1	人	11,300	11,300	
直接工事費計					79,420	
共通仮設費	共通仮設費率	14.17	%		11,000	千円以下切捨て
純工事費					90,420	
現場管理費	現場管理費率	32.78	%		29,000	千円以下切捨て
一般管理費	一般管理費率	15.14	%		17,000	千円以下切捨て
工事価格計					136,420	

【〇〇線土砂除去補修仕様書】

1. 補修名称 : 〇〇線土砂除去及び補修
2. 補修場所 : 延岡市 △△町
3. 補修区間 : 別紙図面参照
4. 補修内容 : ・土砂除去□□m³(流出等の土砂撤去)

5. 見積り仕様 ^(参考) : 下記のとおり

工事・項目・名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
土工						
バックホウ	m ³		日			
ダンプトラック	t		台			
普通作業員			人			
機械運搬費			回			
小計						
諸経費						30%以内
小計						
合計						

※諸経費には燃料費が含まれます。

※見積書は消費税抜きの金額で提出をお願いします。

※バックホウ及びダンプトラックはオペレーター込みの金額をお願いします。

参考資料

作業日当たり標準作業量

工 種	条 件 等	機 種 規 格	単 位	100m3当たり作業時間		日作業量		標準歩係ページ
				標準	障害あり	標準	障害あり	
地山の掘削積込	レキ質・砂質等	バックホウ0.2m3	m3	6.49	10.75	108	65	H23必携P568,752
	軟岩(I)A			8.13	16.13	86	43	H23必携P568,752
地山の掘削積込	レキ質・砂質等	バックホウ0.35m3	m3	3.82	6.37	183	110	H23必携P568,752
	軟岩(I)A			4.76	9.52	147	74	H23必携P568,752
地山の掘削積込	レキ質・砂質等	バックホウ0.60m3	m3	2.2	3.66	318	191	H23必携P568,752
	軟岩(I)A			2.75	5.49	255	128	H23必携P568,752
ブルドーザー敷均・締固	レキ質・砂質等	ブルドーザー11t	m3	0.74	1.11	946	631	H23必携P757
	軟岩(I)A			0.74	1.11	946	631	H23必携P757

※運転日当たり運転時間は最大7時間で適用

作業日当たり標準作業量

工 種	条 件 等	機 種 規 格	運搬距離	時間係数	サイクルタイム Cm	積載土量 q	時間運搬量 Vt	100m3当り 作業時間	日作業量	標準歩係ページ
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	1	12	16.8	1.1	3.5	28.57	25	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					0.9	2.8	35.71	20	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	2	12	21.6	1.1	2.7	37.04	19	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					0.9	2.2	45.45	15	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	3	12	26.4	1.1	2.2	45.45	15	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					0.9	1.8	55.56	13	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	4	12	31.2	1.1	1.9	52.63	13	H23必携P161
	軟岩(I)A					0.9	1.5	66.67	10	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	5	12	36	1.1	1.6	62.5	11	H23必携P161
	軟岩(I)A					0.9	1.3	76.92	9	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	6	12	40.8	1.1	1.4	71.43	10	H23必携P161
	軟岩(I)A					0.9	1.1	90.91	8	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	7	12	45.6	1.1	1.3	76.92	9	H23必携P161
	軟岩(I)A					0.9	1	100	7	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	8	12	50.4	1.1	1.1	90.91	8	H23必携P161
	軟岩(I)A					0.9	0.9	111.11	6	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	9	12	55.2	1.1	1	100	7	H23必携P757
	軟岩(I)A					0.9	0.8	125	6	H23必携P757
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック2t バックホウ0.20積	10	12	60	1.1	0.9	111.11	6	H23必携P757
	軟岩(I)A					0.9	0.8	125	6	H23必携P757

※運転日当たり運転時間は最大7時間で適用

作業日当たり標準作業量

工種	条件等	機種格	運搬距離	時間係数	サイクルタイム Cm	積載土量 q	時間運搬量 Vt	100m3当り 作業時間	日作業量	標準歩係ページ
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	1	13	17.8	2.2	6.6	15.15	46	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					1.8	5.4	18.52	38	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	2	13	22.6	2.2	5.2	19.23	36	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					1.8	4.3	23.26	30	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	3	13	27.4	2.2	4.3	23.26	30	H23必携P568,752
	軟岩(I)A					1.8	3.5	28.57	25	H23必携P568,752
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	4	13	32.2	2.2	3.6	27.78	25	H23必携P161
	軟岩(I)A					1.8	3	33.33	21	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	5	13	37	2.2	3.2	31.25	22	H23必携P161
	軟岩(I)A					1.8	2.6	38.46	18	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	6	13	41.8	2.2	2.8	35.71	20	H23必携P161
	軟岩(I)A					1.8	2.3	43.48	16	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	7	13	46.6	2.2	2.5	40	18	H23必携P161
	軟岩(I)A					1.8	2	50	14	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	8	13	51.4	2.2	2.3	43.48	16	H23必携P161
	軟岩(I)A					1.8	1.8	55.56	13	H23必携P161
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	9	13	56.2	2.2	2.1	47.62	15	H23必携P757
	軟岩(I)A					1.8	1.7	58.82	12	H23必携P757
機械運搬	レキ質・砂質等	ダンプトラック4t バックホウ0.35積	10	13	61	2.2	1.9	52.63	13	H23必携P757
	軟岩(I)A					1.8	1.5	66.67	10	H23必携P757

※運転日当たり運転時間は最大7時間で適用

平成24年度 機械借上の基準単価(税抜き)

名称	規格	1日1台当たり金額(円/台・日) ※補償料含む							1ヶ月1台当たり金額(円/台・月) ※補償料30日分含む							摘要
		採用単価 (平均値)	租尾リース	レンタルの ニッケン	キング	コマツ レンタル 宮崎延岡店	宮崎 ディーゼル	宮崎 ディーゼル 商事	採用単価 (平均値)	租尾リース	レンタルの ニッケン	キング	コマツ レンタル 宮崎延岡店	宮崎 ディーゼル	宮崎 ディーゼル 商事	
小型バックホウ (クローラ型)	山積(平積) 0.08m ³ (0.06m ³)	11,825		15,400	8,250				129,750		162,000	97,500				
	0.11m ³ (0.08m ³)	8,800	8,300		9,300				99,000	89,000		109,000				
	0.13m ³ (0.1m ³)	12,400	11,400	15,400	10,400				142,000	122,000	162,000	142,000				
超小旋回バックホウ (クローラ型)	山積(平積) 0.22m ³ (0.16m ³)	17,100	15,500	18,700					183,000	165,000	201,000					
	0.28m ³ (0.22m ³)	20,600	20,600						218,000	218,000						
バックホウ (クローラ型)	0.28m ³ (0.2m ³)	17,600	17,600	20,700	14,500				198,000	188,000	221,000	185,000				
	0.45m ³ (0.35m ³)	17,175	18,700		15,650				210,250	201,000		219,500				
	0.8m ³ (0.6m ³)	24,533	24,900	27,900	20,800				279,333	267,000	297,000	274,000				
バックホウ (クローラ型クレーン 付)	0.28m ³ (0.2m ³) 吊能力1.7t	19,150	20,700		17,600				219,500	221,000		218,000				
	0.45m ³ (0.35m ³) 吊能力2.9t	23,433	23,800	27,700	18,800				263,000	254,000	291,000	244,000				
	0.8m ³ (0.6m ³) 吊能力2.9t	27,633	29,000	30,900	23,000				315,667	310,000	327,000	310,000				
ホイールローダ (トラクタショベル)	山積 0.34m ³	10,550	9,900	12,400	9,350				137,167	129,000	132,000	150,500				
ダンプトラック	2t	11,100		12,400	9,800				138,000		132,000	144,000				
	4t	16,700		18,400	15,000				201,000		192,000	210,000				
トラック (クレーン装置付)	2t(2.9t吊り)	15,300		15,800	14,800				189,000		174,000	204,000				
	4t(2.9t吊り)	22,400		25,800	19,000				252,000		274,000	230,000				
不整地運搬車 キャリアダンプ (クローラ型)	1t	6,475	5,750		7,200				80,250	74,500		86,000				
	2t	9,700	9,100		10,300				134,000	119,000		149,000				
	4t	24,100	24,600		23,600				328,000	318,000		338,000				

※賃貸料金には、運搬費、燃料費、オペレーター費用は含まない。

※運搬費につきましては、別途考慮すること。

◎運搬費の参考資料（片道、税抜き単価）

距離	積載重量		1t		4t		6t	8t	10t		14t	15t	20t		22t	25t	28t	30t	35t	40t	45t	
	小物・回送	キング	ニッケン	稲尾リース	ニッケン	キング	ニッケン	キング	稲尾リース	ニッケン	キング	ニッケン	稲尾リース	ニッケン	キング	キング	キング	キング	キング	キング	キング	
5km		2,500	4,500	8,000	6,000	5,500	9,000	8,500	12,000	11,000	10,000	11,000	12,500	19,000	17,500	18,500	23,000	24,500	27,500	30,500	33,000	37,500
10km		3,500	4,500	10,000	6,000	9,000	9,000	13,000	16,000	11,000	13,500	14,500	12,500	24,000	17,500	20,000	25,500	27,500	31,000	34,500	37,500	42,000
15km		4,000				11,000		15,500			16,500	18,500				24,500	30,000	32,000	36,000	39,000	43,000	48,500
20km		4,500		13,000		13,000		17,000	19,000		19,500	21,000		28,000		28,500	34,500	36,500	41,000	45,000	49,000	55,500
25km		5,000				14,000		18,500			21,000	23,500				30,500	37,500	40,000	44,000	48,500	53,000	59,500
30km		5,500		15,000		15,000		19,500	22,000		22,500	25,000		33,000		32,500	40,000	42,500	47,000	52,000	57,000	64,000
35km		6,500				16,000		21,000			24,000	26,000				35,000	42,500	45,500	50,500	55,000	60,500	68,500
40km		7,000		17,000		17,000		22,500	25,000		25,500	27,000		37,000		37,000	45,500	48,000	53,500	59,000	64,500	73,000
45km		7,500				18,000		24,000			27,000	29,000				39,500	48,000	51,000	57,000	62,500	68,500	77,000
50km		8,000		19,000		19,000		25,000	29,000		28,500	30,500		42,000		41,500	50,500	54,000	60,000	66,000	72,500	81,500
60km		9,000		21,000		21,000		28,000	32,000		32,000	34,000		46,000		46,000	55,500	59,000	65,500	72,000	78,500	88,500
70km		10,000				23,000		30,500			35,000	36,500				50,000	60,500	64,000	71,000	78,000	85,000	95,500
80km		11,000				25,000		33,500			38,000	40,000				54,000	65,000	69,000	76,500	84,000	91,500	102,500
90km		12,000				27,000		36,000			41,000	43,500				58,000	70,000	74,000	82,000	90,000	97,500	109,500
100km		12,500				29,000		39,000			44,000	46,000				62,500	75,000	79,000	87,500	95,500	104,000	116,500
110km		13,000				30,500		41,500			46,000	48,500				65,500	79,000	83,000	92,000	101,000	109,500	123,000
120km		13,500				31,500		43,500			48,000	50,000				68,500	82,500	87,500	96,500	106,000	115,500	130,000
130km		14,000				33,000		45,500			49,500	52,000				71,500	86,500	91,500	101,500	111,000	121,000	136,000
140km		14,500				34,000		47,500			52,500	54,000				74,500	90,500	95,500	106,000	116,500	127,500	143,000
150km		15,000				35,500		49,500			53,500	55,500				77,500	94,000	99,500	110,500	121,500	132,500	149,000
160km		15,500				37,000		51,500			55,500	58,000				80,500	98,000	103,500	115,000	126,500	138,000	155,000
170km		16,000				38,000		53,500			57,500	60,000				84,000	102,000	108,000	120,000	132,000	144,000	162,500
180km		16,500				39,500		55,500			59,500	61,500				87,000	105,500	112,000	124,500	137,000	149,500	168,500
190km		17,500				40,500		57,500			61,500	63,500				90,000	109,500	116,000	129,500	142,500	156,000	175,500
200km		18,000				42,000		59,500			63,500	65,500				93,000	113,000	120,000	133,500	147,500	161,000	181,500

本庁からの距離を算出。

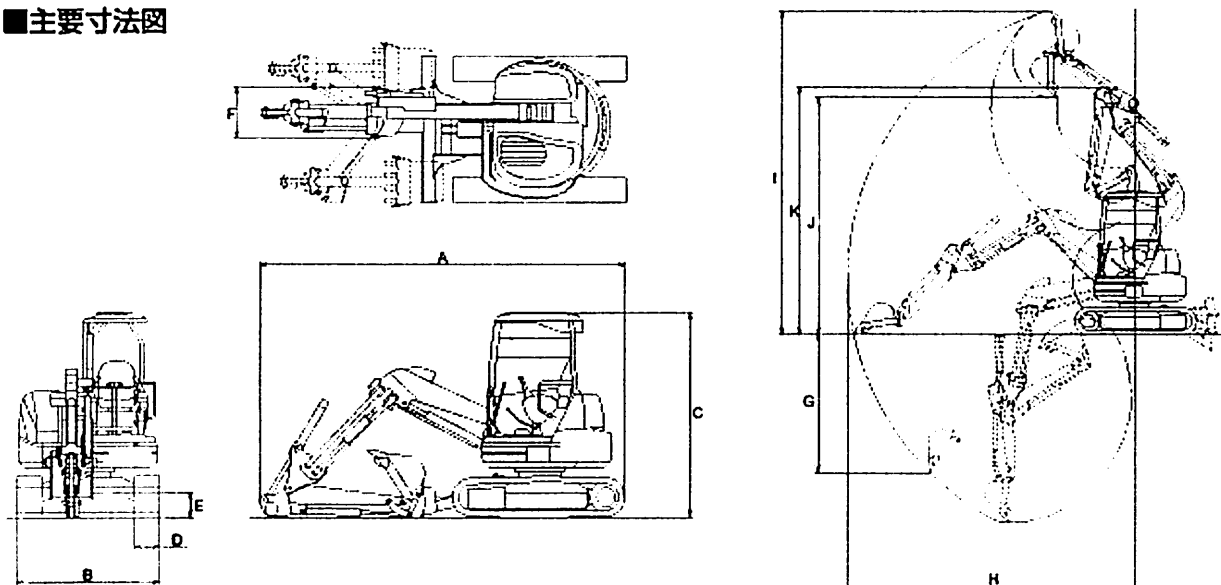
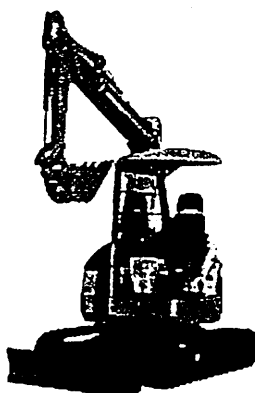
ミニバックホウ

超小旋回式

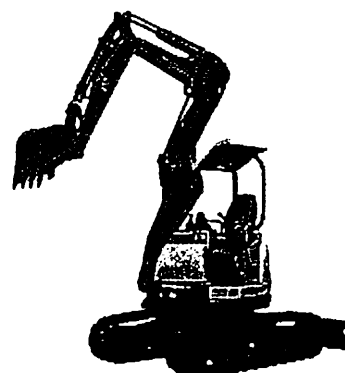
●バケット容量 (m³) 0.025~0.11

クレーン付バックホウも取り扱っています。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

■主要寸法図

●PC20UU₃

●RX303S



●B3Σ

■仕様

呼称<バケット容量>	0.025m ³		0.066m ³		0.08m ³		0.09m ³		0.11m ³	
メーカー	コマツ				ヤンマー			クボタ	コマツ	クボタ
型式	PC10UU ₃	PC20UU ₃	PC28UU ₃	B3Σ	RX303S	PC36UU ₃	RX403S			
運転整備質量(kg)	1,060	1,960	2,780	3,300	2,950	3,500	3,500			
全長<輸送時>(mm) A	2,730	3,650	3,960	4,200	4,140	4,345	4,280			
全幅(mm) B	1,000	1,450	1,550	1,550	1,550	1,740	1,700			
全高<輸送時>(mm) C	2,075	2,295	2,390	2,525	2,370	2,445	2,370			
履帯幅(mm) D	180	250	300	300	300	300	300			
最低地上高(mm) E	160	285	320	320	290	290	290			
バケット容量<既JIS>(m ³)	0.025	0.066	0.08	0.08	0.09	0.09	0.11			
標準バケット幅(mm) F	350	500	500	490	480	600	600			
最大垂直掘削深さ(mm) G	1,250	1,950	2,210	2,400	2,340	2,350	2,660			
最大掘削半径(mm) H	2,935	3,750	4,300	4,680	4,510	4,855	4,850			
最大掘削高さ(mm) I	3,690	4,430	4,920	5,150	5,220	5,500	5,510			
最大ダンプ高さ(mm) J	2,900	3,330	3,620	3,730	3,780	4,020	4,060			
バケットオフセット量<左/右>(mm)	325/450	700/420	750/540	885/330	800/505	820/520	810/530			
後端旋回半径(mm)	500	725	775	775	770	870	850			
作業履帯最小旋回時高さ(mm) K	2,730	3,520	3,830	3,730	3,890	4,210	4,090			
定格出力(kW[PS])	6.5[8.8]	14[19]	19.1[26]	18.1[24.6]	19.9[27]	20.6[28]	20.6[28]			
燃料タンク(ℓ)	10	25	37	42	40	42	40			
資格要件	特別教育									
低騒音指定型	超低	超低	超低	超低	超低	超低	超低			
排気ガス対策型	-	2次	2次	3次	2次	2次	2次			
商品コード	HC020602	HC021102	HC021302		HC021402		HC021602			

注)仕様はゴムシュー標準

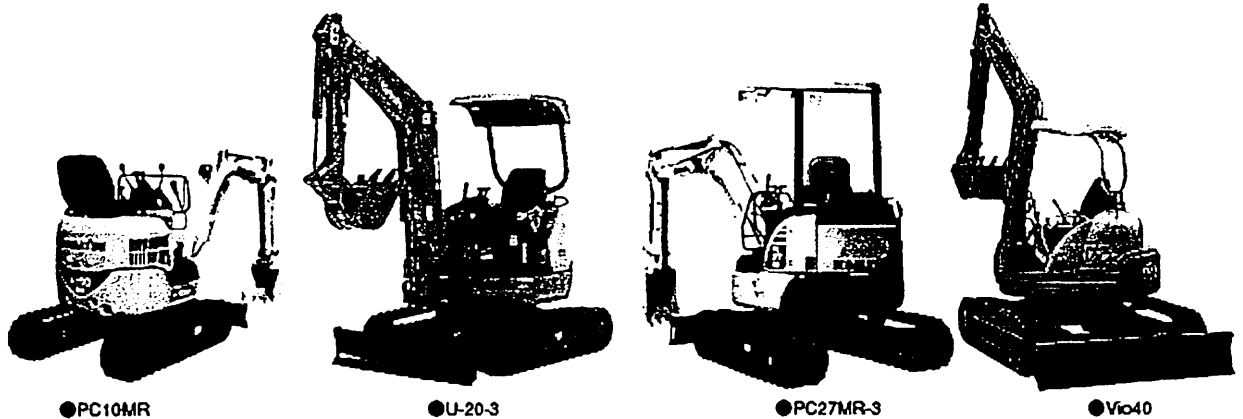
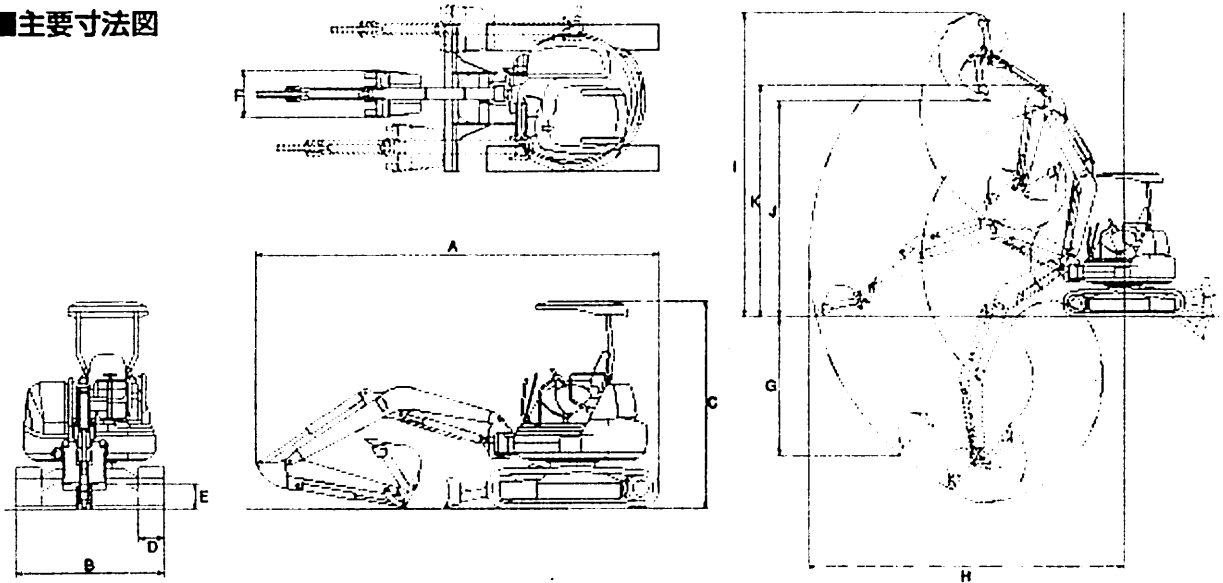
ミニバックホウ

後方小旋回式

●バケット容量 (m³) 0.025~0.16

クレーン付バックホウも取り揃えています。詳しくは様子の営業所までお問い合わせ下さい。

■主要寸法図



●PC10MR

●U-20-3

●PC27MR-3

●Vio40

■仕様

呼称<バケット容量>	0.025m ³	0.044m ³	0.066m ³	0.08m ³	0.09m ³	0.11m ³	0.14m ³	0.14m ³	0.16m ³
メーカー	コマツ	CAT	クボタ		コマツ			ヤンマー	
型式	PC10MR	301.5CR	U-20-3	PC27MR-3	PC30MR-3	PC35MR-3	PC40MR-3	Vio40-3	U-50-5
運転整備質量(kg)	1,030	1,575	1,980	2,750	2,910	3,350	3,915	3,970	4,600
全長<輸送時>(mm)	A	2,990	3,470	3,845	4,240	4,560	4,825	5,160	5,510
全幅(mm)	B	1,000	980~1,340	1,400	1,550	1,550	1,740	1,960	1,970
全高<輸送時>(mm)	C	1,430	2,330	2,250	2,520	2,520	2,550	2,530	2,455
履帯幅(mm)	D	180	230	250	300	300	300	350	400
最低地上高(mm)	E	160	175	265	320	305	290	290	360
バケット容量<純JIS>(m ³)		0.025	0.044	0.066	0.08	0.09	0.11	0.14	0.14
標準バケット幅(mm)	F	350	450	450	500	500	600	600	650
最大垂直掘削深さ(mm)	G	1,450	1,720	1,900	2,080	2,400	2,690	2,570	2,850
最大掘削半径(mm)	H	3,125	3,800	4,140	4,650	5,050	5,300	5,685	5,470
最大掘削高さ(mm)	I	3,030	3,570	4,070	4,480	4,840	5,000	5,155	5,650
最大ダンプ高さ(mm)	J	2,230	2,580	2,700	3,190	3,350	3,530	3,535	4,000
ブームスイング角度<左右>(度)		55/80	70/50	75/55	80/50	80/50	75/55	85/50	70/70
後機旋回半径(mm)		510	625	710	775	2,055	870	980	1,670
作業機最小旋回時高さ(mm)	K	155	2,580	2,805	1,980	3,350	2,030	4,225	3,890
定格出力(kW/PS)		6.8[9.2]	11.3[15.4]	14[19]	19.7[26.8]	21.4[29.1]	21.4[29.1]	28.5[39]	22.6[30.7]
燃料タンク(L)		12	22	28	44	44	44	65	55
資格/要件	特別教育								
駆動音型	超低	超低	超低	超低	超低	超低	超低	超低	超低
排気ガス対策型	-	3次	3次	オフロード	3次	オフロード	オフロード	2次	オフロード
商品番号	HC020601	HC020901	HC021101	HC021301	HC021402	HC021601	HC011901	HC021901	HC012101

注)仕様はゴムシュー標準

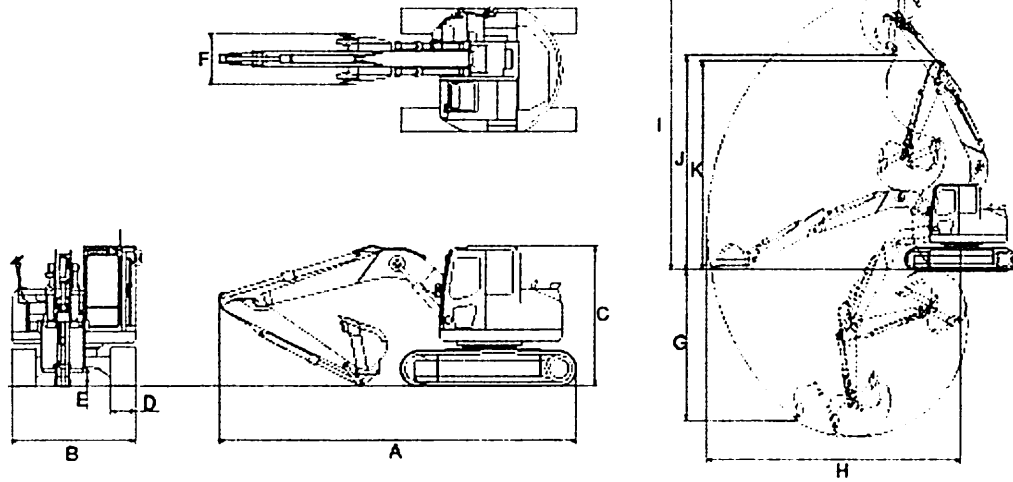
バックホウ

後方小旋回式

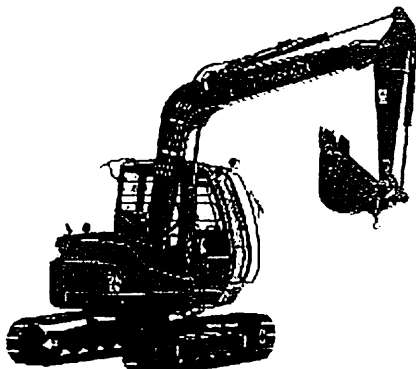
●バケット容量 (m³) 0.28~0.8

クレーン付バックホウも取り揃えています。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

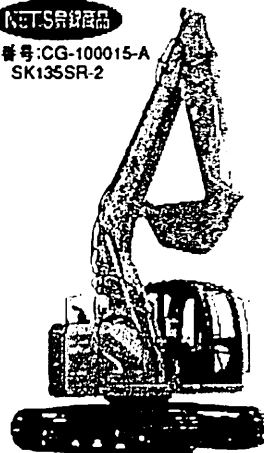
■主要寸法図



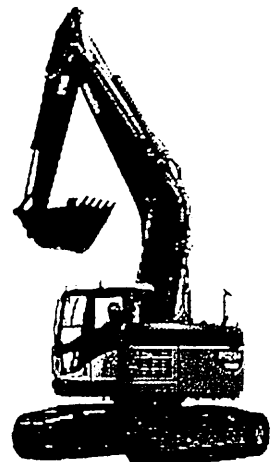
ONISHIO 登録商標
登録番号:CG-100015-A
SK135SR-2



●ZX75US



●SK135SR-2



●PC228US-3

■仕様

呼称<バケット容量>	0.28m³			0.45m³			0.6m³		0.8m³	
	コマツ	日立	コベルコ	コマツ	日立	コベルコ	コマツ	CAT		
メーカー	PC78US	ZX75US	SK70SR	PC128US	ZX135US	SK135SR	PC228US	320CU		
型式										
運転整備重量(kg)	7,290	7,100	7,570	12,950	13,400	13,800	21,800	22,800		
全長<輸送時>(mm)	A 5,770	5,870	5,830	7,260	7,360	7,490	8,700	8,730		
全幅(mm)	B 2,320	2,690	2,320	2,490	2,500	2,490	2,860	2,800		
全高<輸送時>(mm)	C 2,730	2,320	2,740	2,850	2,780	2,820	3,035	3,010		
履帯幅(mm)	D 450	450	450	500	500	500	600	600		
最低地上高(mm)	E 360	360	360	390	440	440	440	450		
バケット容量<新JIS>(m³)	0.28	0.28	0.28	0.45	0.5	0.5	0.8	0.8		
標準バケット幅(mm)	F 750	660	750	953	1,010	1,000	1,150	1,100		
最大掘削深さ(mm)	G 3,610	3,870	3,450	4,860	5,010	4,890	5,980	6,010		
最大掘削半径(mm)	H 6,380	6,430	6,460	8,230	8,380	8,190	9,875	9,930		
最大掘削高さ(mm)	I 7,300	7,210	7,390	9,260	9,240	9,190	10,700	9,400		
最大ダンプ高さ(mm)	J 5,180	5,120	5,330	6,910	6,780	6,740	7,825	6,580		
後旋回半径(mm)	1,240	1,810	1,290	1,480	1,480	1,490	2,310	3,630		
作業機最小旋回時高さ(mm)	K 5,570	5,590	5,730	6,840	6,840	6,830	8,250	7,510		
定格出力(kW[PS])	42.8[58]	40.5[55]	41[56]	72.1[98]	69[94]	69.2[92.8]	107[145]	103[140]		
燃料タンク(L)	125	120	120	200	220	200	320	284		
資格<掘削作業>	技能講習									
最低荷指定型	低	低	超低	超低	超低	超低	低	低		
排出ガス対策型	オフロード	2次	オフロード	オフロード	オフロード	オフロード	2次	2次		
商品コード	HC013301			HC014601	HC014701		HC015301			

0.28バックホウスタンダード機も御用意できます。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

土木機械(掘削) バックホウ 後方小旋回式

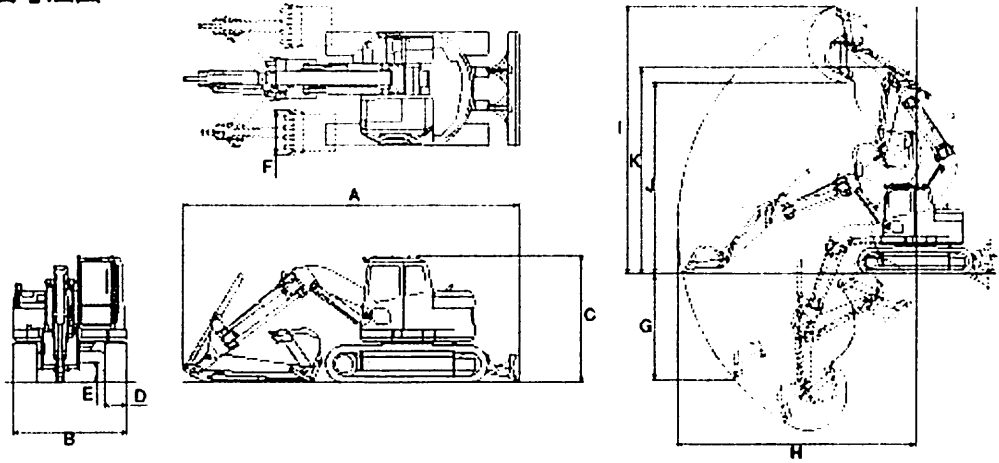
バックホウ

超小旋回式

●バケット容量 (m³) 0.28~0.45

クレーン付バックホウも取り揃えています。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

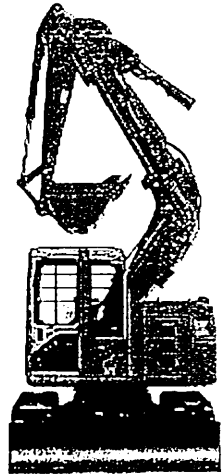
■主要寸法図



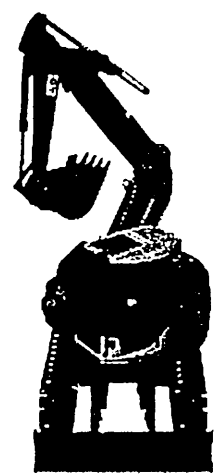
NETIS登録商品
登録番号:CG-100015-A
SK75UR-5



●SK75UR-5



●ZX135UR



●PC128UU-2

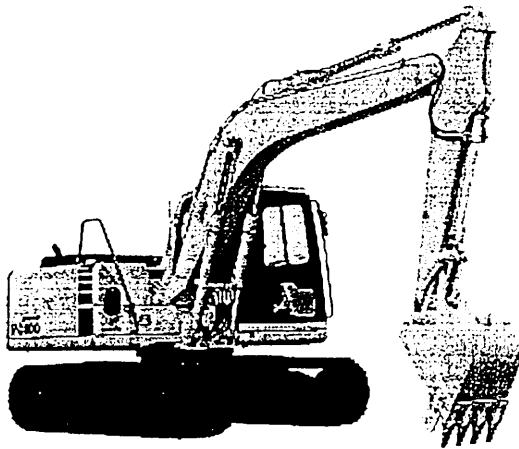
■仕様

呼称<バケット容量>	0.28m ³	0.28m ³	0.28m ³	0.28m ³	0.45m ³	0.45m ³	0.45m ³
メーカー	コマツ	CAT	コベルコ	日立	日立	コマツ	CAT
型式	PC78UU ₄	308DSR	SK75UR-5	ZX75UR	ZX135UR	PC128UU ₂	313CSR
運転整備重量(kg)	7,700	8,380	8,270	8,200	14,400	13,400	14,000
全長<輸送時>(mm)	A 6,060	6,060	6,170	6,020	7,270	7,400	7,480
全幅(mm)	B 2,330	2,320	2,320	2,320	2,490	2,490	2,490
全高<輸送時>(mm)	C 2,750	2,590	2,670	2,720	2,780	2,795	2,820
履帯幅(mm)	D 450	450	450	450	500	500	500
最低地上高(mm)	E 400	350	360	410	500	455	440
バケット容量<新JIS>(m ³)	0.28	0.28	0.28	0.28	0.45	0.45	0.45
標準バケット幅(mm)	F 750	800	750	660	850	953	895
最大垂直掘削深さ(mm)	G 3,160	3,350	3,320	3,450	3,980	3,240	3,600
最大掘削半径(mm)	H 6,400	6,370	6,550	6,440	7,590	7,285	7,390
最大掘削高さ(mm)	I 7,360	7,210	7,710	7,400	8,650	4,800	8,470
最大ダンプ高さ(mm)	J 5,290	5,090	5,640	5,310	6,220	5,915	6,060
後端旋回半径(mm)	1,200	1,290	1,290	1,160	1,465	1,480	1,380
作業機最小旋回時高さ(mm)	K 5,490	5,450	5,760	5,490	6,490	6,350	6,530
定格出力(kW[PS])	40.5[55]	41.5[56]	41[56]	40.5[55]	63[85]	64[87]	59[80]
燃料タンク(ℓ)	125	125	120	120	200	200	200
資格<掘削作業>	技能講習						
低騒音指定型	低	低	超低	低	低	低	低
排出ガス対策型	2次	オフロード	オフロード	2次	2次	1次	2次
商品コード	HC013302				HC014602		

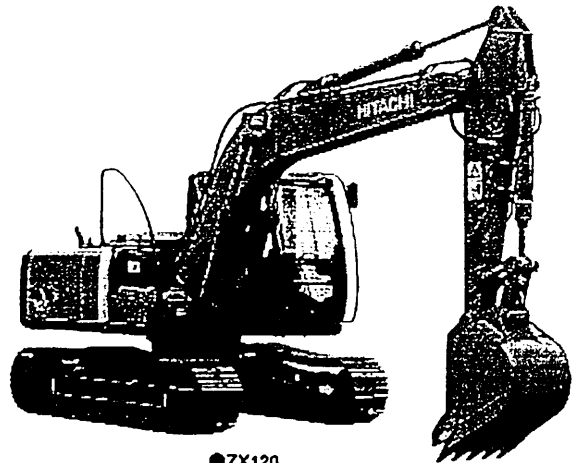
バックホウ

●バケット容量 (m³) 0.4~0.5

クレーン付バックホウも取り扱っています。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

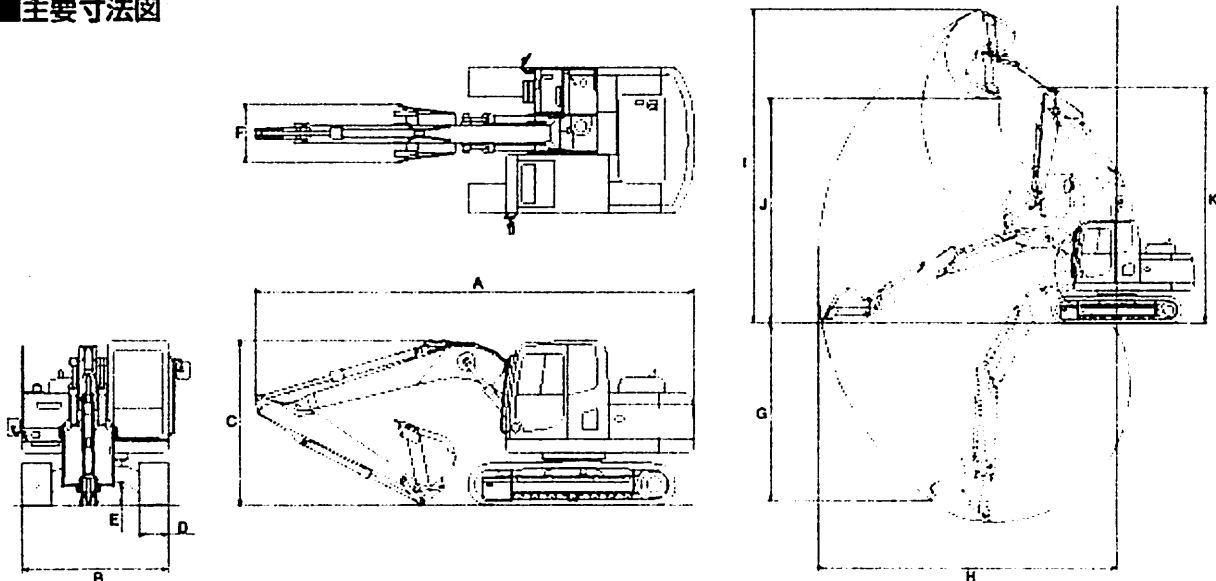


●PC100



●ZX120

■主要寸法図



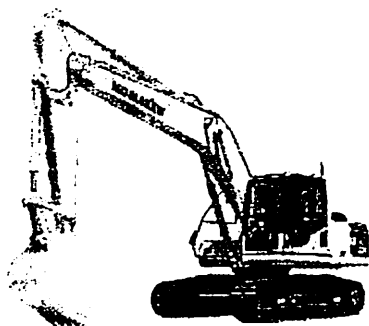
■仕様

呼称<バケット容量>	0.4m ³	0.45m ³	0.5m ³			
メーカー	コマツ	日立	CAT	CAT	コマツ	日立
型式	PC100	ZX110	312C	312D	PC120	ZX120
運転整備重量(kg)	10,700	10,900	12,200	12,500	11,700	12,100
全長<輸送時>(mm) A	7,170	7,280	7,570	7,610	7,595	7,660
全幅(mm) B	2,490	2,490	2,890	2,490	2,490	2,490
全高<輸送時>(mm) C	2,725	2,740	2,825	2,830	2,715	2,740
履帯幅(mm) D	500	500	500	500	500	500
最低地上高(mm) E	400	440	455	435	400	440
バケット容量<新JIS>(m ³)	0.4	0.45	0.5	0.5	0.5	0.5
標準バケット幅(mm) F	963	1,010	990	990	979	1,010
最大垂直掘削深さ(mm) G	4,500	4,110	4,970	5,000	4,940	4,550
最大掘削半径(mm) H	7,720	7,760	8,300	8,300	8,290	8,320
最大掘削高さ(mm) I	7,970	8,110	8,475	8,480	8,610	8,570
最大ダンプ高さ(mm) J	5,700	5,700	6,095	6,100	6,170	6,160
後向き半径(mm) K	2,330	2,130	2,440	2,140	2,330	2,130
作業機最小旋回時高さ(mm)	6,000	6,150	6,460	6,440	6,255	6,460
定格出力(kW/PS)	58.8[80]	69[94]	67[91]	67[91]	66.2[90]	69[94]
燃料タンク(ℓ)	240	250	250	250	240	250
資格	技能講習					
低騒音型	低	超低	低	超低	低	超低
排出ガス対策型	1次	オフロード	2次	オフロード	2次	オフロード
商品コード	HC0145	HC0146	HC0147			

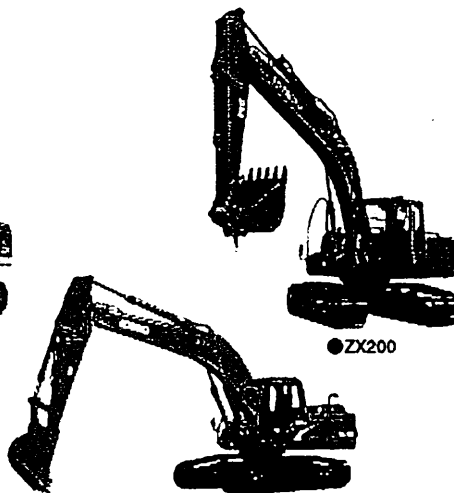
バックホウ

●バケット容量 (m³) 0.8

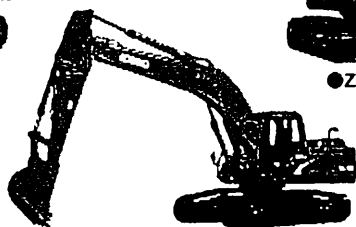
クレーン付バックホウも取り扱っています。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。



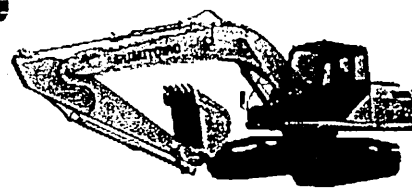
●PC200



●ZX200

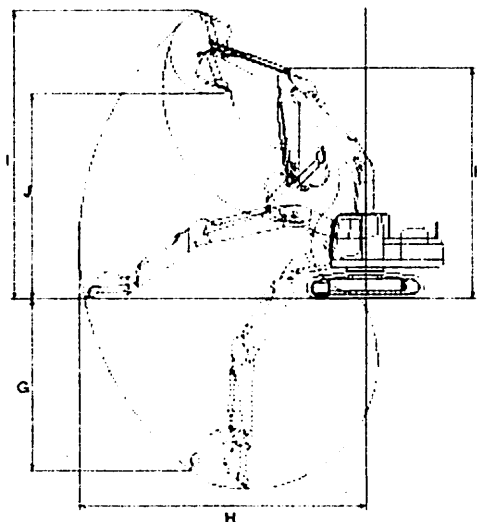
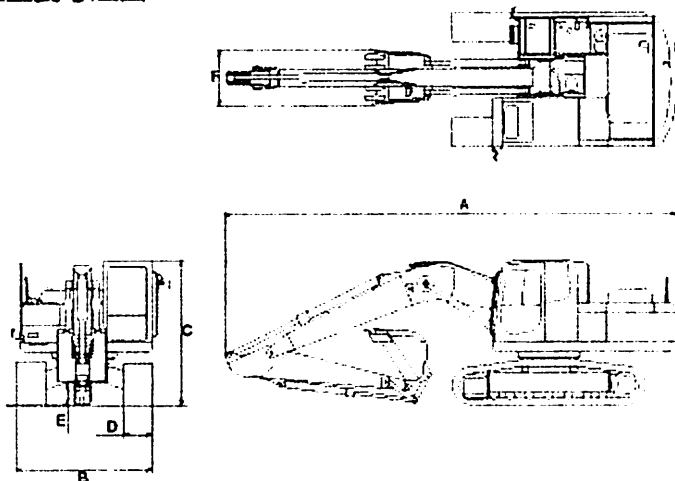


●SK200



●SH200

■主要寸法図



■仕様

母称<バケット容量>	0.8m ³				
メーカー	コマツ	日 立	CAT	コベルコ	住 友
型式	PC200	ZX200	320D	SK200	SH200
運転整備重量(kg)	19,500	19,400	20,300	19,700	19,900
全長<輸送時>(mm)	A 9,425	9,500	9,400	9,450	9,400
全幅(mm)	B 2,800	2,860	2,800	2,800	2,800
全高<輸送時>(mm)	C 3,040	2,970	3,010	3,030	2,970
履帯幅(mm)	D 600	600	600	600	600
最低地上高(mm)	E 440	450	450	450	460
バケット容量<新JIS>(m ³)	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
標準バケット幅(mm)	F 1,170	1,030	1,110	1,160	1,130
最大垂直掘削深さ(mm)	G 5,980	6,050	6,050	6,100	6,960
最大掘削半径(mm)	H 9,875	9,910	9,940	9,900	9,900
最大掘削高さ(mm)	I 10,000	9,800	9,410	9,720	9,610
最大ダンプ高さ(mm)	J 7,110	6,780	6,570	6,910	6,810
後端旋回半径(mm)	3,040	3,540	3,660	2,750	2,720
作業機最小旋回時高さ(mm)	K 8,005	7,650	7,510	7,680	7,640
定格出力(kW/PS)	110(150)	103(140)	103(140)	118(160)	117.3(160)
燃料タンク(ℓ)	400	360	410	370	410
資格要件	技能講習				
低騒音型	超低	超低	超低	超低	超低
新出ガス対策型	オフロード	2次	オフロード	オフロード	オフロード
商品コード	HC0153				

農山村整備課 JW-W-CAD 利用事例紹介

平成24年5月29日（火）

基本項目：ファイル操作とレイヤグループとレイヤの考え方について

1. JW-W とは
2. JW-Wにおけるファイル操作について
3. レイヤグループ、レイヤとは？
4. レイヤグループ分け及びレイヤの整理について

注：本説明資料は、正式なファイル基準やJW-Wの説明書から引用した物では無く、説明者の経験、知識による物が大きいため必ずしも正しい物ではない。

『ほんまでっか?!』という視点と広い心で参照してください。

1. JW-W とは

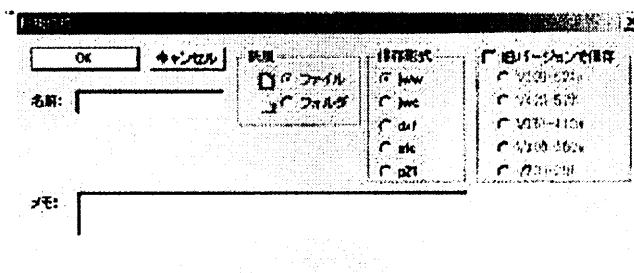
製図ソフトである JW-CAD (以下 JWC) の機能と操作性を継承した汎用 2 次元 CAD である。JWC が DOS 版 CAD であったことから Windows に対応した CAD ソフトとして作成された。(以下 JW-W を JW と称す)

2. ファイル操作について

JW により操作可能な図面ファイルは、以下の 4 形式である。

(1) JW ファイル(拡張子 : jww)

JWCAD のスタンダードファイル形式。通常、市役所内の図面管理は、この形式で行われる。



(2) JWC ファイル (拡張子 : jwc)

前述した DOS 版 CAD のファイル形式。JW との互換性は、抜群だが平成 15 年度以降減少、平成 24 年度現在、ほぼ目にする事はない。

(3) DXF ファイル(拡張子 : dxf)

CAD ソフトにおける共通ファイル形式。ファイル変換時の相性としては、レイヤや縮尺、文字変換に難がある。AutoCAD との互換性が良いことから、AutoCAD を使用する業者さんが多様。

また、測量専用 CAD や施工管理ソフトからの変換が可能なものが多いが、電子納品化が推進される前に流行した形式であるため、近年のやりとりは、ソフト同士の互換性による補助的役割が大きい。

(4) SXF ファイル (拡張子 : sfc 又は p21) Scadec data eXchange Format

CAD ソフトにおける共通ファイル形式。現在の電子納品における指定ファイル形式である。JW とのファイル変換時の互換性は、SXF3.0 以上のバージョンファイルであれば、レイヤ分けまで可能。

ただし、電子納品に対応していないソフト (更新していないソフト含む) においては、互換性に難がある。

参考) CAD ソフトのファイル形式を掲載する。

AutoCAD (拡張子: dwg) DXF とのファイル互換性が良い。近年は、SFX にも対応。
HO-CAD (拡張子: ho) 測量座標対応 CAD。JW との互換性は良い。フリーソフト。
V-nas (拡張子: vnas) 電子納品対応 CAD。JW との互換性も良い。KTS 作成。
福井コンピュータ作成の BLUE や MUSASI などが利用者の多い CAD である。

参考2) その他、JW を扱う上では、環境設定ファイルの jwf や jwb、jws 等があるが、
これは、別の機会に！

3. レイヤグループとレイヤについて

3-1. 基本概念

レイヤグループ（以下グループ）とレイヤという言葉は馴染のある言葉に置き換えると

グループ＝紙、レイヤ＝層

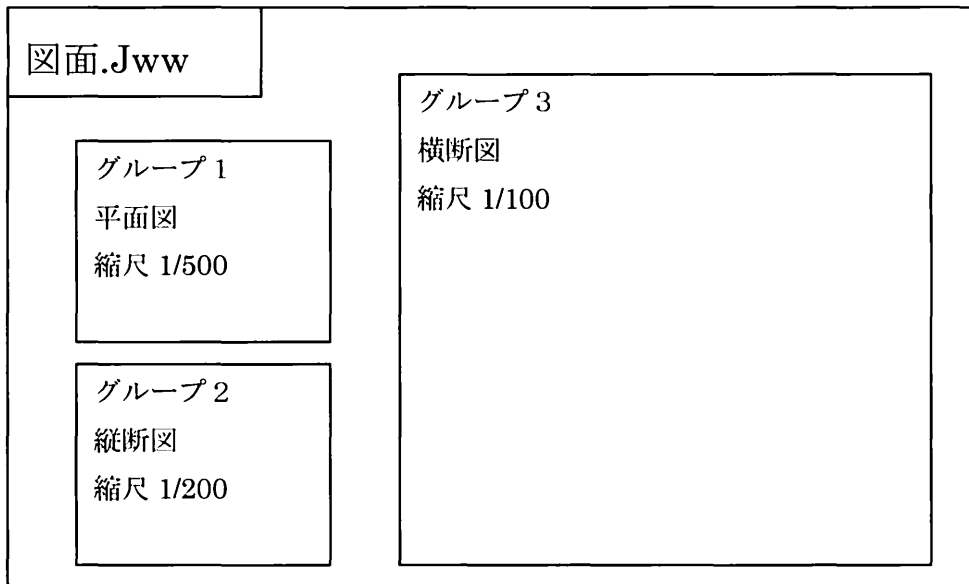
これは、“1つのCADファイルは、数枚の紙と紙を構成する層によって形成される”ためです。

CADの編集においては、ファイルを構成するグループとレイヤに約束事を設ける事で、編集作業やデータの共有化が容易な事になってくるソフトです。（詳細は後程）

3-2. 役割

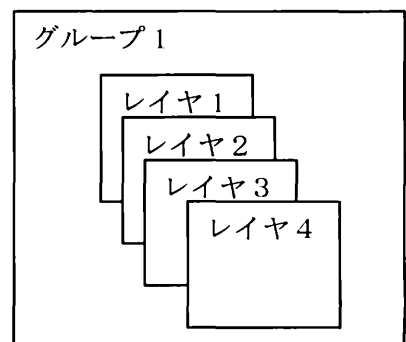
(1) グループ

グループとは、ファイルを構成する最大16枚の紙です。グループは、16枚のレイヤと呼ばれる層で構成され、グループにはそれぞれ縮尺を持たせることができるため、図面の種類に応じて、また、縮尺の必要性に応じて新たなグループを作成する事をお勧めします。



(2) レイヤ

レイヤとは、前述したとおりファイルを構成する最大16枚の層です。レイヤは、線や文字といった図面要素で構成されます。図面要素の種類、用途に応じて新たなレイヤを作成する事をお勧めします。



4. グループ及びレイヤの整理について

グループ及びレイヤの整理については、3-2. 役割で述べたとおり、図面要素の種類や用途に応じて作成（整理）することがデータ管理及び編集上望ましい。

そこで、本章においてグループ及びレイヤの整理について、一例を紹介します。

4-1. グループ及びレイヤの名前変更

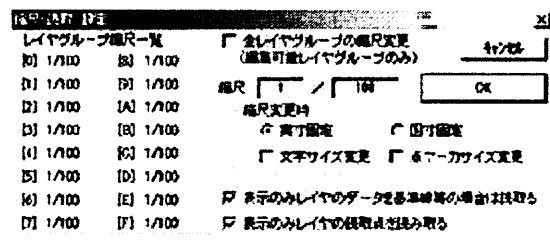
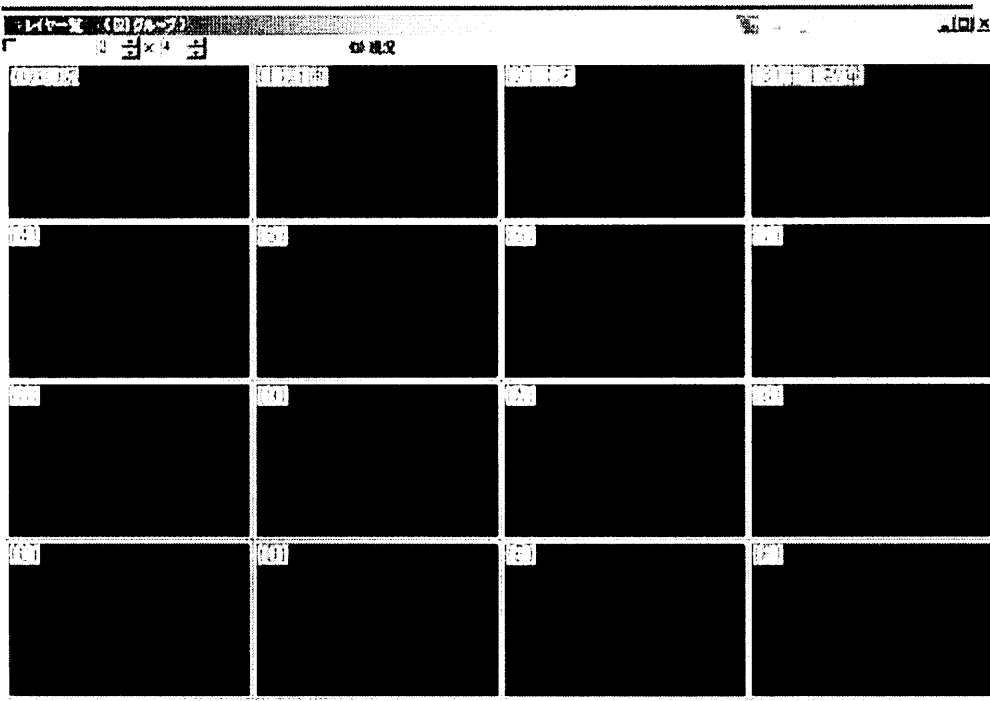
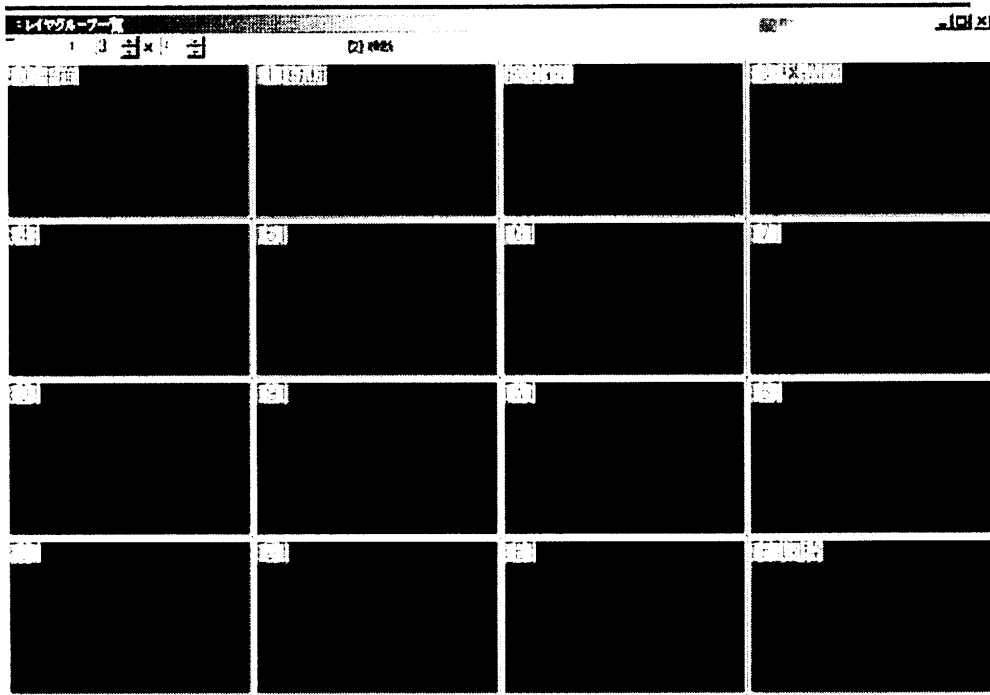
グループとレイヤの名前を付けて管理をすることで複数人での図面の管理がしやすいファイルを作成する。

JW における初期設定では、グループ及びレイヤは、数字(1~9)とアルファベット(A~F)で管理されている。このため、下図に記す JW 画面の場合 0-0(グループ 0・レイヤ 0)に作図される状況である。

The screenshot shows the JW software interface. The main window displays a grid of layer and group settings. Callouts point to 'レイヤ' (Layer), 'レイヤ名' (Layer Name), '縮尺' (Scale), and '用紙サイズ' (Paper Size). A dialog box in the foreground shows the 'グループの状態' (Group Status) dialog with fields for 'グループ名' (Group Name) and 'レイヤ名' (Layer Name).

レイヤ名を設定すると表示が変わり編集がしやすくなります。

グループ及びレイヤ整理の一例



縮尺設定画面

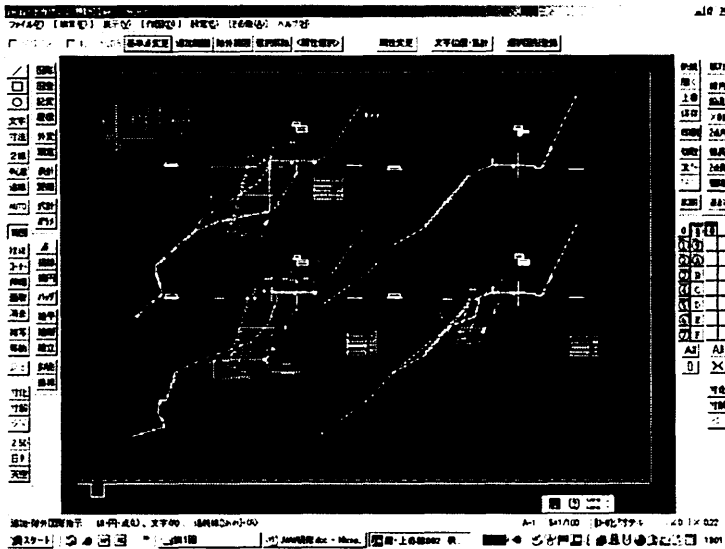
グループ毎に縮尺が設定できる。

4-2. グループ及びレイヤの移動

ここでは、4-1. で作成したグループ及びレイヤに図面要素を移動させる操作を紹介します。

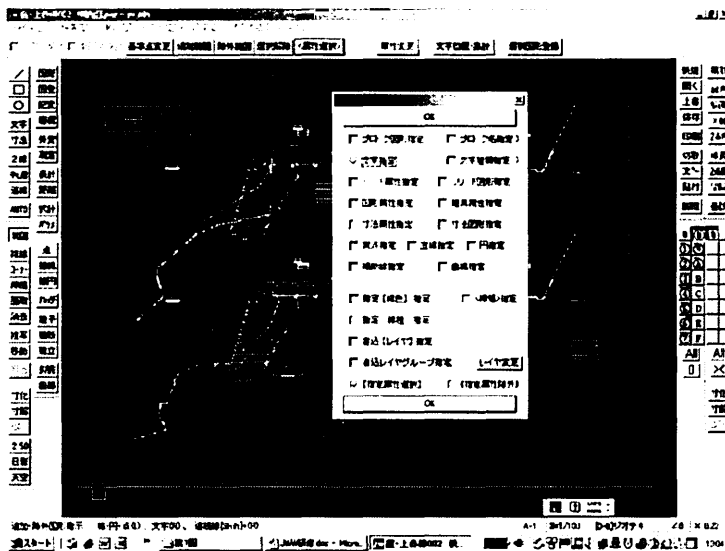
【操作方法】

例) グループ0にある文字をグループ1へ移動する場合。



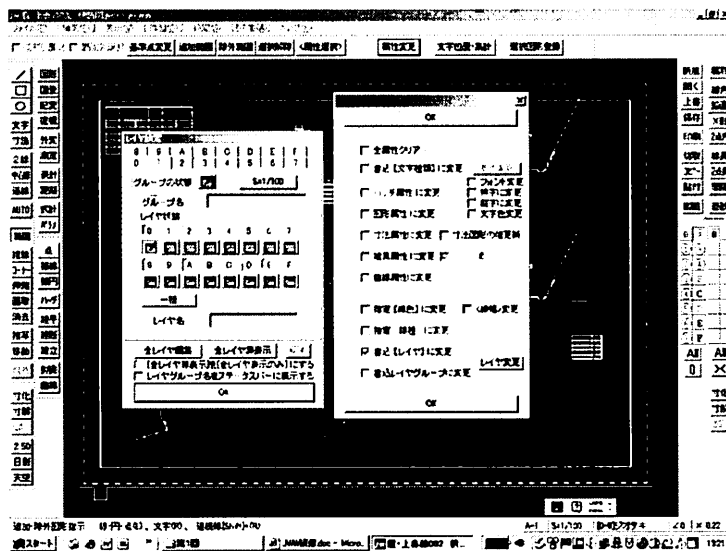
1) 編集メニュー

範囲選択→範囲を選択



2) 〈属性選択〉

→文字指定



3) 属性変更

→書込レイヤグループに変更

→グループを指定

→完了

以上の作業でグループの移動は完了です。

ちなみに移動先のグループでのレイヤ分けは、元グループの設定に従います。

レイヤについても作業は同様です。